

SH-07F

取扱説明書 '14.5

はじめに

このたびは、「SH-07F」をお買い上げいただきま して、まことにありがとうございます。SH-07F をご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取 り扱いください。

SH-07Fの操作説明について

SH-07Fの操作は、本書のほかに、「使いかたガイ ド」(本FOMA端末に搭載)や「取扱説明書(詳細 版)」(PDFファイル)で説明しています。

- 「取扱説明書 | (本書) 画面の表示内容や基本的な機能の操作につ いて説明
- ■「使いかたガイド」(本FOMA端末に搭載) よく使われる機能の概要や操作について説 明

SH-07Fから ノーマルメニューで「便利 ツール] ▶ [使いかたガイド] ▶ 項目を選ぶ

■「取扱説明書(詳細版)」(PDFファイル) すべての機能の詳しい案内や操作について 説明

パソコンから ドコモのホームページでダ ウンロード

https://www.nttdocomo.co.jp/support/ trouble/manual/download/index.html

※本書の最新情報もダウンロードできます。 なお、URLおよび掲載内容については、将 来予告なしに変更することがあります。

本体付属品





電池パック SH39



SH-07F本体(保証書付き)

卓トホルダ SH46





取扱説明書

- ●本FOMA端末に対応したオプション品について 11 00 P87
- 本書では、主にきせカえツールの設定が本体 色「Green lの場合で説明しています。
- 本書に記載している画面やイラストはイ メージです。実際の製品とは異なる場合があ ります。
- ・ この『SH-07F取扱説明書』の本文中において
 は、「SH-07F Iを「FOMA端末 Iと表記させてい ただいております。あらかじめご了承くださ $\left| \cdot \right|_{2}$
- 本書の内容の一部または全部を無断転載す ることは禁止されています。
- ●本書の内容に関して、将来予告なしに変更す ることがあります。

はじめに	FOMA端末について2 各部の名称と機能3 安全上のご注意(必ずお守りください) 5	取り扱い上のご注意15 防水/防塵性能18	
基本の操作	事前の準備24 画面の説明28 文字入力34	音/画面設定35 ロック/セキュリティ39	C
つながる	電話45 メール51	電話帳55	0
しらべる	i モード∕フルブラウザ57	i チャネル60	0
たのしむ	カメラ61 ワンセグ65 Music68	i アプリ∕iウィジェット70 i モーション71	0
より便利に	あサイフケータイ72 i コンシェル73	便利ツール74 データ管理76	
その他	サポート81 付録88	索引100	

目 次

FOMA端末について

- SH-07Fは、W-CDMA・GSM/GPRS方式に対応 しています。
- FOMA端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かないところ、屋外でも電波の弱いところおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見聞きしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご3承<ださい。。</p>
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三 者により通話を傍受されるケースもないとはい えません。しかし、W-CDMA・GSM/GPRS方式 では秘話機能をすべての通話について自動的に サポートしますので、第三者が受信機で傍受し たとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- FOMA端末は音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪いところへ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。

- あ客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容(電話帳、スケジュール、メモ、伝言メモ、音声メモなど)は、定期的にメモをとったり、microSDカードなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いします。FOMA端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご3承ください。
- あ客様はSSL/TLSをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。お客様によるSSL/TLSのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSL/TLSの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、 万が一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめごろ承ください。認証会社:日本ペリサイン株式会社、サイバー

トラスト株式会社、GMOグローバル サイン株式会社、RSAセキュリティ 株式会社、セコムトラストシステム ズ株式会社、株式会社コモドジャパ ン、Entrust, Inc.、Go Daddy, Inc.

- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアおよび FOMAハイスピードエリアに対応しております。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られておりますが、一部に点灯しないドット(点) や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 市販のオプション品については、当社では動作 保証はいたしませんので、あらかじめご了承く ださい。







●本書で記載しているボタンは、実際のデザインとは異なります。

イヤホンのご利用について

別売りの外部接続端子対応のイヤホンを接続 してください。

なお、外部接続端子に非対応のイヤホンをご 利用になる場合には、別売りの変換アダプタ を接続してご利用ください。

外部接続端子用ステレオイヤホンマイク 01(別売)接続例

ACアダプタ(充電)およびステレオイヤホンマ イク 01(イヤホンマイク端子)の差込口が共通 になっております。



1 受話口

2 空気穴

- FOMA端末内の余分な空気を抜くための穴です。
- 🔁 メインディスプレイ (☞P.28)
- ⑤ (2):メール/操作ガイダンス用ボタン (12):ア.30、P.52)

6 2:開始/ハンズフリーボタン(☞P.45)

- 7 1~9、≥、0、 ::ダイヤル/文字入力ボタン
- 8 2: MULTI/ i ウィジェットボタン
- ③ ③:マルチガイドボタン(2) P.30)
- ① :カメラ/操作ガイダンス用ボタン (127 P.30、P.62)
- ① (ア): i モード/操作ガイダンス用ボタン (137 P.30、P.57)
- 12 🖙 (よ): i チャネル/クリアボタン(CTP.60)
 - チャネル一覧を表示します。
 - 1つ前の画面に戻します。
- 📧 🖻:電源/終了ボタン(@P.27)
 - 電源を入れる/切るときに2秒以上押します。
 - 起動中の機能を終了して待受画面に戻します。
- - ブライトモードを起動します。
 - ワンセグを起動します。
- [送話ロ/マイク
- 16 充電端子(@P.25)
 - 付属の卓上ホルダで充電するための端子です。
- 📶 外部接続端子
 - 充電時およびイヤホンマイク接続時などに使用する統合端子です。
- 18 サブディスプレイ(12 P.29)
- 🔃 着信/充電ランプ
 - 着信時などに点滅します。
 - 充電中に点灯します。
 - カメラ起動中/撮影中に点灯/点滅します。
- 20ドコモminiUIMカードスロット(27P.24)
- 21 microSDカードスロット(127 P.77)

22 🛛:サイドボタン

- 静止画や動画を撮影するときに使用します。
 28 カメラ
- 静止画や動画を撮影するときに使用します。
 2. 赤外線ポート(137 P.78)
- 🔠 FOMAアンテナ※
- 💯 ストラップ取り付け口
- 27 スピーカー
- \overline リアカバー(☞P.19)
 - リアカバーの裏側に貼付されているシール は、はがさないでください。無線機能に影響を およぼします。
- 🛽 🔎 マーク(喧 P.72、P.79)
- ※ アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ 付近を手で覆うと品質に影響をおよぼす場合が あります。
- ワンセグアンテナは本体に内蔵されており、 FOMA端末全体がアンテナの役割をしています。



- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお 読みの上、正しくお使いください。
 また、お読みになった後は大切に保管してくだ さい。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用 をした場合に生じる危害や損害の程度を説明して います。

▲ 危険	この表示は、取り扱いを誤った 場合、「死亡または重傷を負う危 険が切迫して生じることが想定 される」内容です。
▲警告	この表示は、取り扱いを誤った 場合、「死亡または重傷を負う可 能性が想定される」内容です。
▲注意	この表示は、取り扱いを誤った 場合、「軽傷を負う可能性が想定 される場合および物的損害の発 生が想定される」内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただ<内容を説明しています。

○ 禁止	禁止(してはいけないこと)を示 します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す 記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水 に濡らしたりしてはいけないこ とを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないこ とを示す記号です。
	七元に 其べ ノ 行為の 送制 (心ず
指示	ョハに至って1為の強制(必9 実行していただくこと)を示し ます。
電源プラグ を抜く	電源プラグをコンセントから抜 いていただくことを示す記号で す。

「安全上のご注意」は、下記の7項目に分けて説明しています。

 FOMA端末・電池パック・アダプタ・卓上 ホルダ・ドコモminiUIMカードの取り扱 いについて(共通)



、警告

		1E
る	強い力や衝撃を与えたり、投げ付けた りしないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となりま す。	
又 燕止	充電端子や外部接続端子に導電性異物 (金属片、鉛筆の芯など)を接触させな いでください。また、内部に入れないで ください。	
	火災、やけど、けが、感電の原因となります。	
くなって	使用中や充電中に、布団などで覆った り、包んだりしないでください。 火災、やけどの原因となります。	(禁
	ガソリンスタンドなど引火性ガスが発 生する場所に立ち入る場合は必ず事前 にFOMA端末の電源を切り、充電をし ている場合は中止してください。 ガスに引火する恐れがあります。 ガソリンスタンド構内などであサイフ ケータイをご使用になる際は必ず事前に 電源を切った状態で使用してください (I Cカードロックを設定されている場合 にはロックを解除した上で電源をお切り ください)。	

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、

変色、変形など、いままでと異なるとき

- 」 は、直ちに次の作業を行ってください。
 - 電源プラグをコンセントやシガーラ イターソケットから抜く。
 - FOMA端末の電源を切る。
 - 電池パックをFOMA端末から取り外す。

火災、やけど、けが、感電の原因となりま す。

<u>^</u>注意

ぐらついた台の上や傾いた場所など、 不安定な場所には置かないでくださ い。 落下して、けがの原因となります。 湿気やほこりの多い場所や高温になる 場所には、保管しないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。 子供が使用する場合は、保護者が取り 扱いの方法を教えてください。また、使 用中においても、指示どおりに使用し 示 ているかをご確認ください。 けがなどの原因となります。 乳幼児の手の届かない場所に保管して <ださい。 指示 誤って飲み込んだり、けがなどの原因と なったりします。



FOMA端末をアダプタに接続した状態 で長時間連続使用される場合には特に ご注意ください。

充電しながらiアプリやテレビ電話、ワン セグ視聴などを長時間行うとFOMA端末 や電池パック・アダプタの温度が高くなる ことがあります。

温度の高い部分に直接長時間触れるとお 客様の体質や体調によっては肌に赤みや かゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけ どの原因となったりする恐れがあります。

FOMA端末の取り扱いについて



航空機内や病院など、使用を禁止され た区域では、FOMA端末の電源を切っ てください。 電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼ す原因となります。 なお、自動的に電源が入る機能を設定して いる場合は、設定を解除してから電源を 切ってください。 医療機関内における使用については各医 療機関の指示に従ってください。 輸空機内での使用などの禁止行為をした

場合、法令により罰せられます。 ただし、電波を出さない設定にすることな とて、機内で本端末が使用できる場合に は、航空会社の指示に従ってご使用<ださ い。



指示

ハンズフリーに設定して通話する際や、 着信音が鳴っているときなどは、必ず FOMA端末を耳から離してください。 また、イヤホンマイクなどをFOMA端 末に装着し、ゲームや音楽再生などを する場合は、適度なボリュームに調節 してください。 音量が大きすぎると難聴の原因となりま す。

また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の 原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認	1 注意		
おいて、電波になる影響をしいてと確 認の上ご使用ください。 医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因 となります。 章勝度が判測や激弱が信号を取り扱う	ストラップなどを持ってFOMA端末を 振り回さないでください。 茶止 本人や他の人に当たり、けがなどの事故の 原因となります。		
 「周相位な問題」で限3366522取り返う 電子機器の近くでは、FOMA端末の電 源を切ってください。 電子機器が誤動作するなどの悪影響を及 ほす原因となります。 	FOMA端末が破損したまま使用しない でください。 炎災、やけど、けが、感電の原因となります。		
ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび 植込み型除細動器、その他の医用電気機 器、火災報知動器、自動ドア、その他の自動制 御機器など。植込み型心臓ペースメーカお よび植込み型除細動器、その他の医用電気 機器をご使用される方は、当該の各医用電 気機器メーカもしくは販売業者に電波に よる影響についてご確認ください。 万ガー、ディスプレイ部やカメラのレ	誤ってディスプレイを破損し、液晶な ど内部の物質が漏れた場合には、顔や うなどの皮膚につけないでください。 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。 液晶など内部の物質が目やロに入った場 合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直 ちに医師の診断を受けてください。 また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐ にアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗		
シズを破損した際には、割れたガラス や露出したFOMA端末の内部にご注意 ください。 ディスプレイ部やカメラのレンズの表面 には、プラスチックパネルを使用しガラス が飛散りにくい構造となっておりますが、 誤って割れた破損部や露出部に触れます と、けがの原因となります。	いしてください。		
りボンジーを鳴つりめ口は、近9 FOMA端末を耳から離してください。 難聴の原因となります。	お客様の体質や体調によっては、かゆ み、かぶれ、湿疹などが生じることがあ ります。異状が生じた場合は、直ちに使 用をやめ、医師の診療を受けてください。 名箇所の材質については P.13「材質一覧」		



FOMA端末を開閉する際は、指やスト ラップなどを挟まないようご注意くだ さい。

けがなどの事故の原因となります。



ディスプレイを見る際は、十分明るい 場所で、画面からある程度の距離を とってご使用ください。 視力低下の原因となります。

電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、 電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池





釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏 みつけたりするなど過度な力を加えな いでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因 となります。

- 電池パック内部の液体などが目の中に 入ったときは、こすらず、すぐにきれい な水で洗った後、直ちに医師の診療を 受けてください。

失明の原因となります。



禁止	落下による変形や傷などの異常が見ら れた場合は、絶対に使用しないでくだ さい。 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因 となります。
「	電池パックガ漏液したり、異臭ガした りするときは、直ちに使用をやめて火 気から遠ざけてください。 漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因 となります。
り指示	ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因 となります。

注意

● 一般のゴミと一緒に捨てないでくださ	<u>/</u>	
禁止 発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にを持ちいただくか。回じたたっている。	アダプタの 禁止 アダプタの 火災、やけど	Dコードが傷んだら使用しな らい。 ご、感電の原因となります。
市区町村の指示に従ってください。 離れた電池バックを使用したり充電したりしないでください。 たりしないでください。 零地バックの発生破裂 発熱 実液の原用	ACアダプジン どの湿気の ください。 火災、やけど	タや卓上ホルダは、風呂場な D多い場所では使用しないで ご、感電の原因となります。
ビス していていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	DCアタプ・ す。プラス ください。 火災、やけど	9はマイナスアース車専用で アース車には使用しないで 二、感電の原因となります。
3900 くだとい。 失明や皮膚に傷害を起こす原因となりま す。 液体などが目やロに入った場合や、皮膚や		出したら、アダプタには触れ ぎさい。 となります。
な類に付着した場合は、すぐにきれいな水 で洗い流してください。 また、目や□に入った場合は、洗浄後直ち に医師の診断を受けてください。	 禁止 コンセント につないた させないて 手や指なと いでくださ 火災、やけど 	やシガーライターソケット 気状態で充電端子をショート でください。また、充電端子に こ、身体の一部を触れさせな らい。 こ、感電の原因となります。
	アダプタの 登止 アダプタの 世ないでく 火災、やけど	Dコードの上に重いものをの ください。 ご、感電の原因となります。
	コンセント るときは、注 禁止 属類を接触	、にACアダプタを抜き差しす 金属製ストラップなどの金 虫させないでください。

火災、やけど、感電の原因となります。

アダプタ・卓上ホルダの取り扱いについて

◇ 禁止	FOMA端末にアダプタを接続した状態 で、上下左右に無理な力を加えないで ください。 火災、やけど、けが、感電の原因となりま す。	「指示	π	電源プラグをコンセントやシガーライ ターソケットから抜く場合は、アダプ タのコードを無理に引っ張らず、アダ プタを持って抜いてください。 火災、やけど、感電の原因となります。
で 濡れ手禁止	濡れた手でアダブタのコードや充電端 子、卓上ホルダ、コンセントに触れない でください。 火災、やけど、感電の原因となります。 指定の電源、電圧で使用してください。	「指力	Ā	FOMA端末にアダプタを抜き差しする 場合は、無理な力を加えず、水平に真っ 直ぐ抜き差ししてください。 火災、やけど、けが、感電の原因となりま す。
指示	また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。 誤った電圧で使用すると火災、やけど、感	電源プ を抜	ラグ	長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。 火災、やけど、感電の原因となります。
	電の原因となります。 ACアダプタ:AC100V DCアダプタ:DC12V・24V(マイナスアー ス車専用) 海外で使用可能なACアダプタ:AC100V~ 240V(変度用交流コンセントのみに接続	電源プ を抜	ラグ	万が一、水などの液体が入った場合は、 直ちにコンセントやシガーライターソ ケットから電源プラグを抜いてください。 火災、やけど、感電の原因となります。
日前	すること) DCアダプタのヒューズが万が一切れた 場合は、必ず指定のヒューズを使用し てください。	電源プ を抜	ラグ	あ手入れの際は、電源プラグをコンセ ントやシガーライターソケットから抜 いて行ってください。 火災、やけど、感電の原因となります。
	火災、やけど、感電の原因となります。指定 ヒューズに関しては、個別の取扱説明書で ご確認ください。	ドコいて	τn	niniUIMカードの取り扱いにつ
し指示	電源ブラグについたほこりは、拭き 取ってください。 火災、やけど、感電の原因となります。			<u>▲</u> 注意
し	ACアダプタをコンセントに差し込むと きは、確実に差し込んでください。 火災、やけど、感電の原因となります。	し	Ā	ドコモminiUIMカードを取り扱う際は 切断面にご注意ください。 けがの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて





指示

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込 み型除細動器などの医用電気機器を装 着されている場合は、装着部から FOMA端末は15cm以上離して携行お よび使用してください。 電波により医用電気機器の作動に悪影響 を及ぼす原因となります。 自宅療養などにより医療機関の外で、 植込み型心臓ペースメーカおよび植込 み型除細動器以外の医用電気機器を使 用される場合には、電波による影響に ついて個別に医用電気機器メーカなど にご確認ください。 電波により医用電気機器の作動に悪影響 を及ぼす原因となります。 身動きが自由に取れないなど、周囲の 方と15cm未満に近づく恐れがある場 合には、事前にFOMA端末を電波の出 ない状態に切り替えてください(セル フモードまたは電源オフなど)。 付近に植込み型心臓ペースメーカおよび 植込み型除細動器などの医用電気機器を 装着している方がいる可能性があります。 電波により医用電気機器の作動に悪影響 を及ぼす原因となります。



医療機関内におけるFOMA端末の使用 については、各医療機関の指示に従っ てください。

材質一覧

端末

使用箇所		材質/表面処理
	ディスプレイ面	PC•PMMA樹脂/ ハードコート
	ディスプレイ面 の裏側(サブ ディスプレイ 側)	アルミニウム/ア ルマイト処理
FOMA端末	サブディスプレ イ	PMMA樹脂///ー ドコート
の表面	ディスプレイ面 の側面、ボタン 面の周囲	ガラス入りポリア ミド樹脂/UV塗装
	ボタン面の裏側	PC+ABS-GF20樹 脂/UV塗装
	ボタン面	UV硬化樹脂
	ヒンジ部、ヒン ジ部の側面	ABS樹脂/UV塗装
カメラ	カメラパネル	PMMA樹脂/ハー ドコート
パネル	カメラパネル保 護突起	PC+ABS-GF20樹 脂/UV塗装
当たり	ボタン面	PET樹脂/UV硬化 樹脂
カバー	ヒンジ部	ガラス入りポリア ミド樹脂/UV塗装

使用箇所		材質/表面処理
操作ボタン(飾りを含む)		UV硬化樹脂
サイドボタン		PC樹脂/UV塗装
	外部接続端子	SUS/ニッケル メッキ
外部接続 端子	カバー	PC樹脂・エラスト マー樹脂/UV塗装
	パッキン	EPDM/低摩擦コー ティング
充電端子		SUS/auメッキ
赤外線ポー	-	PMMA樹脂///ー ドコート
ジャックシー	- ト	PET
microSD	金属部	SUS
カード スロット	樹脂部	ガラス入りポリア ミド樹脂
ドコモ	レバー	46ナイロン
miniUIM カード スロット	樹脂部	ABS樹脂
	シール	PET
電池収納面	樹脂部	ガラス入りポリア ミド樹脂
電池収納部	電池収納部周囲	ガラス入りポリア ミド樹脂
박아 (미사지까?) 마	ネジ	SUS/パシペート 処理
電池端子	電池端子コネク タ本体	PA4T
	電池端子	銅合金/金メッキ

リアカバー SH73

使用箇所	材質/表面処理
リアカバー本体	PC+ABS-GF20樹 脂/UV塗装
無線対策シール	IFL12(磁性粉+ウ レタン樹脂)/PET
パッキン	EPDM/低摩擦コー ティング

電池パック SH39

使用箇所	材質/表面処理
電池パック本体	PC樹脂/放電加工
端子部	銅合金/全面ニッ ケル下地メッキ、金 メッキ

卓上ホルダ SH46

使用箇所	材質/表面処理
本体	ABS
ビメ	POM
スイッチ	POM
充電端子	Au 0.5 µ /封孔処理
接続端子の金属部	Au 0.3 µ /封孔処理
接続端子の樹脂部	PPS
ネジ	SWCH
ストッパー	PORON®

取り扱い上のご注意

共通のお願い

 SH-07Fは防水/防塵性能を有してありますが、 FOMA端末内部に水や粉塵を浸入させたり、付 属品、オプション品に水や粉塵を付着させたり しないでください。

電池バック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモminiUIM カードは防水/防塵性能を有しておりません。風呂 場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などガカ かることはおやめください、また身に付けている場 合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因と なります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と 判明した場合、保証対象外となり修理できないこと がありますので、あらかじめご了承ください。なみ、 係証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料 修理となります。。

- あ手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど) で拭いてください。
 - 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が つく場合があります。
 - ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
 - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭く
 と、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。

端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れた り充電不十分の原因となったりしますので、端子を 乾いた綿棒などで拭いてください。

また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意くだ さい。 エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

FOMA端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。

多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類の ポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内 部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となりま す。

また、外部接続機器を外部接続端子(イヤホンマイク 端子)に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原 因となります。

- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。
 傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- オプション品に添付されている個別の取扱説明 書をよくお読みください。

FOMA端末についてのお願い

- 極端な高温、低温は避けてください。
 温度は5℃~40℃(ただし、36℃以上は一時的な使用に限る)、湿度は45%~85%の範囲でご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす 原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- あ客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
 万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであ

らかじめごろ承ください。

● FOMA端末を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

故障、破損の原因となります。

- 外部接続端子(イヤホンマイク端子)に外部接続
 機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
 故障、破損の原因となります。
- ストラップなどを挟んだまま、FOMA端末を閉じないでください。
 故障、破損の原因となります。
- 使用中、充電中、FOMA端末は温かくなります が、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないで
 ください。

素子の退色・焼付きを起こす場合があります。

● 通常は外部接続端子カバーを閉じた状態でご使用ください。

ほこり、水などが入り故障の原因となります。

- リアカバーを外したまま使用しないでください。
 電池バックガ外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- ディスプレイやボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。
 故障、破損、誤動作の原因となります。
- microSDカードの使用中は、microSDカードを取り外したり、FOMA端末の電源を切ったりしないでください。

データの消失、故障の原因となります。

磁気カードなどをFOMA端末に近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカー ド、フロッピーディスクなどの磁気データが消えて しまうことがあります。

 FOMA端末に磁気を帯びたものを近づけないで ください。

強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

FOMA端末の表面にアルミ材を使用しております。アルミは柔らかい素材のため、打痕・擦り傷が残りやすくなっておりますので、ご注意ください。

電池パックについてのお願い

- 電池バックは消耗品です。
 使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池バックの交換時期です。指定の新しい電池バックをお買い 求めください。
- 充電は、適正な周囲温度(5℃~35℃)の場所で 行ってください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池バックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池バックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 電池パックを保管される場合は、次の点にご注 意ください。
 - フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
 - 電池残量なしの状態(本体の電源が入らない程消費している状態)での保管

電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。

保管に適した電池残量は、目安として電池アイコン 表示が2本、または残量が40パーセント程度の状態 をお勧めします。

アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度(5℃~35℃)の場所で 行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダブタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
 - 自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場 合、そのコンセントの取扱説明書に従ってくだ さい。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
 故障の原因となります。

ドコモminiUIMカードについてのお願い

- ドコモminiUIMカードの取り付け/取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- ●他のICカードリーダー/ライターなどにドコ モminiUIMカードを挿入して使用した結果とし て故障した場合は、お客様の責任となりますの で、ご注意ください。
- I C部分はいつもきれいな状態でご使用<ださい。
- あ手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。

- わ客様ご自身で、ドコモminiUIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。 万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご3承ください。
- 環境保全のため、不要になったドコモminiUIM カードはドコモショップなど窓口にお持ちくだ さい。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショート させたりしないでください。 データの消失、故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
 故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードを曲げたり、重いものをの せたりしないでください。
 故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードにラベルやシールなどを 貼った状態で、FOMA端末に取り付けないでく ださい。

 故障の原因となります。

FeliCaリーダー/ライターについて

- FOMA端末のFeliCa リーダー/ライター機能 は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用し ています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のリーダー/ライター機能をご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認 ください。ご利用の国によっては使用が制限されている場合があります。
 その国/地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

注意

 改造されたFOMA端末は絶対に使用しないでく ださい。改造した機器を使用した場合は電波 法/電気通信事業法に抵触します。

FOMA端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術 基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業 法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する 規則を順守しており、その証として「技適マーク ♀」がFOMA端末の銘板シールに表示されており ます。

FOMA端末のネジを外して内部の改造を行った場 合、技術基準適合証明などが無効となります。 技術基準適合証明などが無効となった状態で使用す ると、電波法および電気通信事業法に抵触しますの で、絶対に使用されないようにお願いいたします。

● 自動車などを運転中の使用にはご注意<ださい。

運転中の携帯電話を手で保持しての使用は罰則の対 象となります。

ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、 やむを得ない場合は対象外となります。

● FeliCa リーダー/ライター機能は日本国内で使用してください。

FOMA端末のFeliCa リーダー/ライター機能は日本 国内での無線規格に準拠しています。海外でご使用 になると罰せられることがあります。

基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。

ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする 場合があります。

防水/防塵性能

SH-07Fは、外部接続端子カバーをしっかりと閉 じ、リアカバーを取り付けを状態でIPX5^{※1}、 IPX7^{※2}の防水性能、IP5X^{※3}の防塵性能を有し ています。

- ※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル/分の水を最低 3分間注水する条件であらゆる方向から噴流 を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
- ※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1m のところにSH-07Fを静かに沈め、約30分間放 置後に取り出したときに電話機としての機能 を有することを意味します。
- ※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75µm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

18 はじめに

SH-07Fが有する防水/防塵性能で できること

- 雨の中で傘をささずに通話、ワンセグ視聴ができます(1時間の雨量が20mm程度)。
- 汚れを洗い流すことができます。洗うときは、やや弱めの水流(6リットル/分以下、常温(5℃~35℃)の水道水)で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。リアカバーを取り付けた状態で、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください(GP.22)。
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの 水をかけたり、プールの水に浸けたりしないで ください。

ご利用にあたって

防水/防塵性能を維持するために、必ず次の点 を確認してください。

- 外部接続端子カバー、リアカバーをしっかりと 閉じてください。開閉するときは、ゴムバッキン に無理な力を加えないように注意してください。
- 外部接続端子カバーやリアカバーが浮いていないように完全に閉じたことを確認してください。
- 防水/防塵性能を維持するため、外部接続端子 カバー、リアカバーはしっかり閉じる構造と なっております。無理に開けようとすると爪や 指などを傷つける可能性がありますので、ご注 意ください。

外部接続端子カバーの開きかた

ミゾに指先をかけて、開けてください。



外部接続端子カバーの閉じかた

外部接続端子カバーの付根部を収納し(1)、FOMA 端末とカバーにすき間が生じないように合わせ、矢 印の方向に押して閉じてください(2)。閉じる際 は、O部分をしっかりと押してください(3)。



リアカバーの取り付けかた

 リアカバーの先のツメをFOMA端末のミゾに差し込み(Ⅱ)、矢印の方向 (図)に取り付け、両手でしっかりと押す(図) リアカバーの裏側にも、9箇所に取り付け 用のツメガ付いています。FOMA端末とリ アカバーにすき間が生じないように、ツメ の位置を上から両手でしっかりと押して取 り付けてください。



リアカバーの取り外しかた

FOMA端末のミゾに指先をかけ、上方 向に取り外す



 防水/防塵性能を維持するため、異常の有無 にかかわらず2年に1回、部品の交換をおす すめします。部品の交換は端末をお預かりし て有料にて承ります。ドコモ指定の故障取扱 窓口にお持ちください。

注意事項

- 手が濡れているときやFOMA端末に水滴がついているときには、リアカバーの取り付け/取り外し、外部接続端子カバーの開閉はしないでください。
- 外部接続端子カバー、リアカバーはしっかりと 閉じてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1 本、砂粒1つ、微細な繊維など)が挟まると、水や 粉塵が浸入する原因となります。

- 外部接続端子カバーまたはリアカバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部 に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態でドコモ指定の故障取扱窓口へご連絡 ください。
- 外部接続端子カバー/リアカバーと本体の接触 面のゴムパッキンは防水/防塵性能を維持する 上で重要な役割を担っています。はがしたり傷 つけたりしないでください。また、ゴミが付着し ないようにしてください。

ゴムパッキンガ傷ついたり、変形したりした場合は、ドコモ指定の故障取扱窓口にてお取り替えください。

- 外部接続端子カバーやリアカバーのすき間に、
 先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンガ傷つき、水や粉塵が浸入する原因となります。
- リアカバーが破損した場合は、リアカバーを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感 電や電池の腐食などの故障の原因となります。
- 水中でFOMA端末を使用(開閉、ボタン操作を含む)しないでください。故障の原因となります。
- 規定(137P.18)以上の強い水流(6リットル/分を超える)を直接当てないでください。SH-07Fは IPX5の防水性能を有しておりますが、故障の原 因となります。
- 常温(5℃~35℃)の水以外の液体をかけたり、 浸けたりしないでください。
- 洗濯機などで洗わないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移 動するときはFOMA端末が常温になってから持ち込んでください。
- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。

- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風(ド ライヤーなど)を当てたりしないでください。
- 海水には浸けないでください。
- 砂/泥の上に直接置かないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- FOMA端末は水に浮きません。
- 落下させないでください。傷の発生などにより 防水/防塵性能の劣化を招くことがあります。
- 送話ロ/マイク、受話ロ、スピーカーに水滴を残 さないでください。通話不良となるおそれがあ ります。
- 送話ロ/マイク、受話ロ、スピーカー、空気穴な どを尖ったものでつつかないでください。
- 付属品、オプション品は防水/防塵性能を有しておりません。付属の卓上ホルダにFOMA端末を差し込んだ状態の場合、ACアダプタを接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。







せっけん/ 洗剤/入浴剤

海水

プール







水に濡れたときの水抜きについて

FOMA端末を水に濡らした場合、拭き取れな かった水があとから漏れてくる場合があります ので、下記の手順で水抜きを行ってください。

- FOMA端末表面の水分を乾いた清潔 な布などでよく拭き取る
 - ストラップを付けている場合は、ストラップも十分乾かしてください。



2 FOMA端末のヒンジ部をしっかりと 持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるま で振る





- 3 送話ロ/マイク、受話ロ、スピーカー、 ボタン、空気穴、ヒンジ部などのすき 間に溜まった水は、乾いた清潔な布な どにFOMA端末を軽く押し当てて拭 き取る
 - 各部の穴に水が溜まっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出してください。



4 FOMA端末から出てきた水分を乾い た清潔な布などで十分に拭き取る

 水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が 残っている場合は、水が染み出ることがあ ります。

充電のときには

付属品、オプション品は防水/防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次 の点を確認してください。

- FOMA端末が濡れていないか確認してください。濡れている場合や水に濡れたあとは、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子からの水や粉塵の浸入を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- FOMA端末が濡れている状態では絶対に充電 しないでください。
- 濡れた手でACアダプタ、卓上ホルダに触れな いでください。感電の原因となります。
- ACアダプタ、卓上ホルダは、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



ドコモminiUIMカードの取り付け かた

ドコモminiUIMカードは、お客様の電話番号な どの情報が記憶されている | Cカードです。

- ドコモminiUIMカードは、対応端末以外ではご利用いただけないほか、ドコモUIMカードからのご変更の場合は、ご利用のサイトやデータなどの一部がご利用いただけなくなる場合があります。
- 本FOMA端末では、ドコモminiUIMカードのみご 利用できます。ドコモUIMカード、FOMAカード をお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にて お取り替えください。
- 1 ドコモminiUIMカード 切り欠き のIC(金色)面を上に 向けて、ドコモminiUIM カードスロットにセッ トする(1)
 - 奥まで差し込んでください(2)。



- ドコモminiUIMカードを取り扱うときは、IC (金色)に触れたり傷つけたりしないようにご 注意ください。また、レバーを無理に引っ張っ たり、力を加えたりすると、破損するおそれが ありますのでご注意ください。
- 無理に取り付けようとしたり、取り外そうとしたりするとドコモminiUIMカードが破損するおそれがありますので、ご注意ください。

電池パックの取り付けかた

- FOMA端末の電源を切り、閉じた状態で、手で 持って行ってください。
- 電池パックは防水/防塵性能を有しておりません。

┃ リアカバーを取り外す(☞P.20)

2 電池パックを取り付ける

 電池バックのリサイクルマークのある面を 上に向けて、FOMA端末と電池パックのツ メを合わせて取り付けてください。



3 リアカバーを取り付ける(🖙 P.19)

- 無理に取り付けたり、取り外したりすると、
 FOMA端末の電池パックとの接続端子(充電端子)が破損することがあります。
- リアカバーはしっかりと取り付けてください。
 不十分だとリアカバーガ外れ、振動で電池バックガ外に飛び出すあそれがあります。また、防水/防塵性能が損なわれ、水や粉塵が浸入する
 原因となります。

充電のしかた

- 外部接続端子カバーの閉め忘れによる水や粉塵の浸入を防ぐため、付属の卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- ◆ ACアダプタ(別売)、卓上ホルダは防水/防塵性能を有しておりません。FOMA端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。充電時の、防水/防塵性能に関する注意事項についてはでP.23

卓上ホルダを使って充電する

- ACアダプタのコネクタの矢印面を上 に向けて、卓上ホルダの接続端子に水 平に差し込む(Ⅱ))
 - コネクタガ卓上ホルダに水平になるようにして、「カチッ」と音がするまでしっかりと 差し込んでください。
- 2 ACアダプタの電源プラグをコンセン トに差し込む(2)

- 3 FOMA端末を卓上ホルダに置くと、充 電確認音が鳴り、充電ランプが点灯し て、充電が開始する
 - FOMA端末を矢印の方向に「カチッ」と音が するように置いてください(3)。



- 4 充電が完了すると、充電確認音が鳴り、充電ランプが消灯する
 - 卓上ホルダを押さえながら、FOMA端末を 手前に起こして持ち上げます。
- 5 ACアダプタの電源プラグをコンセン トから抜く

6 ACアダプタのコネクタの両側にある リリースボタンを押したまま(Ⅲ)コ ネクタを水平に抜く(2)



- 充電確認音が鳴らないときや充電ランプが点 灯しないときは、FOMA端末が卓上ホルダに正 しく置かれていないことがあります。正しく置 き直してください(電源を切っているときやマ ナーモード中、充電確認音が[OFF]の場合は除 く)。
- FOMA端末を卓上ホルダに置くときは、スト ラップなどを挟まないようにご注意ください。

ACアダプタを使って充電する

- 必ずFOMA ACアダプタ01/02(別売)の取扱説 明書を参照してください。
- 1 外部接続端子カバーを開き、ACアダ プタのコネクタの矢印面を上に向け て、外部接続端子に水平に差し込む (■)



2 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込むと、充電確認音が鳴り、充電ランプが点灯して、充電が開始する



- 3 充電が完了すると、充電確認音が鳴り、充電ランプが消灯する
- 4 ACアダプタの電源プラグをコンセン トから抜く

5 ACアダプタのコネクタの両側にある リリースボタンを押したまま(1)コ ネクタを水平に抜き(2)、外部接続端 子カバーを閉じる



 無理に差し込んだり抜いたりすると、外部接続 端子やコネクタガ破損や故障する場合があり ますので、ご注意ください。

電源を入れる

- 🛛 🕞 (2 秒以上)
 - 初期設定が完了しているときは、待受画面 が表示されます。
 - 電源を切るときも、●を2秒以上押します。

初期設定を行う

- 端末暗証番号が設定されていないときは、 FOMA端末の電源を入れるたびに、設定画面が 表示されます。
- ノーマルメニューで[本体設定] [その他設定]
 [初期設定]でも設定画面を表示できます。
- **1** [日付時刻設定]▶日付・時刻を設定
- 2 [端末暗証番号設定] ▶ 端末暗証番号 を登録
- 🕄 [キー確認音設定] ▶ キー確認音を設定
- 4 [文字サイズ設定] ▶ 文字サイズを一 括設定

5 🗅

相手に自分の電話番号を通知する

音声電話やテレビ電話をかけるときに、相手の 電話機(ディスプレイ)に自分の電話番号(発信 者番号)を表示させることができます。

- 発信者番号通知をお願いする旨のガイダンスが 聞こえた場合は、発信者番号を通知する設定に するか「186」を付けてからおかけ直しください。
- ノーマルメニューで[電話機能] ▶
 [発着信・通話設定] ▶ [発信者番号通知]

2 [設定] ▶ 設定を選ぶ ▶ [OK]



2 [はい]

画面の説明

ディスプレイの見かた



主なアイコン

	電池残量表示
Ē	▋→ <u></u> <u></u>]→ <u></u> <u></u>]→ <u></u>]→ <u></u>]
	(多 <> 少)
	電波状態表示
	¶ _i l → ¶ _i → ¶ _i → ¶
	(強 弱)
Til	● [酚]が表示されているとき
	は、サービスエリア外、また
	は電波の届かない場所にい
	ます。
8 2	i モード表示
6 ⁹ 😨	親子モード表示
ŝ	赤外線通信表示
¢	ハンズフリー表示
	i モードメール/SMS/エリ
🖂 🔄 🏹 🖸	アメール/インフォメーショ
	ン受信表示
🕅 🗹 🖉	i アプリ表示
•	アラーム/スケジュール表示
**	ソフトウェア更新表示

50° 🚀	microSDカード表示
ic on	ICカードロック表示
@	公共モード(ドライブモード) 表示
₩ \$ 1 {	サイレント/バイブレータ表示
😳 ଡି	マナーモード表示
G	ダイヤル発信制限表示
٥ ٦ ٥	伝言メモ表示
Ø	ドコモminiUIMカードエラー表 示
Self	セルフモード表示
	ブライトモード表示
36 RS SM	3G/GSM表示
C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	パーソナルデータロック表示
	ecoモード表示
	ワンセグ録画表示
*	USB接続中表示

ストックアイコンからお知らせ内容 を確認する

かかってきた電話に出られなかったときや新着 メールがあるときなどに、待受画面にストックアイ コンを表示してお知らせします。



- ストックアイコン

主なマークの意味

- :着信あり
- 🖬 : 伝言メモ
- ◎:新着メールあり
 - 1 待受画面にストックアイコン表示▶
 ●
- 2 ストックアイコンを選ぶ
 - 内容を確認するとストックアイコンは消え ます。

サブディスプレイの見かた

画面は、サブディスプレイ設定の待受表示設定で時 計表示を[待受時計(小)]に設定した場合です。

メニューの設定と選択

機能の設定、変更、登録は、メニュー画面から行 うことができます。

本書では、ノーマルメニューから機能を呼び出 す方法を基準に説明しています。

各メニューを表示する

クメニュー、セレクトメニューを表示できます。 (ME) に表示されるメ ニューは変更する 00/12TLE 10:05A0 ことができます d a (**GF**P.36)。 待受画面 ° 🚱 ۹. (\mathbf{O}) (🖻 ノーマル セレクトメニュ メニュー Z **≹**∎ •) **.** Ôm 092 141924 音量設定 715148 **1**00 0モード 背景設定 卓」 「を使用して足し算・引き算・ 「・別し買んごたます が メニュー (決定), フーマル (決定) / - 7 セレクト ベーシック XII メニュー

操作ガイダンス用ボタンについて

操作ガイダンスに表示されているメニューの選 択/実行などに使用します。操作ガイダンスに 表示されているメニューを選択/実行するため に割り当てられたボタンは次のとおりです。



闘操作ガイダンスメニューについて

操作ガイダンスには、利用している機能や状況に応 じてメニューガ表示されます。

主に表示される操作ガイダンスメニュー例を記載 します。

決定	選択した項目を決定
サブメニュー	サブメニューを表示
確認	選択した画像や音楽などを確認
戻る	1つ前の画面に戻る
全表示	フォルダ分けしたファイルなど
	を一覧で表示
中止	メール受信などの動作を中止
全選択/全解除	選択できる項目のすべてを選
	択/解除
ショートカット	ショートカットを追加
閉じる	サブメニュー画面などを閉じる

30 基本の操作

メニュー操作

ノーマルメニューに設定したきせかえツールによっては、機能の選択方法が異なる場合があります。

ここでは、マルチガイドボタンを使ってアラームを起動する方法を例に説明します。



サブメニューから機能を選択する

操作ガイダンスに[サブメニュー]が表示されてい るときに回を押すと、その画面で使用できる機能 (サブメニュー)が表示されます。②を使って、表示 されたサブメニューを選択してください。 サブメニューに複数のページがある場合は、③を 使ってページを切り替えます。



docomo Palette UI

FOMA端末の電源を入れると、待受画面が表示されます。待受画面でOを押すとMyFACE画面が表示され、Oを2回押すとショートカット画面が表示されます。各画面にコンテンツやショートカットを登録して、さまざまな機能を利用することができます。



MyFACEを利用する

待受画面で😡

- MyFACEコンテンツの更新: □
- 接続先設定を変更した場合は、プリインストールされたMyFACEコンテンツの更新にもパケット通信料がかかります。

📲 MyFACEを設定する

 ノーマルメニューで[本体設定] [画面・ディスプレイ] [MyFACE設 定]

2 項目を選ぶ

- ◆ [MyFACE利用設定] ▶ 設定を選ぶ
- ◆ [更新通知表示設定] ▶ 設定を選ぶ
- ◆ [ローミング時自動更新設定] ▶
 設定を選ぶ
- ◆ [低電力時動作設定] ▶ 設定を選ぶ
- ◆ [MyFACEビューア設定] ▶ 項目を選ぶ

[ローミング時自動更新設定]について

- 海外に移動すると[自動更新しない]に設定され、確認画面が表示されます。
- 国際ローミング中はすべてのMyFACEコンテ ンツの更新にパケット通信料がかかります。

ショートカットを利用する



2 ショートカットを選ぶ

器 ショートカットを作成する 例: ノーマルメニューのとき

- 1 メニュー項目にカーソルを合わせる
 - ▶ 🔠 ▶ [ショートカット作成]
 - ショートカット画面で「新規追加]) 項目に カーソルを合わせる) (図) でも操作できま す。

器 ショートカット∕グループを移動する

ショートカット画面でショートカット/グループにカーソルを合わせる
 ●(1秒以上))移動先を選ぶ

使いかたガイドを利用する

FOMA端末の操作方法がわ からないときに利用してく ださい。使いかたガイドが 表示され、それぞれの機能 の説明や操作方法などを確 認することができます。ま た、使いかたガイドから機 能を直接起動することもで きます。



- 【 ノーマルメニューで[便利ツール] ▶
 [使いかたガイド]
- 2 項目を選ぶ



文字入力のしかた

FOMA端末には、電話帳やメールなど文字を入力して活用する機能があります。

 本書では、ダイヤルボタンでのかな入力で文字 を入力する方法を基準に説明しています。

入力モードの種類と切り替え

入力する文字の種類に合わせて、入力モードを切り 替えます。



2 入力モードを選ぶ

漢	漢字・ひらガな
ア	全角カタカナ
7	半角カタカナ
X	区点コード
а	全角英字(小文字→大文字)
а	半角英字(小文字→大文字)
1	全角数字
_1	半角数字
A	全角英字(大文字→小文字)
A	半角英字(大文字→小文字)

文字を入力する

例:「電話」と入力するとき

- 1 文字入力画面で「でんわ」と入力
 - でんわ: 4(4□) ★ (1□) ★ 0(3□)
 ★ 0(1□)
 - 同じボタンに割り当てられた文字を連続して入力:文字を入力) ③) 文字を入力

2 🗅

3 0

絵文字/記号を入力する

- 文字入力画面で 🖸
 - デコメ絵文字[®]/絵文字/デコメ[®]ピクチャの切替:
 - 全角記号と半角記号の切替: 105

2 絵文字/記号を選ぶ

顔文字を入力する

- 1 文字入力画面で
 5 [絵文字・記号・ 顔文字] ▶ [顔文字]
 - メール本文のとき:文字入力画面で
 (定型文・データ引用)
 (絵文字・記号・顔文字)
 (顔文字)
- 2 カテゴリを選ぶ 🕨 顔文字を選ぶ


着信音を変える

- ノーマルメニューで[本体設定] ▶
 [音/バイブ/マナー] ▶ [着信音設定]
- 2 項目を選ぶ
 - ◆ [音声電話]
 - ◆ [テレビ電話]
 - ◆ [メール] ▶ 項目を選ぶ
- 3 各項目を設定 🕨 🗖
- 着信音にメロディを設定すると、バイブレータ 設定(でP.35)の関連する機能が[OFF]に設定 されます。

着信音の音量を変える

- 【 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [音/バイブ/マナー] ▶ [音量設定]
- 2 項目を選ぶ
 - ◆ [着信音量] ▶ 項目を選ぶ ▶ 🕲
 - ◆ [メール・メッセージ着信音量] ▶ 🔮

ボタンを押したときの音量を変える

- 】 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [音/バイブ/マナー] ▶ [音量設定]
- 2 [操作確認音量] 🕨 🕸

バイブレータを設定する

着信時、アラーム鳴動時、i アプリ利用時の振動 を設定できます。

- 】ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [音/バイブ/マナー] ▶ [バイブレー 夕設定]
- 2 項目を選ぶ
- 3 バイブレータを選ぶ
- バイブレータを設定したとき、机の上などに FOMA端末を置いておくと、振動によって落下 するおそれがありますので、ご注意ください。

マナーモードを利用する

FOMA端末から音を出さないように、切り替え ることができます。

- マナーモード設定中も、次の音は鳴ります。
 - カメラのシャッター音
 - カメラの撮影開始音/停止音
 - ボイスレコーダーの録音開始音/停止音
 - 防犯ブザー音
- マナーモード設定中に緊急地震速報を受信すると、マナーモードの設定にかかわらずバイブレータは動作します。また、オリジナルマナーモードで、次のいずれかの音を鳴らす設定になっているときは専用警報音(ブザー音)も鳴ります。
 - キー確認音
- 電話着信音量
- メール着信音量 🛛 🔳 電池アラーム音
- アラーム音
- 【 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [音/バイブ/マナー] ▶ [マナーモー ド選択]
- **2** 種類を選ぶ
 - ◆[通常マナーモード]

 - ◆ [サイレントマナーモード]
 - マナーモードを設定すると、[♥]/[図]が 表示されます。
 - マナーモード解除
 - 待受画面で田(1秒以上)

画面の設定を変える

メインディスプレイの表示を変える

【ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [画面・ディスプレイ] ▶ [待受画面設 定] ▶ [待受画面選択]

2 項目を選ぶ

メニューの表示を変える

待受画面表示中に1週を押したとき表示されるメ ニューを設定できます。

- 【 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [画面・ディスプレイ] ▶ [メニュー設 定]
- 2 [表示メニュー設定] ▶メニューを選ぶ
 - 設定できるメニューは次のとおりです。
 - ノーマルメニュー:あらかじめ登録され ているきせかえツール(GP.37)を選ん で設定することができます。きせかえ ツールは、それぞれ異なった機能やデザ インで構成されています。サイトなどか らきせかえツールをダウンロードして 利用することもできます。

- ペーシックメニュー:メニューに表示されるアイコンを選んで、機能を呼び出すことができます。また、設定メニューに割り当てられた機能番号を入力して、すばやく目的の機能を呼び出すこともできます。
- セレクトメニュー:よく使う機能や人物・グループを登録してオリジナルメニューを作成することができます。

文字のサイズを変える

【ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [文字表示/入力] ▶ [文字サイズ設 定]

2 項目を選ぶ▶文字サイズを選ぶ

マチキャラの設定を変える

マチキャラを設定すると待受画面にキャラクタガ 表示されます。

- 】 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [画面・ディスプレイ] ▶ [マチキャラ 設定]
- 2 [表示設定] 🕨 各項目を設定 🕨 回

🔡 マチキャラと会話できるように設定する

音声クイック起動を利用するときにマチキャラの 音声を出力するかどうかを設定できます。

- お買い上げ時にプリインストールされている [メイちゃん]、[セイリアン]はマチキャラお しゃべり設定に対応しています。
- 】ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [音/バイブ/マナー] ▶ [マチキャラ おしゃべり設定]
- 2 設定を選ぶ ◆ [ON] ▶ 音声出力先を選ぶ ◆ [OFF]

きせかえツールを設定する

ノーマルメニュー画面や待受画面、メニューア イコン、着信音などをまとめて変更できます。

- 【ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [画面・ディスプレイ] ▶ [きせかえ ツール設定]
- 2 きせかえツールにカーソルを合わせる ▶ □ ▶ [はい]
 - データの確認:きせかえツールを選ぶ(きせ かえツール内データー覧画面を表示)
 データを選ぶ

イルミネーションを設定する

- 【 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [照明・イルミネーション] ▶ [イルミ ネーション設定]
- 2 項目を選ぶ
- 3 各項目を設定 🕨 🗖

不在着信や新着メールを確認する

- ノーマルメニューで[本体設定] ▶
 [画面・ディスプレイ] ▶ [各種画面設定]
- 2 [着信表示設定] ▶ 項目を選ぶ
 - 設定できる項目は次のとおりです。
 - 電話/メール着信時設定:電話やメール の着信時に、電話番号や電話帳に登録している名前などをディスプレイに表示 するかどうかを設定できます。
 - 不在着信お知らせ:不在着信や新着メールがあったときにランプを約4秒間隔で点滅してお知らせします。

ecoモードを設定する

- 【 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [電池] ▶ [ecoモード]
- 2 設定を選ぶ
 - ecoモードに設定すると、[圖]が表示されます。

ecoモード自動起動設定

- 【 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [電池] ▶ [ecoモード自動起動設定]
- 2 項目を選ぶ
 - ◆ [自動起動ON/OFF設定] ▶ 設定を選ぶ
 - ◆ [起動条件設定] ▶ 項目を選ぶ ▶ 各項目
 を設定 ▶ □
 - ◆ [ecoモード項目設定] ▶ 項目を選ぶ ▶
 □
 - ecoモードを設定したときに対象となる 項目を設定することができます。
 - 項目にカーソルを合わせると、その項目 を設定したときの効果の大きさに応じて 画面下部の[]が変化します。[]が多いほど効果が大きくなります。
 - [デフォルト設定に戻す] ▶ [はい]
 - ◆ [使いかたガイドを確認]
 - ecoモード自動起動設定が設定されている ときに、ecoモードが[OFF]の場合は[@]が 表示されます。

ディスプレイとボタンの照明を設 定する

- 【 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [照明・イルミネーション] ▶ [照明設定]
- 2 項目を選ぶ
 - [照明点灯時間設定] ▶ 項目を選ぶ ▶ 設 定を選ぶ
 - 一定時間FOMA端末を使用しなかったときに、照明が点灯している時間を各機能ごとに設定できます。
 - ◆ [画面オフ時間設定] ▶ 時間を選ぶ
 - 一定時間FOMA端末を使用しなかったと きに、ディスプレイの表示を消します。
 - ◆ [明るさ調整] ▶ ◎
 - 5段階で調整できます。調整しながら明 るさを確認できます。
 - ◆ [キーバックライト設定] ▶ 設定を選ぶ
 ▶ □

ブライトモードを利用する

太陽光の下などでも画面が見やすくなるよう、ディ スプレイを明るく鮮やかに表示させます。

*

- ブライトモードを設定すると、[2]が表示 されます。
- ブライトモード解除
- 🔅



各種暗証番号について

FOMA端末には、便利にお使いいただくための 各種機能に、暗証番号の必要なものがあります。

各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」、「電話番号の一部」、「所在地番号や部屋番号」、「1111」、「1234」などの他人にわかりやすい番号はあ 避けください。また、設定した暗証番号はメ モを取るなどしてお忘れにならないようお 気をつけください。
- ・暗証番号は、他人に知られないように十分ご
 注意ください。万が一、暗証番号が他人に知
 られ悪用された場合、その損害については、
 当社は一切の責任を負いかねます。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約 者ご本人であることが確認できる書類(運転 免許証など)やFOMA端末、ドコモminiUIM カードをドコモショップ窓口までご持参い ただく必要があります。
 詳しくは裏表紙の「総合お問い合わせ先」ま でご相談ください。
- PINロック解除コードは、ドコモショップで ご契約時にお渡しする契約申込書(お客様控 え)に記載されています。ドコモショップ以 外でご契約されたお客様は、契約者ご本人で あることが確認できる書類(運転免許証な ど)とドコモminiUIMカードをドコモショッ プ窓口までご持参いただくか、裏表紙の「総 合お問い合わせ先」までご相談ください。

端末暗証番号 (お買い上げ時:0000)

 ●端末暗証番号の入力を5回連続して間違える と、エラー画面が表示され、電源が切れます。

闘 端末暗証番号を変える

- ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [ロック・セキュリティ] ▶ [端末暗証 番号設定] ▶ 現在の端末暗証番号を入 力
- 2 新しい端末暗証番号を入力
- 🕄 もう一度、新しい暗証番号を入力

パスワード (お買い上げ時:1111)

親子モード中に端末暗証番号の入力が必要な場合 に、端末暗証番号の代わりに使用する暗証番号で す。お子さま用としてご利用ください。

🔡 パスワードを変える

- 親子モード設定を[ON]に設定してから操作してください(GPP.43)。
- パスワードには端末暗証番号と同じ番号は設定 できません。
- 【ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [ロック・セキュリティ] ▶ [親子モー ド] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ [パス ワード設定]
- 2 新しいパスワードを入力 ▶ もう一度、 新しいパスワードを入力 ▶

ネットワーク暗証番号 (ご契約時:任意の番号を設定)

ドコモショップまたはドコモインフォメーション センターや「お客様サポート」でのご注文受付時に 契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネッ トワークサービスご利用時などに必要な数字4桁 の番号です。

🔡 ネットワーク暗証番号を変える

【待受画面で(重) ▶ [お客様サポート] ▶ [各種設定(確認・変更・利用)] ▶ [ネッ トワーク暗証番号変更]

iモードパスワード(ご契約時:0000)

マイメニューの登録・削除、メッセージサービス、 iモードの有料サービスのお申し込み・解約などを 行う際には4桁の「iモードパスワード」が必要に なります(その他にも各情報サービス提供者が独自 にパスワードを設定していることがあります)。

i モードパスワードを変える

待受画面で (■) と [お客様サポート] と
 [各種設定(確認・変更・利用)] と
 [iモードパスワード変更]

PIN1コード・PIN2コード (ご契約時:0000)

- ドコモminiUIMカードには、PIN1コード、PIN2コー ドという2つの暗証番号を設定できます。 PIN1コードは、第三者によるドコモminiUIMカード の無断使用を防ぐため、ドコモminiUIMカードを FOMA端末に差し込むたびに、またはFOMA端末の 電源を入れるたびに使用者を確認するために入力 する4~8桁の暗証番号(コード)です。PIN1コード を入力することにより、発着信および端末操作が可 能となります。PIN2コードは、積算通話料金リセッ トを行うときなどに使用する4~8桁の暗証番号 (コード)です。
- PIN1コード、PIN2コードの入力を3回連続して 間違えると、PIN1コード、PIN2コードガロックさ れます。

PINコードを設定する

【 ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [ロック・セキュリティ] ▶ [UIMカー ド(FOMAカード)設定]

2 項目を選ぶ

- ◆ [PIN1コード変更] ▶ 端末暗証番号を入 カ ▶ 現在のPIN1コードを入力 ▶ 新しい PIN1コードを入力 ▶ もう一度、新しい PIN1コードを入力 ▶ 直
 - PIN1入力ON/OFF切替が[OFF]に設定されているとき、PIN1コードは変更できません。

- ◆ [PIN2コード変更] ▶ 端末暗証番号を入 カ ▶ 現在のPIN2コードを入力 ▶ 新しい PIN2コードを入力 ▶ もう一度、新しい PIN2コードを入力 ▶ 回
- ◆ [PIN1入力ON/OFF切替] ▶ [ON] ▶ PIN1コードを入力
 - 電源を入れたときにPIN1コードを入力す るように設定できます。

🔡 PINロックを解除する

- PINロック中にPINロック解除コード 入力画面でPINロック解除コード(8 桁の数字)を入力
- 2 新しいPINコードを入力
- 🕄 もう一度、新しいPINコードを入力

4 🗅

PINロック解除コード

お客様ご自身では変更できません。

PINロック解除コードは、PIN1コード、PIN2コードが ロックされた状態を解除するための8桁の番号です。

 PINロック解除コードの入力を、10回連続して間 違えるとドコモminiUIMカードが完全にロック されます。その場合は、ドコモショップ窓口にお 問い合わせください。

各種ロック機能

ロック 機能	動作•制限内容
オール	電源のON/OFFと音声電話/テレビ
ロック※	電話に応答する以外の操作ができない
	ようにします。
	● 設定:ノーマルメニューで[本体設
	定] ▶ [ロック・セキュリティ] 🕨
	[ロック設定] ▶ [オールロック] ▶
	端末暗証番号を入力
	● 解除:待受画面で端末暗証番号を入力
おまかせ	FOMA端末を紛失した際などに、ドコ
ロック	モにお電話でご連絡いただくだけで、
	電話帳などの個人データやおサイフ
	ケータイのICカード機能にロックを
	かけることができます。
	あまかせロックの設定/解除
	受付時間 24時間(年甲無休)
	※ 一部のIP電話からは接続できない場 会ぜをいます
	□ 」のります。 ● パンコンなどでMy decomeのサイ
	 ● ハフコフなと Civily docomoの 5 ml ト からも設定 / 解除ができます
	 あまかせロックの詳細については
	ドコモのホームページをご覧くだ
	さい。
セルフ	電話やiモードメール、iモード、iC
モード※	通信、赤外線通信などで、通信ができな
	いように設定します。
	● 設定/解除:ノーマルメニューで
	[本体設定] ▶ [その他設定] ▶ [セル
	フモード] ▶ 設定を選ぶ ▶ [はい]

ロック 機能	動作·制限内容
パーソナ	メールや個人情報などを表示できない
ルデータ	ようにします。
ロック	● 設定/解除:ノーマルメニューで
	[本体設定] ▶ [ロック・セキュリ
	ティ]▶[ロック設定]▶[パーソナ
	ルデータロック] ▶ 端末暗証番号を
	入力▶設定を選ぶ
ダイヤル	電話帳に登録していない相手への電話
発信制	発信、i モードメール/SMS送信がで
限※	きないようにします。
	● 設定/解除:ノーマルメニューで
	[本体設定] ▶ [ロック・セキュリ
	ティ]▶[ダイヤル発信制限]▶端末
	暗証番号を入力 と設定を選ぶ
自動キー	FOMA端末を閉じたり、ディスプレイ
ロック※	の表示が消えてから設定した時間が経
	過したりすると、自動的にボタンを操
	作できないようにします。
	● 設定/解除:ノーマルメニューで
	[本体設定] ▶ [ロック・セキュリ
	ティ]▶[ロック設定]▶[自動キー
	ロック] ▶ ロックの種類を選ぶ ▶ 端
	末暗証番号を入力)各項目を設定
	● クローズロックの一時解除:FOMA
	端末を開いて端末暗証番号を入力
	● 画面オノロックの一時解除:いすれ かっずっいた切し ユディニー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	かのボタンを押してティスプレイ
	を表示▶□题」▶端末暗証番号を八刀

ロック 機能	動作·制限内容
親子モー	本FOMA端末をお子さま用として安心
1,*	してご利用いただくために、一部の機
	能の操作・設定を制限します。
	● 設定/解除:ノーマルメニューで
	[本体設定] ▶ [ロック・セキュリ
	ティ]▶[親子モード]▶端末暗証番
	号を入力▶[親子モード設定]▶設
	定を選ぶ
ICカー	ICカード機能を利用できないように
ドロック	ロックします。
	● 設定/解除:ノーマルメニューで
	[おサイフケータイ]▶[ΙCカード
	ロック設定]▶[ⅠCカードロック]
	▶端末暗証番号を入力▶設定を選
	J

※ 緊急通報番号(110番、119番、118番)へはタイヤ ルできます。オールロック中/自動キーロック 中は端末暗証番号入力画面で電話番号を入力し て(2)または(1)を押します。その場合、電話番号 は[***]で表示されます。

電話の着信制限をする

発信者番号のわからない着信への対応 を設定する

発信者番号が通知されない着信があったとき、非通 知理由によって異なる着信動作を設定できます。

- 非通知理由には次の種類があります。
 - 非通知設定 公衆電話
 - 通知不可能
 - 【ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [ロック・セキュリティ] ▶ [着信拒否 設定]

2 項目を選ぶ

- ◆ [非通知設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶
 各項目を設定 ▶ □
- ◆ [公衆電話] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 各 項目を設定 ▶ □
- ◆ [通知不可能] → 端末暗証番号を入力 →
 各項目を設定 ▶

電話帳未登録の相手からの電話を受 けない

- ノーマルメニューで[本体設定] ▶
 [ロック・セキュリティ] ▶ [着信拒否 設定]
- 2 [登録外着信拒否] ▶ 端末暗証番号を 入力 ▶ 設定を選ぶ

お買い上げ時の状態に戻す

各種機能の設定をリセットする

- 【ノーマルメニューで[本体設定] [その他設定] [各種設定リセット]
- 2 端末暗証番号を入力
- 3 項目を選ぶ 🕨 🗖 🕨 [はい]

登録データを一括して削除する

あ客様が登録されたデータを削除し、各種機能の設 定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

- FOMA端末の保護されているデータも削除され ます。
- ┨ ノーマルメニューで[本体設定]▶
 - [その他設定] ▶ [データー括削除]

2 端末暗証番号を入力 > [はい]



電話/テレビ電話をかける

- 本FOMA端末は、内側にカメラを搭載しており ませんので、相手に送る画像はキャラ電、静止画 または背面のカメラで撮影中の映像となりま す。
- ドコモのテレビ電話は、「国際基準の3GPPで標準化された、3G-324MJに準拠しています。異なる方式を利用しているテレビ電話とは接続できません。

電話番号を入力して電話をかける

- | 待受画面で電話番号を入力
 - 市外局番から入力してください。
- 2 🖸 (音声電話) / 🖸 (テレビ電話)
- 子 通話が終わったら 🗖

電話帳から電話をかける

- ┃ 待受画面で◎
- 2 名前にカーソルを合わせる
- 3 🖸 (音声電話) / 🗈 (テレビ電話)

リダイヤル/着信履歴を利用して電 話をかける

最新の履歴からそれぞれ30件までFOMA端末に記 憶されます。

- 】ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [発着信履歴] ▶ [着信履歴] / [リダイ ヤル]
- 2 履歴にカーソルを合わせる
- 3 📿 (音声電話) / 🗈 (テレビ電話)

声の宅配便を利用する

メッセージを録音すると、SMSでメッセージが録音 されたことを相手にお知らせします。送られたSMS からPhone To機能を利用してメッセージを再生す ることができます。

- 詳細はドコモのホームページをご覧ください。
- 声の宅配便を録音するとき
- 📘 待受画面で電話番号を入力 🕨 🗊
- 2 音声ガイダンスに従ってメッセージ を録音する
 - SMSでメッセージが録音されたことを相手 にお知らせします。

🔡 声の宅配便を再生するとき

- 👖 録音通知SMSを選ぶ
- ഉ [再生] 🕨 [電話発信] 🕨 🖊 🗹
 - ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [声の宅 配便] ▶ [メッセージ確認(音声)] ▶ [はい] でも操作できます。

国際電話をかける

WORLD CALLは国内でドコモのFOMA端末からご 利用いただける国際電話(音声電話・テレビ電話) サービスです。

FOMAサービスをご契約のお客様は、ご契約時にあ わせてWORLD CALLもご契約いただいています (ただし、不要のお申し出をされた方を除きます)。

- WORLD CALLの料金は毎月のFOMAサービス の通話料金と合わせてご請求いたします。
- 申込手数料・月額使用料は無料です。
- WORLD CALLの詳細については、裏表紙の「総 合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- ドコモ以外の国際電話サービス会社をご利用になるときには、各国際電話サービス会社にお問い合わせください。

待受画面で「+」(①を1秒以上)、国 番号、地域番号(市外局番)、電話番号 を入力

- 相手先の携帯電話番号、地域番号(市外局 番)が「0」から始まる場合は、先頭の「0」を 除いてダイヤルしてください(イタリアな ど一部の国・地域を除く)。
- 2 🖸 (音声電話) / 🖸 (テレビ電話)
- 3 [はい]

電話/テレビ電話を受ける

電話がかかってくると、着信音が鳴

り、着信ランプが点滅する

- 発信者番号が通知されないときは、非通知 理由が表示されます。
 - [非通知設定]:発信者の意思により発信 者番号を通知しないで発信したとき
 - [公衆電話]:公衆電話などから発信した とき
 - [通知不可能]:海外からの着信や一般電
 話から各種転送サービスを経由しての着
 信など、発信者番号を通知できない相手
 から発信したとき

2 🖊

子 通話が終わったら 🗖

相手の声の大きさを変える

通話中に③

電話に出られないとき

伝言メモ/テレビ電話伝言メモを設 定する

伝言メモを設定しておくと、電話に出られないとき にFOMA端末が応答して伝言を預かることができ ます。

- 音声電話伝言メモはテレビ電話伝言メモと合わせて4件(1件あたり約30秒)まで録音/録画できます。通話中音声/動画メモや待受中音声メモの件数は含みません。
- 1 ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [伝言メモ/音声メモ] ▶ [伝言メモ設 定]
- 2 [ON]
- FOMA端末の故障・修理やその他取り扱いによって録音/録画内容が消失するときがあります。当社としては、責任を負いかねますので、万が一に備え、音声電話伝言メモ、テレビ電話伝言メモの内容は、メモなどに控えをあ取りくださるようお願いします。

🔡 伝言メモを再生する

- 】ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [伝言メモ/音声メモ] ▶ [伝言メモー 覧]
- 2 メモを選ぶ
- 3 [いいえ]

公共モード(ドライブモード)を設定 する

公共モード(ドライブモード)を設定すると、電話を かけてきた相手に運転中もしくは通話を控えるような場所にいるため、電話に出られない旨のガイダ ンスが流れ、自動的に電話を終了します。

- あ客様のFOMA端末に音声電話やテレビ電話が かかってきても、着信音は鳴りません。ディスプ レイにストックアイコン[2]が表示され、着信履 歴に記憶されます。
 - 待受画面で ※(1秒以上)
 公共モード(ドライブモード)を解除する
 待受画面で ※(1秒以上)
- 公共モード(ドライブモード)設定中に、緊急通 報番号(110番、119番、118番)へダイヤルする と、発信後に公共モード(ドライブモード)の設 定は解除されます。

公共モード(電源OFF)を設定する

公共モード(電源OFF)を設定すると、電源をOFFに している場合の着信時に、電話をかけてきた相手に 電源を切る必要がある場所にいるため、電話に出ら れない旨のガイダンスが流れ、自動的に電話を終了 します。

- 1 待受画面で送25251 ▶
 イ 公共モード(電源OFF)を解除する
 - 待受画面で※25250)

各種ネットワークサービスを利用 する

 本端末では、次のようなドコモのネットワーク サービスをご利用いただけます。

サービス名称	お申し込み	月額使用料
留守番電話サービス	要	有料
着信通知サービス	不要	無料
キャッチホン	要	有料
転送でんわサービス	要	無料
迷惑電話ストップ サービフ	不要	無料
ジーレス 発信老釆早通知		
サービス	不要	無料
公共モード	不更	10000
(ドライブモード)	11 - Z	/////
公共モード	不亜	御田本ジ
(電源OFF)	小女	/ ///↑
番号通知お願い	不再	御田本と
サービス	小安	### 1
英語ガイダンス	不要	無料
マルチナンバー	要	有料
2in1	要	有料
メロディコール	要	有料
声の宅配便	不要	無料

- サービスエリア外や電波の届かない場所では ネットワークサービスはご利用できません。
- 詳細は、ドコモのホームページをご覧ください。
- あ申し込み、お問い合わせについては、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

留守番電話サービスを設定する

- 】ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [留守番電話サービス]
- 2 [開始] ▶ [はい] ▶ [はい] ▶ 呼出秒数 を入力 ▶ [OK]

キャッチホンを設定する

- ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [その他ネットワークサービス] ▶ [キャッチホン]
- 2 [開始] ▶ [はい] ▶ [OK]

転送でんわサービスを設定する

- ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [その他ネットワークサービス] ▶ [転送でんわ]
- 2 [開始] ▶ [はい] ▶ [はい] ▶ 電話番号 を入力 ▶ 回 ▶ [はい] ▶ 呼出秒数を入 カ ▶ [OK]

緊急通報

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上での通報	118

●本FOMA端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。

110番、119番、118番などの緊急通報をかけた 場合、発信場所の情報(位置情報)が自動的に警 察機関などの緊急通報受理機関に通知されま す。お客様の発信場所や電波の受信状況によ り、緊急通報受理機関が正確な位置を確認でき ないことがあります。

なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話 ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番 号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人 命の保護などの事由から、必要であると判断し た場合は、お客様の設定によらず、機関側が位 置情報と電話番号を取得することがあります。 また、「緊急通報位置通知」の導入地域/導入時 期については、各緊急通報受理機関の準備状況 により異なります。

 FOMA端末から110番、119番、118番通報の際
 は、携帯電話からかけていることと、警察・消防 機関側から確認などの電話をする場合がある ため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えて ください。

また、通報は途中で通話が切れないように移動 せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10 分程度は着信のできる状態にしておいてくだ さい。

かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。

- FOMA端末から110番、119番、118番ヘテレビ 電話発信した場合は切断されます。音声自動再 発信を[ON]に設定している場合、自動的に音 声電話に切り替えて再発信します。
- 緊急通報終3後の約5分間はメモリ別着信拒 否/許可、登録外着信拒否、通話中の着信動作 選択の設定にかかわらず着信します。緊急通報 終3から約5分後には設定が再び有効になり ます。
- セルフモード中/公共モード(ドライブモード)設定中でも緊急通報番号(110番、119番、118番)へはダイヤルできます。発信後にセルフ モード/公共モード(ドライブモード)の設定 は解除されます。

海外で利用する

国際ローミング(WORLD WING)とは、日本国内 で使用している電話番号やメールアドレスはそ のままに、ドコモと提携している海外通信事業 者のサービスエリアで利用いただけるサービス です。電話、SMS、iモードメールは設定の変更 なくご利用になれます。

対応エリアについて

本FOMA端末は、クラス4になります。3Gネット ワークおよびGSM/GPRSネットワークのサービ スエリアでご利用いただけます。また、3G850MHz /GSM850MHzに対応した国・地域でもご利用いた だけます。ご利用可能エリアをご確認ください。 海外でご利用いただく前に、以下をあわせてご 覧ください。

■『ご利用ガイドブック(国際サービス編)』

■ ドコモの「国際サービスホームページ」

ご契約について

WORLD WINGのお申し込み状況をご確認<ださい。詳細は裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

料金について

- 海外でのご利用料金(通話料、パケット通信料) は日本国内とは異なります。詳細は『ご利用ガイ ドブック(国際サービス編)』またはドコモの「国 際サービスホームページ」をご確認ください。
- 国際ローミング中に電話がかかってきたときは、日本からの国際転送となります。発信者には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

お問い合わせについて

FOMA端末やドコモminiUIMカードを海外で紛 失・盗難された場合は、現地からドコモへ速やか にご連絡いただき利用中断の手続きをお取りく ださい。お問い合わせ先については、裏表紙をご 覧ください。なお、紛失・盗難されたあとに発生 した通話・通信料もお客様のご負担となります のでご注意ください。

国番号・国際電話アクセス番号・ユニバーサル ナンバー用国際識別番号・接続可能な国・地域 あよび海外通信事業者は、『ご利用ガイドブッ ク(国際サービス編)』またはドコモの「国際 サービスホームページ」をご確認ください。

海外で利用できるサービス

主な通信サービス	3G	3G850	GSM (GPRS)
音声電話 ^{※ 1}	0	0	0
テレビ電話 ^{※ 1}	0	0	×
SMS	0	0	0
i モード ^{**2}	0	0	0
iモードメール	0	0	0
i チャネル ^{※2※3}	0	0	0
iコンシェル ^{※4}	0	0	0
iウィジェット ^{※5}	0	0	0
パソコンと接続して行 うパケット通信	0	0	0

- ※1 2in1利用時はBナンバーでの発信はできません。マルチナンバー利用時は付加番号での発信はできません。
- ※2 iモード海外利用設定が必要となります。
- ※3 iチャネル海外利用設定が必要となります。 ベーシックチャネルの情報の自動更新にもパ ケット通信料がかかります(日本国内では iチャネル利用料に含まれます)。
- ※4 i コンシェルの海外利用設定が必要となりま す。インフォメーションの受信ごとにパケッ ト通信料がかかります。
- ※5 iウィジェットの海外利用設定が必要となり ます。iウィジェット画面を表示すると複数 のウィジェットアプリが通信する場合があ り、この場合1通信ごとにパケット通信料が かかります。
- 接続する海外通信事業者やネットワークにより利用できないサービスがあります。

滞在国外(日本を含む)に電話をかける

滞在国から日本または他の国へ電話をかけます。

- 待受画面で「+」(①を1秒以上)、国 番号、地域番号(市外局番)、相手先電 話番号を入力
 - 地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合 は、先頭の「0」を除いて入力してください (イタリアなど一部の国・地域では、「0」が 必要な場合があります)。

2 🖸 (音声電話) / 🖸 (テレビ電話)

滞在国内に電話をかける

滞在国で国内電話をかけるときは、日本国内にいる ときと同様の操作で電話をかけることができます。

待受画面で電話番号を入力

🕐 (音声電話) / 🖸 (テレビ電話)

海外にいるWORLD WING利用者に電 話をかける

海外でWORLD WING利用中の相手に電話をかける ときは、滞在国内外にかかわらず、日本への国際電 話として電話をかけます。

待受画面で「+」(①を1秒以上)、日本の国番号「81」、先頭の「0」を除いた相手先携帯電話番号を入力

2 🖸 (音声電話) / 🖸 (テレビ電話)



i モードを契約するだけで、ドコモどうしはも ちろん、他社のケータイ・スマートフォンやパソ コン宛など、インターネットのメールアドレス を持っている人となら誰とでもメールのやりと りができます。

テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内の ファイル(写真や動画ファイルなど)を10個ま で添付することができます。また、デコメール[®] にも対応しており、デコメ絵文字[®]・デコメ[®]ピ クチャを使ったり、メール本文の文字の色・大き さや背景色を変えたりすることで、簡単に表現 力豊かなメールを送ることができます。

iモードメールの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

iモードメールを送信する



する

デコメール[®]を作成する

iモードメール作成時、本文 の色や文字サイズを変更し たり、Flash画像などの画像を 挿入する、背景に色を付ける などの装飾を行ったりする ことができます。



本文入力画面で[18] ト 「デコレーション]

汐 装飾する



パレットやサブメニューから装飾方法を選び、装飾内容を設定して本文を入力します。

デコメアニメ[®]を作成する

デコメアニメ[®]とは、デコメア ニメ[®]テンプレートを利用し、 メッセージや画像を挿入した Flash画像を使った表現力豊 かなメールサービスです。



- 1 待受画面で ▶ [新規デコメアニメ 作成] ▶ [編集]
- 2 テンプレートにカーソルを合わせる ▶ □
- 3 編集項目を選ぶ
 (∅) ▶ 項目を選ぶ ▶ 編集する
 [□] ▶ 編集する
 (∅) ▶ [画像選択] ▶ 画像にカーソルを 合わせる ▶ □



受信した i モードメールを見る

- i モードメールを自動的に受信
- 2 受信終了後、受信完了画面が表示され、iモードメール着信音が鳴る
 - 受信完3画面で、何も操作しないでそのままにしておくと、約15秒後、自動的に受信前の画面に戻ります。

🕄 [メール] 🕨 メールを選ぶ

 本文の文末には[-FND-]が表示されます。受信 可能文字数を超えたときは、[/]または[//]が 表示され、超えた部分が自動的に削除されま す。

受信/送信/未送信BOXのメールを 見る

┃ 待受画面で 🖾

2 BOXを選ぶ

子 メールを選ぶ

- iモードメールに返信する
- 1 受信メール詳細画面で (2000) ▶ [返信/ 転送]
- 2 返信方法を選ぶ
 - ♦ [返信]
 - ◆ [引用返信]
 - ◆ [参照返信]
 - ◆ [クイック返信] ▶ 本文を選ぶ
 - ◆ [デコメアニメ返信]
 - ◆ [参照デコメアニメ返信]
- 3 メールを作成・送信

i モードメールが届いているか問い 合わせる

圏外、セルフモード中、電源が入っていないときな どに送られてきた i モードメールやメッセージR/ Fは i モードセンターに保管されています。i モー ドセンターに問い合わせて受信できます。

1 待受画面で図 ▶ [メール/メッセージ問合せ]

i モードメールを振り分ける

ユーザフォルダに振分け条件を設定すると、条件に 合った i モードメールやSMSを自動的に振り分け ることができます。

<mark>2</mark> 登録する番号を選ぶ

- </u> 振分け条件を設定
- 4 複数の振分け条件を設定するときは、 操作2~3を繰り返す

5 🖸

緊急速報「エリアメール」

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信 することができるサービスです。

- エリアメールはお申し込みが不要の無料サービ スです。
- iモードを契約しなくても、エリアメールの受信ができます。

エリアメールを受信する

- ┃ エリアメールを自動的に受信
- 2 受信すると、専用警報音(ブザー音)またはエリアメール専用着信音が鳴り、 着信ランプが点滅
 - エリアメールには、受信完了後に本文が自動表示されるものと、[エリアメールを受信しました]と表示されるものがあります。
 - [エリアメールを受信しました]と表示され たときは、約30秒経過すると自動的に受信 前の画面に戻ります。

エリアメールの設定をする

- 1 待受画面で ▶ [メール設定] ▶ [緊急速報「エリアメール」設定]
- 2 項目を選ぶ
 - ◆ [受信設定] ▶ 設定を選ぶ
 - ◆ [ブザー鳴動時間] ▶ ブザー音を鳴らす
 時間を入力
 - ◆ [マナー/公共モード時設定] ▶ 設定を 選ぶ
 - ◆ [着信音確認] ▶ 項目を選ぶ
 - [その他] ▶ [受信登録] ▶ 端末暗証番号
 を入力 ▶ (5) ▶ エリアメール名を入力 ▶
 MessageIDを入力 ▶

SMSを利用する

携帯電話番号を宛先とするSMSを利用できま す。

SMSを送信する

- | 待受画面で 図 ▶ [新規SMS作成]
- 2 TO欄を選ぶ▶宛先を入力
- 3 [本文] 🕨 本文を入力
- 4 🖸

受信したSMSを見る

- SMSを自動的に受信
- 2 受信終了後、受信完了画面が表示され、SMS着信音が鳴る
- 3 [メール] ▶ SMSを選ぶ

電話帳

FOMA端末電話帳とドコモminiUIMカード電話 帳の両方を使用できます。

電話帳に登録する

- 1件の電話帳に登録できる内容は次のとおりです。
 - FOMA端末電話帳:メモリ番号、名前、フリガナ、画像・動画、グループ、電話番号、メールアドレス、誕生日、テキストメモ、郵便番号/住所、会社名、所属、役職名、URL
 - ドコモminiUIMカード電話帳:名前、フリガナ、 グループ、電話番号、メールアドレス
 - フリガナは名前を入力すると自動的に入力されます。

新しい電話番号/メールアドレスなど を登録する

- 【ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [電話帳] ▶ [電話帳登録] / [UIMカー ド(FOMAカード)操作]
- 2 各項目を設定 🕨 🗖

リダイヤル/着信履歴から電話帳に 登録する

- 【ノーマルメニューで[電話機能] ▶ [発着信履歴] ▶ [着信履歴] / [リダイ ヤル]
- 2 履歴にカーソルを合わせる ▶ (15) [登録] ▶ [電話帳新規登録]
- 3 各項目を設定 🕨 🗖

メールに表示された電話番号/メー ルアドレスを一括登録する

- メール詳細画面でメールアドレスや 電話番号を選ぶ
- 2 [番号/アドレスー括登録] ▶ 電話帳 に登録
 - 電話番号やメールアドレスをそれぞれ3件 まで一括で登録できます。

電話帳を修正する

- 1 待受画面で◎ ▶ 名前にカーソルを合わせる ▶ 100 ▶ [編集/設定] ▶ [編集]
- 2 電話帳を修正 🕨 🖸
- 子 電話帳に登録
 - ♦ [上書き登録]
 - ◆ [新規登録]

電話帳を削除する

- 2 削除方法を選ぶ



i モードサイトを表示する

i モードでは、i モード対応端末のディスプレイを利用して、サイト接続、インターネット接続、i モードメールなどのオンラインサービスをご利用いただけます。

- i モードはお申し込みが必要な有料サービスです。
- iモードの詳細については、ドコモのホーム ページをご覧ください。

I i モードのご利用にあたって

- サイトやインターネット上のホームページの内容は、一般に著作権法で保護されています。これらサイトやインターネットホームページからiモード対応端末に取り込んだ文章や画像などのデータを、個人として楽しむ以外に、著作権者の許可なく一部あるいは全部をそのまま、または改変して販売、再配布することはできません。
- 別のドコモminiUIMカードを差し替えたり、ドコ モminiUIMカードを未挿入のまま電源ONにした 場合、サイトから取り込んだ静止画・動画・メロ ディやメールで送受信した添付ファイル(静止 画・動画・メロディなど)、「画面メモ」および 「メッセージR/F」などを表示・再生できません。
- ドコモminiUIMカードにより表示・再生が制限されているファイルを待受画面・指定着信音など に設定している場合、別のドコモminiUIMカードを差し替えたり、ドコモminiUIMカードを未挿入のまま電源ONにすると、設定内容は初期状態に リセットされます。





パソコン向けのホームページを表 示する

フルブラウザを利用すると、i モードに対応し ていないサイトをパソコンと同じようにFOMA 端末で表示することができます。

【 ノーマルメニューで[iモード/ web] ▶ [フルブラウザホーム]

情報量の多いサイトは、正しく表示されない場合があります。

ブラウザを切り替える

i モードのとき

1 iモードでサイト表示中に
[フルブラウザ] ▶ [フルブラウザ切替]

フルブラウザのとき

- 1 フルブラウザでサイト表示中に () [iモードブラウザ] ▶ [iモードブラ ウザ切替]
- iモードとフルブラウザでは通信料金が異なりますので、切り替えるときはご注意<ださい。

サイトの見かたと操作

リンクを選んで画面を移動する

リンクが設定されている文字列は、通常、青色で表 示されます。選択されているリンクは、反転表示さ れます。

画像にリンクが設定されていることもあります。選択すると画像が実線で囲まれます。

サイト表示中にリンクを選ぶ

前のページに戻る/次のページに進む

サイトなどを表示してきた経路を記憶しています。 通信を行わず 20/10を押して表示することがで きます。これを「キャッシュ」といいます。



- キャッシュに記憶されたページを表示するとき は、以前入力した文字や設定などの情報は表示 されません。
- キャッシュの情報は、iモード/フルブラウザ を終了するとリセットされます。
- iモードからフルブラウザに切り替えたときは、
 ロを押してiモードで表示していたページに戻ることができます。同様に、フルブラウザからiモードに切り替えたときでも、
 回を押してフルブラウザで表示していたページに戻ることができます。

よく見るサイトを登録する

よく見るサイトやインターネットホームページ のURLをBookmarkに登録しておくと、すぐに 見たいページを表示できます。

- ┃ サイト表示中に
 ¹ [Bookmark] [Bookmark] [Bookmark登録]
- 2 [ОК]
- 3 フォルダを選ぶ
- 器 Bookmarkからサイトを表示する
- 【 ノーマルメニューで[iモード/ web] ▶ [Bookmark]
- 2 Bookmarkを選ぶ
 - Bookmark一覧は利用した順に表示されます。
 - i モードのBookmarkは i モード接続し、フ ルブラウザのBookmarkはフルブラウザ接 続します。

サイトの内容を保存する

お好きなサイトなどの画面を、FOMA端末や microSDカードに画面メモとして保存しておく ことができます。

┃ サイト表示中に
[画面メモ] ▶
[画面メモ保存]

2 保存先を選ぶ▶[はい]

- 画面メモガ保存されます。
- スクリーンキャプチャのみ保存:保存先を 選ぶ [表示のみ保存]
- ページサイズガ0バイトのサイトや画面メモ 保存不可の指定をしているサイトなど、サイト によっては画面メモに保存できない場合があ ります。

🔡 画面メモを表示する

【 ノーマルメニューで[iモード/ web] ▶ [画面メモ]

2 画面メモを選ぶ

i チャネル

ニュースや天気などの情報が i チャネル対応端 末に配信されるサービスです。自動的に受信し た最新の情報が待受画面にテロップとして流れ ます。また、 (EPI (ch)を押すことで最新情報が チャネル一覧に表示されます。

i チャネルはお申し込みが必要な有料サービス です(お申し込みには i モード契約が必要で す)。

また、i チャネルにはドコモが提供する「ベー シックチャネル」とIP(情報サービス提供者)が 提供する「あこのみチャネル」の2種類がありま す。「ベーシックチャネル」は、配信される情報の 自動更新時にパケット通信料はかかりません。 あ好きなチャネルを登録し利用できる「あこの みチャネル」は、情報の自動更新時に別途パケッ ト通信料がかかります。「ベーシックチャネル」、 「あこのみチャネル」共に、詳細情報を閲覧する 場合は別途パケット通信料がかかりますのでご 注意<ださい。

国際ローミングサービスご利用の際は、自動更 新・詳細情報の閲覧共にパケット通信料がかか ります。

i チャネルの詳細については、ドコモのホーム ページをご覧ください。



i チャネルの表示について設定する

待受画面やサブディスプレイに i チャネルテロッ プを表示するかどうかを設定します。

- 【 ノーマルメニューで[iモード/ web] ▶ [iチャネル] ▶ [テロップ表 示設定]
- 2 テロップの表示先を選ぶ▶各項目を 設定▶
 - [メイン画面]を選択した場合は、画面下部 にテロップの見本が表示されます。



撮影画面の見かたと操作

撮影画面の見かた



動画撮影



フォーカス枠 ズームバー 残り時間

マーク表示位置
 状態表示

撮影画面のボタン操作

■ 静止画撮影画面のボタン操作

ミニプレ ビュー	۵	高速モード/ 通常モード切替	
動画撮影切替	ī	明るさ調整	٢
ズーム調整 ^{※1}	0	フォーカス ロック	
撮影モード切替	1	画面表示切替 ※2	2
デフォルト設 定に戻す	3	手ぶれ補正 ※ 1	4
サイズ選択	5	画質選択	6
ホワイトバラ ンス	7	セルフタイ マー	8
その他設定	9	保存先選択	×
操作ガイド起動	0	マイカメラ	Ħ

- ※1 撮影サイズによっては操作できない場合があ ります。
- ※2 押すたびに、ボタン・グリッド表示→グリッド 表示→ボタン・グリッド非表示→ボタン表示 の順に切り替わります。

🔡 動画撮影画面のボタン操作

ミニプレ ビュー	۵	シーン/モー ド設定	
静止画撮影切替	ī	明るさ調整	٢
ズーム調整 ^{※ 1}	0	フォーカス ロック	
撮影モード切替	1	画面表示切替 ※2	2
デフォルト設 定に戻す	3	手ぶれ補正 ※ 1	4
映像·音声切替	5	画質選択	6
ホワイトバラ ンス	7	セルフタイ マー	8
その他設定	9	保存先選択	×
操作ガイド起動	0	マイカメラ	Ħ

- ※1 撮影サイズによっては操作できない場合があ ります。
- ※2 押すたびに、ボタン・グリッド表示→グリッド 表示→ボタン・グリッド非表示→ボタン表示 の順に切り替わります。

静止画/動画を撮影する

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や線、暗く見える 画素や線もあります。また、特に光量が少ない場所での撮影では白い線などのノイズが増えますので、ご3承ください。
- カメラのレンズに直射日光が長時間当たると、
 内部のカラーフィルターが変色して映像が変色
 することがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源が含まれる撮影環境で被写体を撮影しようとすると、画像が暗くなったり画像が乱れたりすることがありますので、ご注意ください。
- 太陽を直接撮影すると、CMOSの性能を損なう ときがありますので、ご注意ください。
- 電池残量が少ないときは、撮影した静止画や動 画を保存できない場合があります。

静止画を撮影する

- 待受画面で 🖸
 - ●静止画撮影を起動すると着信ランプが点灯します。

2 •⁄ 🛛

- 静止画を撮影します。
- お買い上げ時は自動保存モードが[ON]に 設定されているため、自動的に静止画が保 存され、操作が完了します。
- 3 •⁄ 8
 - 静止画を保存します。

動画を撮影する

- 1 ノーマルメニューで[カメラ/TV/ MUSIC] ▶ [カメラ] ▶ [動画撮影]
 - 動画撮影を起動すると着信ランプが点灯します。

2 •⁄ 🛛

- 中央の被写体に自動的にピントを合わせて 撮影します。
- 撮影一時停止/再開: 题
- 静止画撮影: ☑

🕄 撮影を止めるときは 🖲 🖊 🗄

- お買い上げ時は自動保存モードが[ON]に 設定されているため、自動的に動画が保存 され、操作が完了します。
- 👍 [保存]

撮影した静止画/動画を見る

撮影した静止画を見る

【 ノーマルメニューで[データBOX] ▶ [マイピクチャ]

2 [カメラ]フォルダ 🕨 静止画を選ぶ

 ● 待受画面などに設定:静止画にカーソルを 合わせる ▶ 圖 ▶ [画面設定] ▶ 項目を選ぶ

撮影した動画を見る

【 ノーマルメニューで[データBOX] ▶ [i モーション・ムービー]

ᢓ [カメラ]フォルダ 🕨 動画を選ぶ

● 待受画面などに設定:動画にカーソルを合わせる ▶
 ● 項目を選ぶ

さまざまな方法で撮影する

機能	内容	設定/起動方法
シーン別撮影	自然な色合いやピントで撮影できるよう、	撮影画面でໝ▶ ◘ ▶ [撮影メニュー]
	撮影環境や被写体に応じた撮影モードを設	▶ [シーン別撮影]
	定できます。	
フォーカス設定	被写体に合わせて、AF(オートフォーカス)	撮影画面で 「AF]
	モードの切り替えができます。	
トイカメラ	撮影する静止画にトンネル効果やぼかし効	ノーマルメニューで[カメラ/TV/
	果など、トイカメラで撮影したようなアレ	MUSIC] ▶ [カメラ] ▶ [トイカメラ]
	ンジを加えて撮影できます。	
エフェクトカメラ	撮影する静止画や動画にエフェクトを設定	撮影画面でໝ▶ ◘ ▶ [撮影メニュー]
	し、色合いやタッチを変えて撮影できます。	▶ [エフェクト撮影] ▶ エフェクトの種
		類を選ぶ
連写カメラ	連続撮影をしたり、連続撮影した静止画か	ノーマルメニューで[カメラ/TV/
	らお好みの写真を選んで保存したりできま	MUSIC] ▶ [カメラ] ▶ [連写カメラ]
	す。	



ワンセグのご利用にあたって

ワンセグは、テレビ放送事業者(放送局)などに より提供されるサービスです。映像、音声の受信 には通信料がかかりません。なあ、NHKの受信 料については、NHKにお問い合わせください。 ※「データ放送サイト」「iモードサイト」などを閲 覧する場合は、パケット通信料がかります。 サイトによっては、ご利用になるために情報料が 必要なもの(iモード有料サイト)があります。 ※「ワンセグ」サービスの詳細については、下記の ホームページなどでご確認ください。

一般社団法人 デジタル放送推進協会
 パソコンから http://www.dpa.or.jp/

■ 放送波について

ワンセグは、放送サービスの1つであり、FOMAサービスとは異なる電波(放送波)を受信しています。 次のような場所では、受信状態が悪くなったり、受 信できなくなったりする場合があります。

■ 放送波が送信される電波塔から離れている場所

■ 山間部やビルの陰など

■トンネル、地下、建物内の奥まった場所など 受信状態を良くするためには、場所を移動したりす ることで受信状態が良くなることがあります。

注意事項

アナログ停波に伴い、チャンネル再編成が行われる 場所があります。そのため、お客様自身により自動 チャンネル設定によるチャンネルの再設定が必要 になる場合があります(CFP.66)。また、チャンネル の再設定後はチャンネルリストの選択を必ず行っ てください。

地デジチャンネルリバックについての詳細につい ては、下記ホームページなどでご確認ください。 総務省テレビ受信者支援センター(デジサボ)チャ ンネル変更コールセンター 電話番号 0120-922-303

パソコンから http://www.digisuppo.jp/repack/ i モードから http://digisuppo.jp/m/index.php

■ 電池残量について

ワンセグ利用中に電源が切れそうになると、[電池 がありません。操作を終了して充電してください] と表示され、自動的にワンセグが終了します。

■ はじめてワンセグを利用する場合の画 面表示

お買い上げ後、はじめてワンセグを利用する場合、 免責事項の確認画面が表示されます。 表示される内容を確認して●を押してください。以 後、同様の確認画面は表示されません。

ワンセグをご利用になる前に

- 充電しながらワンセグの視聴を長時間行うと、
 電池パックの寿命が短くなることがあります。
- FOMA端末の故障・修理やその他取り扱いによって、保存内容が消失・変化しても、当社としては責任を負いわねますので、あらかじめごろ承ください。

なお、FOMA端末を機種変更や故障修理する際に、 端末内に保存した情報(ワンセグから録画したビ デオや静止画、テレビリンク、放送用保存領域に保 存された情報など)は移し替えできません。

チャンネルを設定する

ワンセグを利用するには、あらかじめチャンネル設定を行い、チャンネルリストを1つ選択しておく必要があります。

- 自動チャンネル設定は、地上デジタルテレビ放送サービスのエリア内で行ってください。
- 】ノーマルメニューで[カメラ/TV/ MUSIC] ▶ [ワンセグ] ▶ [チャンネル リスト]
 - 確認画面が表示されたとき:[はい]) 操作 3へ
- 2 📧 🕨 [新規作成]

- 3 登録方法を選ぶ
 - ◆ [プリセットから設定]
 - あらかじめ用意されている各地域の放送局の情報から、ご利用になる都道府県/
 地区を選んでチャンネルリストに登録します。
 - ◆ [自動チャンネル設定] ▶ [はい]
 - ・ 自動的に放送局を検索してチャンネルリ ストに登録します。
 - ・地域を選択しないとき:[いいえ] ▶ 操作
 6 へ
- 👍 地域を選ぶ
- 5 都道府県/地区を選ぶ
- **う** [はい]

ワンセグを見る

【 ノーマルメニューで[カメラ/TV/ MUSIC] ▶ [ワンセグ] ▶ [ワンセグ視聴]

視聴画面の見かたと操作

ワンセグ視聴画面の見かた



ワンセグ視聴画面のボタン操作

テレビ操作モード

UP/DOWN選局	0
ワンタッチ選局	1~9,¥,0,#
サーチ選局	◙(1秒以上)/◎(1秒
	以上)
	● サーチ選局の中止:
音量調節	٢
ミュート/解除	
字幕設定ON/OFF	📿 (1秒以上)
番組表iアプリ起動	٥
簡易番組表を表示	□(1秒以上)
ビデオ録画	▶(1秒以上)
	● 録画停止: ☑
静止画録画	
操作切替	i
画面表示の切替	⑧(1秒以上)
縦横切替	ullet
ワンセグ終了	□ [はい]

ワンセグの視聴や録画を予約する

- 【 ノーマルメニューで[カメラ/TV/ MUSIC] ▶ [ワンセグ] ▶ [予約/予約 リスト]
- 2 115 ▶ [新規予約] ▶ [視聴予約] / [録画予約]
- 3 各項目を設定 🕨 🕨
 - [録画予約]の場合、電波状況などによって は録画が正常に行われない可能性がある旨 の確認画面が表示されます。

録画したビデオを再生する

- 】 ノーマルメニューで[データBOX] ▶ [ワンセグ]
- 2 [ビデオ]フォルダ ▶ ビデオを選ぶ

Music

■ 音楽データの取り扱いについて

- 本書ではミュージックプレーヤーで再生する着うたフル®を「音楽データ」と記載しています。
 - 「着うたフル」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- FOMA端末では、著作権保護技術で保護された 着うたフル[®]を再生できます。
- インターネット上のホームページなどから音楽 データをダウンロードする際には、あらかじめ 利用条件(許諾、禁止行為など)をよくご確認の 上、ご利用ください。
- FOMA端末やmicroSDカード内に保存した音楽 データは、個人使用の範囲内でのみ使用するこ とができます。ご利用にあたっては、著作権など の第三者の知的財産権その他の権利を侵害しな いよう十分ご配慮ください。また、FOMA端末や microSDカード内に保存した音楽データは、バソ コンなど他の媒体に複製または移動しないでく ださい。。

音楽データを再生する

- 【 ノーマルメニューで[データBOX] ▶ [ミュージック]
- 2 音楽データを選ぶ



ミュージックプレーヤー画面の見かた



1 ジャケット画像	
🕄 アーティスト名	
5 マーク表示位置	
7 再生時間/総再生時間	

2 タイトル名
4 再生状態
6 うた文字エリア
8 音量

ミュージックプレーヤー画面のボタ
ン操作

一時停止/再生	۲
停止	
音量調節	٥
ミュート/解除	
前の曲に戻す/頭出し※	0
早戻し	◎(1秒以上)
次の曲を再生	0
早送り	❻(1秒以上)
ボタンに割り振られた再	1:先頭
生開始位置にジャンプ	2~9:総再生時間
	の約1/9ずつ先の位置
クイックプレイリストに	Ħ
登録	
歌詞表示	٥
歌詞検索	□ > [はい]
再生対象の音楽データ	i
一覧画面を表示	
ミュージックプレーヤー	□ [はい]
終了	

※ 再生経過時間が約2秒未満:前の曲に戻る 再生経過時間が約2秒以上:頭出し

i アプリ/ i ウィジェット

iアプリを起動する

i アプリとは、i モード対応端末用のソフトで す。i モードサイトからさまざまなソフトをダ ウンロードすれば、自動的に株価や天気情報な どを更新したり、ゲームを楽しんだりすること ができます。

- 海外でご利用の場合は、国内でのパケット通信 料と異なります。
- i アプリの詳細については、ドコモのホーム ページをご覧ください。
- お買い上げ時に登録されている ソフトを削除後にもう一度ご利 用になるときは、i Menu内のサ イト[SH-MODE]からダウン ロードできます。



[i Menu] [メニューリスト]

サイト接続用 QRコード

▶[ケータイ電話メーカー]▶

[SH-MODE]

- ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。
- お買い上げ時に登録されているソフトの再ダ ウンロードサービスは、予告なく休止、または 終了させていただく場合があります。
- ノーマルメニューで[iアプリ]▶ [ソフトー覧]

🎾 起動するソフトを選ぶ

 ご利用には別途パケット通信料がかかるもの があります。

ウィジェットアプリを起動する

i ウィジェットとは電卓・時計や、メモ帳、株価 情報など頻繁に利用する任意のコンテンツあよ びツール(ウィジェットアプリ)に簡単にアクセ スすることができる便利な機能です。 ウィジェットアプリはサイトからダウンロード することにより、追加することが可能です。 i ウィジェット画面に貼り付けると、次回すぐ に利用できます。

- iウィジェット画面を表示すると、複数のウィジェットアプリが通信することがあります。
- 詳細情報を閲覧する場合は別途パケット通信料 がかかります。
- iウィジェットの詳細については、ドコモの ホームページをご覧ください。
- 海外でご利用の場合は、国内でのパケット通信 料と異なります。
 - ┨ 待受画面で ∅(1秒以上)
 - iウィジェット画面が表示されます。

2 ウィジェットアプリを選ぶ

🕄 🖸 / CLR

- i ウィジェット画面にウィジェットアプリ が貼り付けられます。
- ウィジェットアプリを終了: **()** ▶ [YES]

70 たのしむ


サイトから i モーションを取得し て再生する

iモーションとは、映像や音声、音楽のデータで す。iモーション対応サイトなどから、FOMA端 末に取得し、再生することができます。

再生できるiモーションは次のとおりです。

タイプ	説明
標準タイプ(保	データを取得してから再生し
存可*)	ます。
	データを取得しながら再生し
	ます。
ストリーミン	データを取得しながら同時に
グタイプ(保存	再生します。再生し終わった
不可)	データは破棄され、繰り返し
	再生したり、FOMA端末に保
	存したりすることはできませ
	ho

- ※iモーションによっては、標準タイプでも保存できないものがあります。
- 保存したiモーションは、iモーションプレー ヤーで再生できます。

1 サイト表示中にⅰモーションを選ぶ

- iモーションを保存:iモーションの再
 生/一時停止中に
 ビ保存]>フォルダ
 にカーソルを合わせる>
 - i モーションの再生が終了したとき:
 [保存] ▶ フォルダにカーソルを合わせる

おサイフケータイ

おサイフケータイ/トルカについて

おサイフケータイは、お店などの読み取り機に FOMA端末をかざすだけで、お支払いやクーポ ン券などとして使える「おサイフケータイ対応 サービス」や、読み取り機にFOMA端末をかざし てサイトの情報などにアクセスできる「かざし てリンク対応サービス」がご利用いただける機 能です。

電子マネーの入金や残高、ポイントの確認など ができますし、あまかせロックや | Cカード ロックを利用することにより、盗難、紛失時の対 策になります。

トルカはFOMA端末で取得できる電子カード で、チラシやレストランカード、クーポン券など の用途で便利にご利用いただけます。

FOMA端末の故障により、ICカード内データ (電子マネー、ポイントなど含む)が消失・変化し てしまう場合があります(修理時など、FOMA端 末をお預かりする場合は、データが残った状態 でお預かりすることができませんので、原則 データをお客様自身で消去していただきます)。 データの再発行や復元、一時的なお預かりや移 し替えなどのサポートは、おサイフケータイ対 応サービス提供者にご確認ください。重要な データについては必ずバックアップサービスの あるおサイフケータイ対応サービスをご利用く ださい。

- 故障、機種変更など、いかなる場合であっても、 ICカード内のデータの消失・変化、その他おサ イフケータイ対応サービスに関して生じた損害 について、当社としては責任を負いかねます。
- FOMA端末の盗難、紛失時は、すぐにご利用のお サイフケータイ対応サービスの提供者に対応方 法をお問い合わせください。

読み取り機にかざす

FOMA端末の 2マークを読み取り機にかざして、 電子マネーや乗車券として利用したり、トルカを取 得したりできます。

- 読み取り機にかざすときは、次のことに注意してください。
 - FOMA端末を読み取り機にぶつけない
 - 2マークと読み取り機を平行にかざす

 - ■読み取り機に認識されないときは、 √マークを前後左右にずらしてかざす
 - 2マーク面に金属物などを付けない



iコンシェル

i コンシェルとは、執事やコンシェルジュのように、お客様の生活をサポートするサービスで す。お客様のさまざまなデータをお預かりし、メ モやスケジュールの内容、生活エリアやお客様 の居場所、趣味嗜好にあわせた情報を適切なタ イミングでお届けします。i コンシェルの情報 は、待受画面上でマチキャラ(待受画面上のキャ ラクタ)がお知らせします。

- i コンシェルはお申し込みが必要な有料サービスです(お申し込みには i モードの契約が必要です)。
- ケータイデータお預かりサービスのご契約をされていないお客様が、iコンシェルを新たにご契約になる場合、同時にケータイデータお預かりサービスにもご契約いただいたことになります。
- コンテンツ(インフォメーション、i スケジュー ルなど)によっては、i コンシェルの月額使用料 のほかに、別途情報料がかかる場合があります。
- インフォメーションの受信には一部を除いて別 途パケット通信料がかかります。
- 詳細情報のご利用には別途パケット通信料がか かります。
- 国際ローミングサービスご利用の際は、受信・詳細情報の閲覧共にパケット通信料がかかります。また、海外でご利用の場合は、国内でのパケット通信料と異なります。
- i コンシェルを海外でご利用になる場合は海外 利用設定が必要となります。

- i スケジュール・メモ・トルカ・電話帳などの自 動更新時には別途パケット通信料がかかりま す。
- i コンシェルの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

インフォメーションを受信する

インフォメーションを受信したり、今日の予定通知 設定時刻、スケジュールアラーム設定時刻になった りすると、待受画面にポップアップメッセージを表 示してお知らせします。





「ひつじのしつじくん[®]」 ©NTT DOCOMO



便利ツール

しゃべって検索を利用する

キーワードを音声入力し、i モードに接続して サイトを検索します。

- しゃべって検索のご利用時にはパケット通信料 がかかります。
- 【ノーマルメニューで[便利ツール] ▶ [しゃべって検索]
 - ●はじめて起動したときは、[利用する]を選 択してください。
- 2 [キーワードを話し てください]と表示 されたら、マイクに 向かって検索した い内容を話す
 - 約10秒以内で話して
 ください。話し終わる
 か、約10秒経過する、
 または●を押すと音
 声入力が終了し、検索



声入力が終了し、検索結果を表示します。

自然な速度であ話しください。次の場合は正しく認識できないことがあります。
 声が大きすぎたり、小さすぎたりする場合
 周囲の雑音が大きい場合
 発声が明瞭でない場合
 発声が不自然な場合
 発声速度が速すぎる場合
 ボタンを押したり、マイクを触ったりした場合

音声クイック起動を利用する

待受画面から音声で機能を呼び出して実行するこ とができます。

利用したい機能がメニューのどこにあるのかわ からないときや、利用したい機能をすばやく起 動させることができます。

- ┃ 待受画面で 📿 (1秒以上)
 - はじめて起動したときは、[利用する]を選 択するか、
 た押してください。
- 2 [それではどうぞ
 ★★音声受付中★
 ★]と表示された
 ら、マイクに向かって起動したい機能
 を話す
 - 約10秒以内で話してください。話しください。話し終わるか、約10秒経過する、またはのを押すと音声入力が終了し、



「ひつじのしつじくん®」 ©NTT DOCOMO

該当する機能を起動します。

- 起動する機能を特定できないときは、使い かたガイドを起動します。
- 自然な速度でお話しください。次の場合は正しく認識できないことがあります。
 - 声が大きすぎたり、小さすぎたりする場合
 - 周囲の雑音が大きい場合
 - 発声が明瞭でない場合
 - 発声が不自然な場合
 - 発声速度が速すぎる場合
 - ボタンを押したり、マイクを触ったりした場合

74 より便利に

スケジュールを利用する

- 日付と件名は必ず設定してください。
 ノーマルの場合
- 【 ノーマルメニューで[便利ツール] ▶ [スケジュール] ▶ [[新規作成]]

剓 各項日を設定 🍡 🗊	🔼 休日
	図書館の休館日は毎週月曜日
	(A)(E)(8i)
	() → ToDo
	F @ UD?
	· # 82.0?
	○ 私 共有設定
	▶ ♂ 浙付
	○ MIT フラーム・リマインド設定

アラームを利用する

- 【 ノーマルメニューで[便利ツール] ▶ [アラーム]
- 2 登録する番号を選ぶ
- 🕄 各項目を設定 🕨 🗖
 - 項目の切替: Ⅰ

バーコードリーダーを利用する

】 ノーマルメニューで[カメラ/TV/ MUSIC] ▶ [カメラ] ▶ [読取りカメ ラ] ▶ [バーコードリーダー]

- 2 ディスプレイの中央に読み取るバー コードを表示▶
 - バーコード(JANコード、QRコード)の真正 面からカメラまでを10cm以上離して、バー コードやFOMA端末をできるだけ固定する と認識されやすくなります。

3 読み取り結果を利用する

防犯ブザーを利用する

緊急時に大音量のブザーを鳴らすことができま す。また、防犯ブザーを鳴らしたとき、自動的に 音声電話を発信することができます。

 あらかじめ親子モード設定を[ON]に設定して、 防犯ブザー設定で必要な項目を設定する必要が あります。

🔡 防犯ブザー設定を変更する

- 【ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [ロック・セキュリティ] ▶ [親子モー ド] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ [防犯ブ ザー設定]
- 2 各項目を設定 🕨 🖸
 - 防犯ブザーが設定されると、[?]が表示されます。

防犯ブザーを起動する

- FOMA端末を閉じた状態で¹(1秒以上) 防犯ブザー停止
 - FOMA端末を閉じた状態で圓(1秒以上)

より便利に 75



microSDカードを利用する

FOMA端末内の電話帳やメール、Bookmarkな どのデータをmicroSDカードに保存したり、 microSDカード内のデータをFOMA端末に取り 込んだりすることができます。 microSDカードをご利用になるには、別途 microSDカードが必要となります。 microSDカードおよびmicroSDカードアダプタ

microsDガートのよびmicrosDガートアタフタ をお持ちでない場合は、家電量販店などでお買 い求めいただけます。

- SH-07Fでは市販の2GバイトまでのmicroSD カード、32GバイトまでのmicroSDHCカードに 対応しています(2014年5月現在)。microSD カードの情報については次のサイトをご覧くだ さい。
 - i モードから[SH-MODE](2014年5月現在)
 [i Menu] ▶ [メニューリスト] ▶ [ケータイ
 電話メーカー] ▶ [SH-MODE]
 - パソコンから http://k-tai.sharp.co.jp/support/d/sh07f/ peripherals.html#!/microsd_support

- FOMA端未の電源を入れたままの状態で microSDカードを取り付けたり、取り外したりし ないでください。データガ壊れることや正常に 動作しなくなることがあります。
- FOMA端末にmicroSDカードを挿入した直後や、 microSDカード内のデータ編集中に、microSD カードを取り外したり、電源を切ったりしない でください。データガ壊れることや正常に動作 しなくなることがあります。
- 初期化されていないmicroSDカードを使うときは、FOMA端末で初期化する必要があります。パソコンなどで初期化したmicroSDカードは、 FOMA端末では正常に使用できないことがあります。
- 他のFOMA端末やパソコンなどで初期化した microSDカードを使うときは、表示されるフォル ダ名が異なることがあります。
- microSDカードの種類によっては、著作権保護機能に対応していないため、初期化できないことがあります。そのmicroSDカードはFOMAサポート対象となっていないため、データの保存やコピーなどの保証はいたしかねます。
- 他のFOMA端末やパソコンなどで使用していた microSDカードを挿入したときは、使用できない ことがあります。
- microSDカードに保存されたデータはバック アップをとるなどして別に保管してくださるようお願いします。万が一、保存されたデータが消 失または変化しても、当社としては責任を負い かねますので、あらかじめご了承ください。

microSDカードを取り付ける/取り 外す

- microSDカードの金属端子面を下に 向けて、microSDカードスロットに ゆっくりと挿入する
 - microSDカードスロットは、ドコモminiUIM カードスロットの上にあります。ドコモ miniUIMカードを取り付ける前にmicroSD カードを挿入する場合、誤ってドコモ miniUIMカードスロットに挿入しないよう にご注意ください。
 - 「カチッ」と音がするまで、ゆっくり指先で 押し込んでください。
 - 取り外すときは、軽く押し込んでから引き 抜きます。



- 無理な力を加えると、FOMA端末・microSDカー ドが破損するおそれがありますので、ご注意く ださい。
- microSDカードスロットを顔の方に向けて、挿 入したり、取り外したりしないでください。急 に指先を離すとmicroSDカードが飛び出し危 険です。

microSDカードを初期化する

- 初期化を行うと、microSDカードの内容がすべて 消去されますのでご注意ください。
- 【 ノーマルメニューで[便利ツール] ▶ [microSD] ▶ □
- 2 端末暗証番号を入力 🕨 [はい]

データをmicroSDカード/FOMA端 末へコピーする

例: i モーションのとき

- 【 ノーマルメニューで[データBOX] ▶ [iモーション・ムービー](▶[→ microSD])※ ※保存場所がmicroSDカードのとき
- 2 iモーションにカーソルを合わせる ▶ (部) ▶ [移動/コピー] ▶ [microSD ヘコピー] / [本体ヘコピー]
- 3 コピー方法を選ぶ

データをmicroSDカードにバック アップする

電話帳、メールなどのデータと各種設定情報が、一 括してバックアップされます。

- 【 ノーマルメニューで[便利ツール] ▶ [microSD] ▶ [バックアップ/復元]
- 2 [microSDへバックアップ] ▶ 端末暗 証番号を入力 ▶ [はい]
- 電話帳をバックアップするときは、プロフィー ルの保存確認画面が表示されます。

赤外線通信を利用してデータを送 受信する



● 受信側と送信側のFOMA端末の赤外線ポートが 約20cm以内に向き合うようにしてください。

データを送信する

例: 電話帳のとき

- ┃ 待受画面で◎
- 2 名前にカーソルを合わせる ▶ (1500)
- 3 送信方法を選ぶ
 - ♦ [送信]
 - ◆ [全件送信] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 認 証パスワードを入力

4 [はい]

データを受信する

- 【 ノーマルメニューで[便利ツール] ▶ [赤外線/ i C通信] ▶ [赤外線受信]
- 2 受信方法を選ぶ
 - ◆ [受信] ▶ [はい]
 - ◆ [全件受信] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 送 信側と同じ認証パスワードを入力 ▶ [はい]

3 [はい]

i C通信を利用してデータを送受 信する



 受信側と送信側のFOMA端末の2マークを重 ね合わせてご利用ください。

データを送信する

例:電話帳のとき

- ┨ 待受画面で◎
- 2 名前にカーソルを合わせる ▶ (1000)
- 3 送信方法を選ぶ
 - ♦ [送信]
 - ◆ [全件送信] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 認 証パスワードを入力

4 [はい]

5 相手のFOMA端末と/シマークを重ね 合わせる

データを受信する

- 待受画面で相手のFOMA端末と√2 マークを重ね合わせる
- 2 [はい]

パソコンと接続する

FOMA端末とパソコンを接続しmicroSDカード 内のWMAファイルや画像などをやりとりする ことができます。また、インターネットへ接続し てデータ通信を行うこともできます。

- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02(別売) またはFOMA USB接続ケーブル (別売) が必要で す。
- データ通信を行うには、「FOMA通信設定ファイ ル」(ドライバ)をインストールする必要があり ます。

詳しくは「パソコン接続マニュアル」をご覧くだ さい。「FOMA通信設定ファイル」と「パソコン接 続マニュアル」は、ドコモのホームページからダ ウンロードできます。

https://www.nttdocomo.co.jp/support/



故障かな?と思ったら

- まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要がある かをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを 更新してください(197P.84)。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、裏表紙の「故障お問い合わせ先」、またはドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

📲 電源

FOMA端末の電源が入らない

- 電池パックが正しく取り付けられています か。
- 電池切れになっていませんか。

▮ 充電

充電ができない(充電ランプが点灯しない、または 点滅する)

- 電池パックが正しく取り付けられています P24 tì. ● アダプタの電源プラグやシガーライタープ ラグガコンセントまたはシガーライターソ P.26 ケットに正しく差し込まれていますか。 ● アダプタとFOMA端末が正しくセットされ P.26 ていますか。 ● ACアダプタ(別売)をご使用の場合、ACア ダプタのコネクタがFOMA端末または付属 P.25 の卓上ホルダにしっかりと接続されていま P26 すか。 ● 卓トホルダを使用する場合、FOMA端末の
- 単二ハルジェビルマションのいいに加水の 充電端子は汚れていませんか。汚れたとき は、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてく ださい。

充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、FOMA端末の温度が上昇して充電ランプが点滅する場合がありまーす。その場合は、FOMA端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

充電が完了しない(充電しているのに電池残量が 減る)

通話中や通信中は充電が完了しない場合があります。また、ワンセグ視聴/録画中、動画/iモーション再生中、ミュージックプレーヤー起動中、iアブリの動作中、カメラ使用中などに充電を開始するとご使用の充電アダプタによっては電池残量値が減り、充電が完了しないことがありますが、FOMA端末の異常ではありません。充電を完了させるには、動作を終了してわた充電することをおすすめします。

🗄 端末操作

操作中・充電中に熱くなる ・操作中や充電中、また、充電しながらiアプ リやテレビ電話、ワンセグ視聴などを長時 間行った場合などには、FOMA端未や電池 パック、アダプタの温度が高くなることが ありますが、動作上問題ありませんので、そ のままご使用ください。 電池の使用時間が短い ・ 圏外の状態で長時間放置されるようなこと はありませんか。 ・ 圏外の状態で長時間放置されるようなこと はありませんか。 ・ 圏外の状態で長時間放置されるようなこと はありませんか。 ・ 圏外時は通信可能な状態にできるよう電波 を探すため、より多くの電力を消費してい ます。 ・ 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化 度により異なります。

● 電池パックは消耗品です。充電を繰り返す	
ごとに、1回で使える時間が次第に短く	
なっていきます。	_
十分に充電しても購入時に比べて使用時間	
が極端に短くなった場合は、指定の電池	
パックをお買い求めください。	
電源断・再起動が起きる	
● 電池パックの端子が汚れていると接触が悪	
くなり、電源が切れることがあります。汚れ	
たときは、電池パックの端子を乾いた綿棒	_
などで拭いてください。	
● ドコモminiUIMカードのⅠC部分が汚れて	0.04
いませんか。	P.24
ボタンを押しても動作しない	
 オールロックを設定していませんか。 	P.42
● FOMA端末の電源が切れていませんか。	P.27
ドコモminiUIMカードが認識しない	
● ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入	
していますか。	P.24
時計がずれる	
 ● 長い間電源を入れた状態にしていると時計 	
がずれる場合があります。	
自動時刻・時差補正が[ON]に設定されてい	_
るかを確認し、電波のよい場所で電源を入	
れ直してください。	
タイヤル発信できない	
 オールロックを設定していませんか。 	P.42
● ダイヤル発信制限を設定していませんか。	P.42
● セルフモードを設定していませんか。	P.42

1話ができない(場所を移動しても「鹶」の表示が うえない、電波の状態は悪くないのに発信または 16信ができない)		
)	電源を入れ直すか、電池パックまたはドコ	P.24
	モminiUIMカードを入れ直してください。	P.27
•	電波の性質により、「圏外ではない」「電波状	

- 懇はし11を表示しているJ状態でも発信や 着信ができない場合があります。場所を移 動してかけ直してください。
 メモリ別着信許否など 着信制限を設定していませんか。
 電波の混み具合により、多くの人が集まる
- ●成の)派が具言により、多くの人が異まる 場所では電話やメールが混み合い、つなが りにくい場合があります。その場合は[しば らくお待ちください]と表示され、話中音が 流れます。場所を移動するか、時間をずらし てかけ直してください。

🗄 カメラ

カメラで撮影した静止画や動画がほやける 近くの被写体を撮影するときは、フォーカ ス設定を接寄うに設定してください。 P.64 カメラのレンズにくもりや汚れが付いてい ないかを確認してください。 P.62 フォーカスロックを利用してください。 P.61 手ぶれ補正を[オート](静止画)/[ON](動 画)で撮影してください。 P.61

🔡 おサイフケータイ

おサイフケータイが使えない	
 電池パックを取り外したり、おまかせロッ クを起動したりすると、ICカードロックの設定にかかわらずICカード機能が利用 できなくなります。 	P.42
● Cカードロックを設定していませんか。	P.43
 ● FOMA端末の 2マークガある位置を読み 取り機にかざしていますか。 	P.72

保証とアフターサービス

保証について

- FOMA端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください、記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。 必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいを販売店へお申し付けください。 無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービスについて

📲 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書または本FOMA端末に搭載 の「使いかたガイド」の「故障かな?と思ったら」をご覧 になってお調べください。

それでも調子が良くないときは、裏表紙の「故障お問い 合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

🔡 お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただ し、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。なお、 故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がござ いますので、あらかじめご3承ください。

保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因 する故障は、保証期間内であっても有料修理となり ます。

以下の場合は、修理できないことがあります。

- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐 食が発見された場合や内部の基板が破損・弦形して いた場合(外部接続端子(イヤホンマイク端子)・ディ スプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修 理ができない可能性があります)
- ※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますの で有料修理となります。

保証期間が過ぎた場合は

ご要望により有料修理いたします。

部品の保有期間は

FOMA端末の補修用性能部品(機能を維持するために必 要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を 基本としております。ただし、故障箇所によっては修理 部品の不足などにより修理ができない場合もございま すので、あらかじめご3承ください。

🔡 お願い

- FOMA端末および付属品の改造はおやめください。
 - 改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
 以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
 - ディスプレイやボタン部にシールなどを貼る
 - 接着剤などによりFOMA端末に装飾を施す
 - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
 - 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- FOMA端末に貼付されている銘板シールは、はがさないで<ださい。
 - 銘板シールには、技術基準を満たす証明書の役割 があり、銘板シールガ故意にはガされたり、貼り 替えられた場合など、銘板シールの内容が確認で きないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますの で、ご注意願います。

技術基準適合認証品

- 各種機能の設定などの情報は、FOMA端末の故障・修 理やその他お取り扱いによってクリア(リセット)される場合があります。
 - あ手数をおかけしますが、この場合は再度設定を 行ってくださるようお願いいたします。
- FOMA端末の下記の箇所に、磁気を発生する部品を 使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響 を受けやすいものを近づけますとカードが使えなく なることがありますので、ご注意ください。
 - 使用箇所:スピーカー、受話口部
- 本FOMA端末は防水性能を有しておりますが、 FOMA端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓ロへご来店ください。ただし、FOMA端末の状態によって修理できないことがあります。

端末エラー情報送信設定

ご利用のFOMA端末にエラーが発生した場合、 記録したエラー情報をドコモに送信する設定を 行います。

- エラーが発生しても、エラーの種別によっては 記録されない場合があります。
- 記録された情報は夜間にドコモに送信されます。
- エラー情報が送信される際のパケット通信料は 無料です。
- 送信された情報に個人を特定する情報は含まれません。
- ノーマルメニューで[本体設定] ▶
 [その他設定] ▶ [端末エラー情報送信 設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 設定を 選ぶ

ソフトウェア更新

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があ るかどうかネットワークに接続してチェック し、必要な場合にはパケット通信を使ってソフ トウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェ アを更新する機能です。

- ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページおよび i Menuの「お客様サポート」にてご案内いたします。更新方法には、「自動更新」、「即時更新」、「予約更新」の3つの方法があります。
- ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された 電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどの データを残したまま行うことができますが、お 客様のFOMA端末の状態(故障・破損・水濡れな ど)によってはデータの保護ができない場合が ございますので、あらかじめご3承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくこ とをおすすめします。ただし、ダウンロードデー タなどバックアップが取れないデータがありま すので、あらかじめご3承ください。

🔡 ご利用にあたって

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないで ください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- ソフトウェア更新(ダウンロード、書換え)には
 時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種 通信機能、端末クリーンアップおよび、その他機 能を利用できません(ダウンロード中は音声着 信が可能です)。

- ソフトウェア更新は、電波が強く、アンテナマー クが3本表示されている状態で、移動せずに実行 することをおすすめします。ソフトウェアダウン ロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロー ドが中止された場合は、再度電波状態のよい場所 でソフトウェア更新を行ってください。
- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報(機種や製造番号など)が、自動的にサーバ(当社が管理するソフトウェア更新用サーバ)に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、「書換え失敗 しました」と表示され、一切の操作ができなくな ります。その場合には、大変お手数ですがドコモ 指定の故障取扱窓口までお越しいただきますよ うお願いいたします。

アイコンからソフトウェアを更新する

ソフトウェアが自動でダウンロードされると、待受 画面に[い]が表示されます。

1 待受画面に[い]表示▶●▶[い]を 選ぶ

2 書換え方法を選ぶ

- 設定の確認:[OK]
- 設定の変更:[時刻変更]
- 書換え開始:[今すぐ書換え]

メニューからソフトウェアを更新する

- 【ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [その他設定] ▶ [ソフトウェア更新]
- 2 端末暗証番号を入力 ▶ [更新実行]
- 3 更新方法を選ぶ

スキャン機能

FOMA端末に取り込んだデータやプログラムに ついて、データを検知して、障害を引き起こす可 能性を含むデータの削除やアプリケーションの 起動を中止します。

 スキャン機能は、ホームページの閲覧やメール 受信などの際にFOMA端末に何らかの障害を引き起こすデータの侵入から一定の防衛手段を提供する機能です。各障害に対応したパターンデータがFOMA端末にダウンロードされていない場合、または各障害に対応したパターンデータが存在しない場合、本機能にて障害などの発生を防ぐことができませんのであらかじめごる承ください。



- まずはじめに、パターンデータの更新を行い、パターンデータを最新にしてください。
- 【ノーマルメニューで[本体設定] ▶ [ロック・セキュリティ] ▶ [スキャン 機能] ▶ [パターンデータ更新]

2 [はい] ▶ [はい]

🕄 パターンデータ更新が完了したら[OK]



下省路、総数6

によって問題要素名がない 場合、[詳細]は表示されませ ん。

問題要素名は最大5個まで 表示されます。6個以上検出した場合は、6個目 以降の問題要素名は省略され、検出された問題 要素の総数が表示されます。また、同じ問題要素 を複数検出した場合は、1個のみ表示されます。

🔡 スキャン結果の表示について

警告レベル 0	警告レベル 1
問題要素が検出されま した 正常に動作できない場 合があります	問題要素が検出されま した 正常に動作できない場 合があります 動作を中止しますか?
[OK]:表示/起動/	[いいえ]:表示/起動/
発信	発信
	[はい]:動作の中止
警告レベル2	警告レベル3
問題要素が検出されま した 正常に動作できない場 合かあるため終了しま ず	問題要素が検出されま した 正常に動作できない場 合があります データを削除しますか ?
[OK]:終了	[はい]:データ削除 [いいえ]:データを削除 しないで終了
警告レベル 4	
問題要素が検出されま した 正常に動作できないた めテータを削除します [OK]:データ削除	

オプション・関連機器

FOMA端末にさまざまな別売りのオプション機器を組み合わせることで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。なあ、地域によってはあ取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。

また、オプションの詳細については、各機器の取 扱説明書などをご覧ください。

- FOMA ACアダプタ01^{※1}/02^{※1}
- 電池パック SH39
- リアカバー SH73
- 卓上ホルダ SH46
- イヤホンターミナル P001※2
- 平型ステレオイヤホンセット P01^{※3}
- 平型スイッチ付イヤホンマイク P01^{※3}/
 P02^{※3}
- ステレオイヤホンセット P001※2
- スイッチ付イヤホンマイク P001^{※2} / P002^{※2}
- イヤホンマイク 01
- ステレオイヤホンマイク 01
- イヤホンジャック変換アダプタ P001^{※3}
- 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01
- イヤホン変換アダプタ 01
- FOMA USB接続ケーブル^{※4}
- FOMA海外兼用ACアダプタ 01^{※1}
- FOMA DCアダプタ01/02
- FOMA室内用補助アンテナ^{※5}
- 車載ハンズフリーキット 01^{※6}
- FOMA車載ハンズフリー接続ケーブル 01
- 車内ホルダ 01
- FOMA乾電池アダプタ 01
- キャリングケースS 01

- キャリングケース 02
- 骨伝導レシーバマイク 01^{※3}
- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02^{※4}
- FOMA 補助充電アダプタ 01/02/03
- FOMA室内用補助アンテナ(スタンドタイプ)※5
- FOMA ecoソーラーパネル 01
- ※1 ACアダプタでの充電方法については、P.26を ご覧ください。
- ※2 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01と イヤホンジャック変換アダプタを接続しない とご利用になれません。
- ※3 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01を 接続しないとご利用になれません。
- ※4 USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。
- ※5 日本国内でご利用ください。
- ※6 SH-07Fを利用/充電するためには、FOMA車 載ハンズフリー接続ケーブル 01が必要です。



携帯電話機の比吸収率(SAR)につ いて

この機種SH-07Fの携帯電話機は、国が定めた電波の人 体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイド ラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する 技術基準(※)ならびに、これと同等な国際ガイドライン が推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計され ています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年 齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。 国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許 容値を人体に吸収される電波の平均Tネルギー量を表 す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めて おり、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgで す。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は 0.758W/kg、身体に装着した場合のSARの最大値は 0.683W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異 が生じることもありますが、いずれも許容値を満足して います。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限 の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話 等を行っている状態では、通常SARはより小さい値とな ります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯 電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能で す。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなど して、身体から1.5cm以上離し、かつその間に金属(部 分)が含まれないようにしてください。このことにより、 本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガ イドラインに適合していることを確認しています。 世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをも たらすかどうかを評価するために、これまで20年以上 にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、 携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影 響も確立されていません。」と表明しています。 さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保 健機関のホームページをご参照ください。 http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/ facts_press/fact_japanese.htm SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方 は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm 一般社団法人電波産業会のホームページ http://www.aribemf.org/index02.html ドコモのホームページ https://www.ntidocomo.co.jp/product/sar/ ジャーブ株式会社のホームページ http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/

- cellular/sar/index.html
- ※ 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則 第14条の2)で規定されています。

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.760 W/kg^{\times} and when worn on the body is 0.548 W/kg^{\times}.

For body-worn operation, this mobile device has been tested and meets the RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum of 1.5 cm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines. As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.

% The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Declaration of Conformity

C€0168

Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that this SH-07F is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

A copy of the original declaration of conformity can be found at the following Internet address: http://www.sharp.co.jp/k-tai/

FCC Notice

• This device complies with part 15 of the FCC Rules.

Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

 Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- 1. Reorient/relocate the receiving antenna.
- 2. Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.85 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.83 W/kg.

For body worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines. Please use an accessory designated for this product or an accessory which contains no metal and which positions the handset a minimum of 1.5 cm from the body. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://transition.fcc.gov/oet/ ea/fccid/ after searching on FCC ID APYHRO00209. Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at http:// www.fcc.gov/encyclopedia/radio-frequency-safety.

Specific Absorption Rate (SAR) of mobile phone

This model SH-07F mobile phone complies with Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves. This mobile phone was designed in observance of Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves (*) and limits to exposure to radio waves recommended by a set of equivalent international guidelines. This set of international guidelines was set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health condition.

The technical regulations and international guidelines set out limits for radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use at the ear is 0.758 W/kg and when worn on the body is 0.683 W/kg. There may be slight differences between the SAR levels for each product, but they all satisfy the limit.

The actual SAR of this mobile phone while operating can be well below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to reach the network. Therefore in general, the closer you are to a base station, the lower the power output of the device. This mobile phone can be used in positions other than against your ear. Please keep the mobile phone farther than 1.5 cm away from your body by using such as a carrying case or a wearable accessory without including any metals. This mobile phone satisfies the technical regulations and international guidelines.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

Please refer to the WHO website if you would like more detailed information.

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/ facts_press/fact_english.htm

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:

http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm Association of Radio Industries and Businesses Website:

http://www.arib-emf.org/index02.html (in Japanese only)

NTT DOCOMO, INC. Website:

https://www.nttdocomo.co.jp/english/product/sar/ SHARP Corporation Website:

http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/ sar/index.html

(in Japanese only)

* Technical regulations are defined by the Ministerial Ordinance Related to Radio Law (Article 14-2 of Radio Equipment Regulations).

CAUTION

Use only optional parts specified by NTT DOCOMO for use with the FOMA terminal.

May cause fires, burns, bodily injury or electric shock.

Do not throw the battery pack into a fire or heat it.

The battery pack may catch fire, explode, overheat or leak.

Do not dispose of used battery packs in ordinary garbage.

May cause fires or damage to the environment. Place tape over the terminals to insulate unnecessary battery packs, and take them to a sales outlet such as a docomo Shop or follow the instructions by a local institution that handles used batteries.



To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.

Earphone Signal Level

The maximum output voltage for the music player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 25.0 mV.

Avoid using the handset in extremely high or low temperatures.

Use the FOMA terminal within the range of a temperature between 5°C and 40°C (for temperatures of 36°C or higher, limit usage to a short period of time) and a humidity between 45% and 85%.

Charge battery in areas where ambient temperature is between 5°C and 35°C.

Inquiries

General inquiries docomo Information Center>

(Business hours: 9:00 a.m. to 8:00 p.m.)

0120-005-250 (toll free)

- Service available in: English, Portuguese, Chinese, Spanish.
- ※ Unavailable from part of IP phones.

(Business hours: 9:00 a.m. to 8:00 p.m. (open all year round))

From DOCOMO mobile phones

(In Japanese only)

(No prefix) 151 (toll free)

※ Unavailable from land-line phones, etc.

From land-line phones

(In Japanese only)

0120-800-000 (toll free)

- ※ Unavailable from part of IP phones.
- Please confirm the phone number before you dial.

Repairs

(Business hours: 24 hours (open all year round)) From DOCOMO mobile phones

(In Japanese only)

(No prefix) 113 (toll free)

※ Unavailable from land-line phones, etc.

From land-line phones

(In Japanese only)

0120-800-000 (toll free)

- ※ Unavailable from part of IP phones.
- Please confirm the phone number before you dial.

 For Applications or Repairs and After-Sales Service, please contact the above-mentioned information center or the docomo Shop etc. near you on the NTT DOCOMO website or the i-mode site.
 NTT DOCOMO website: https://www.nttdocomo.co.jp/english/ i-mode site: iMenu) お客様サポート (user support) ドコモショップ (docomo Shop) (In Japanese only)

For loss, theft, malfunction, and inquiries while overseas (24-hour reception)

From DOCOMO mobile phones

International call access -81-3-6832-6600* code for the country you stay

- You are charged a call fee to Japan when calling from a land-line phone, etc.
- If you use SH-07F, you should dial the number +81-3-6832-6600 (to optor "+" proce and hold the "0" key for at lo.

(to enter "+", press and hold the "0" key for at least 1 second).

From land-line phones

<Universal number>

Universal number -8000120-0151* international prefix

- You might be charged a domestic call fee according to the call rate for the country you stay.
- For international call access codes for major countries and universal number international prefix, refer to DOCOMO International Services website.
- If you lose your FOMA terminal or have it stolen, immediately take the steps necessary for suspending the use of the FOMA terminal.

 If the FOMA terminal you purchased is damaged, bring your FOMA terminal to a repair counter specified by DOCOMO after returning to Japan.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為 替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を 受ける場合があります。また米国再輸出規制 (Export Administration Regulations)の適用を受 ける場合があります。本製品および付属品を輸出お よび再輸出する場合は、お客様の責任および費用負 担において必要となる手続きをお取りください。詳 しい手続きについては経済産業省または米国商務 省へお問い合わせください。。

知的財産権

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードやテレビ、ビデオなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であって も撮影または録音を制限している場合がありますの で、ご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに 他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本 人の同意なしにインターネット上のホームページに 掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖 像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

- 本機には、Symbian Foundation Limitedよりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。
 SymbianはSymbian Foundation Limitedの登録商標です。
- ●「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標 です。
- マルチタスク/Multitaskは、日本電気株式会社の登録商標です。
- Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Media[®]、 Windows Vista[®]、PowerPoint[®]は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標 または登録商標です。
- Microsoft Excel、Microsoft Wordは、米国の Microsoft Corporationの商品名称です。
- QuickTimeは、米国および他の国々で登録された米 国Apple Inc.の登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標 です。
- microSDHC□ゴはSD-3C, LLCの商標 です。



 Powered by JBlend[™] Copyright 2002-2014
 Aplix Corporation. All rights reserved.
 JBlendおよびJBlendに関する商標は、日本 およびその他の国における株式会社アプ リックスの商標または登録商標です。



- 「AXISフォント」は株式会社アクシスの登録商標です。 また、「AXIS」フォントはタイププロジェクト株式会社 が制作したフォントです。
- この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見や すく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭 載されています。LCフォント/LCFONTあよび います。LCフォント/LCFONTあよび
- McAfee[®]、マカフィー[®]は米国法人McAfee, Inc. また はその関係会社の米国またはその他の国における登 録商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、G ガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、 およびGガイド関連ロゴは、米国 Rovi Corporationあよび/またはその関連会社の日 本国内における商標または登録商標です。
- Googleは、Google, Inc.の登録商標です。
- OBEX™は、Infrared Data Association[®]の商標です。
- FlashFX[®] Pro[™]は、米国Datalight, Inc.の商標または 登録商標です。 (U.S.Patent Office 5.860.082/6.260.156)
- 「ゴールドポイントカード」は、株式会社ヨドバシカ メラの登録商標です。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnn を使用しています。
 iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2014 All Rights Reserved.
- PORON[®]は株式会社ロジャースイノアックの登録商 標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標 または登録商標です。

その他

- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ⅠC カードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の 登録商標です。
- 本製品はMPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに 基づき、下記に該当するか客様による個人的で目つ 非営利目的に基づく使用ガライセンス許諾されてお ります。これ以外の使用については、ライセンス許諾 されておりません。
 - MPEG-4ビデオ規格準拠のビデオ(以下「MPEG-4 ビデオ」と記載します)を符号化すること。
 - 個人的で且つ営利活動に従事していないお客様 が符号化したMPEG-4ビデオを復号すること。
 - ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得したMPEG-4ビデオを復号すること。
 その他の用途で使用する場合など詳細については、
 米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 本製品はMPEG-4 Systems Patent Portfolio License に基づき、MPEG-4システム規格準拠の符号化につ いてライセンス許諾されています。ただし、下記に該 当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤ リティの支払いが必要となります。
 - タイトルベースで課金する物理媒体に符号化 データを記録または複製すること。
 - 永久記録および/または使用のために、符号化 データにタイトルベースで課金してエンドユー ザに配信すること。

追加のライセンスについては、米国法人MPEG LA, LLCより許諾を受けることができます。詳細について は、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCボートフォリオライセンスに基づき、 お客様が個人的に、日つ非商業的な使用のために (i) AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載 します)を符号化するライセンス、および/または (ii) AVCビデオ(個人的で、日つ商業的活動に従事し ていないわ客様により符号化されたAVCビデオ、あ よび/またはAVCビデオを提供することについてラ イセンス許諾されているビデオプロバイダーから入 手したAVCビデオに限ります)を復号するライセン スが許諾されております。その他の使用については、 黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりませ ん。さらに詳しい情報については、MPEG LA、LLC. から入手できる可能性があります。 http://www.mpeglacomをご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、 お客様が個人的に、目つ非商業的な使用のために (i) VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記 載します)を符号化するライセンス、および/または (ii) VC-1ビデオ(個人的で、目つ商業的活動に従事し ていないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、お よび/またはVC-1ビデオを提供することについて ライセンス許諾されているビデオプロバイダーから 入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセ ンスが許諾されております。その他の使用について は、黙示的にも一切のライセンス許話がされており ません。さらに詳しい情報については、MPEG LA、 LL.Cから入手できる可能性があります。 http://www.mpeglacomをご参照ください。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe[®] Flash[®] Lite[®]および Adobe Reader[®] Mobileテクノロ ジーを搭載しています。

Adobe Flash Lite Copyright © 2003-2014 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe Reader Mobile Copyright © 1993-2014 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, Adobe Reader、 あよびFlash Lite はAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国な らびにその他の国における登録商標または商標です。 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser、 NetFront Document Viewer、NetFront Sync Client を搭載しています。

ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国、 あよびその他の国における株式会社ACCESSの登録 商標または商標です。

Copyright © 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発 したモジュールが含まれています。

ACCESS NetFront

- 本書では各OS(日本語版)を次のように略して表記 しています。
 - Windows 8.1は、Microsoft® Windows® 8.1、 Microsoft® Windows® 8.1 Pro、Microsoft® Windows® 8.1 Enterpriseの略です。
 - Windows 8は、Microsoft[®] Windows[®] 8、 Microsoft[®] Windows[®] 8 Pro、Microsoft[®] Windows[®] 8 Enterpriseの略です。
 - Windows 7は、Microsoft[®] Windows[®] 7(Starter、 Home Basic、Home Premium、Professional、 Enterprise、Ultimate)の略です。
 - Windows Vistaは、Windows Vista[®](Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、 Ultimate)の略です。
- 本製品内蔵のネット辞典ではBSDライセンスを使用 しています。

Copyright © 2002,2003, Stefan Haustein, Oberhausen, Rhld., Germany All rights reserved

 Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the <ORGANIZATION> nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT I IMITED TO. THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED IN NO. EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT. INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING. BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS: OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE LISE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

 本製品に搭載しているHMM音声合成エンジンは、修 正BSDライセンスを使用しています。
 The HMM-Based Speech Synthesis System (HTS) hts_engine API developed by HTS Working Group http://hts-engine.sourceforge.net/
 Copyright ©
 2001-2010 Nagoya Institute of Technology, Department of Computer Science
 2001-2008 Tokyo Institute of Technology, Interdisciplinary Graduate School of Science and Engineering

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the HTS working group nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO. THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT. INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING. BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES: LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS: OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE

 本製品には、GNU Lesser General Public License (LGPL)、Mozilla Public License (MPL)、Netscape Public License (NPL)、Eclipse Public License (EPL)、 Frontier Artistic License (FAL)、Zlib、その他のライ センスに基ゴくソフトウェアが含まれています。
 当該ソフトウェアに関する詳細は、ノーマルメ ニューから[データBOX] ▶ [マイドキュメント] ▶ [ブリインストール]フォルダの「オープンソースラ イセンス」、または下記サイトをご参照ください。 LGPL、MPL、PPL、FALに基づいたソースコードのダウンロードについても、下記サイトをご参照 ください。

http://k-tai.sharp.co.jp/download/modules/oss/ sh07f/index.html

なお、ソースコードの中身についてのご質問はお答 えできませんので、あらかじめご了承ください。 本製品には、Khronos Public Licenseに基づくソフト ウェアが含まれています。
 Copyright © 2008 The Khronos Group Inc.
 Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and / or associated documentation files (the "Materials"), to deal in the Materials without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/ or sell copies of the Materials, and to permit persons to whom the Materials are furnished to do so, subject to the following conditions: The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Materials.

THE MATERIALS ARE PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE MATERIALS OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE MATERIALS. ● 本製品には、Unicode Licenseに基づくソフトウェア が含まれています。 COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE Copyright © 1991-2014 Unicode, Inc. All rights reserved Distributed under the Terms of Use in http://www.unicode.org/copyright.html. Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of the Unicode data files and any associated documentation (the "Data Files") or Unicode software and any associated documentation (the "Software") to deal in the Data Files or Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Data Files or Software, and to permit persons to whom the Data Files or Software are furnished to do so, provided that (a) the above copyright notice(s) and this permission notice appear with all copies of the Data Files or Software. (b) both the above copyright notice(s) and this permission notice appear in associated documentation, and (c) there is clear notice in each modified Data File or in the Software as well as in the documentation associated with the Data File(s) or Software that the data or software has been modified.

THE DATA FILES AND SOFTWARE ARE PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND EXPRESS OR IMPLIED INCLUDING. BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINERINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS, IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR HOLDERS INCLUDED IN THIS NOTICE BE LIABLE FOR ANY CLAIM, OR ANY SPECIAL INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE. DATA OR PROFITS. WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THE DATA FILES OR SOFTWARE

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in these Data Files or Software without prior written authorization of the copyright holder. Unicode and the Unicode logo are trademarks of Unicode, Inc. in the United States and other countries. All third party trademarks referenced herein are the property of their respective owners. 本製品には、ICU Licenseに基づくソフトウェアが含まれています。

ICU License - ICU 1.8.1 and later COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE Copyright © 1995-2014 International Business Machines Corporation and others All rights reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, provided that the above copyright notice(s) and this permission notice appear in all copies of the Software and that both the above copyright notice(s) and this permission notice appear in supporting documentation.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINERINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR HOLDERS INCLUDED IN THIS NOTICE BE LIABLE FOR ANY CLAIM. OR ANY SPECIAL INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOFVER RESULTING FROM LOSS OF USE. DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS. ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder. All trademarks and registered trademarks mentioned herein are the property of their respective owners.

SIMロック解除

本FOMA端末はSIMロック解除に対応しています。 SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用す ることができます。

- SIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
- 別途SIM□ック解除手数料がかかります。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご3承ください。
- SIMロック解除に関する詳細については、ドコモの ホームページをご確認<ださい。



あ

アドレス・迷惑メール設定	28
アフターサービス	83
アラーム	75
暗証番号	39
安全上のご注意	. 5
イルミネーション設定	38
インフォメーション受信	73
ウィジェットアプリ起動	70
英語ガイダンス	48
エフェクトカメラ	64
絵文字入力	34
エリアメール受信	54
オールロック	42
おサイフケータイ	72
音/画面設定	35
オプション・関連機器	87
あまかせロック	42
親子モード	43
音声クイック起動	74
音量設定	35

か

海外で利用できるサービス50
海外利用
外部接続端子カバーの閉じかた 19
外部接続端子カバーの開きかた19
商文字入力

各種設定リセット	44
各種ロック機能	42
各部の名称と機能	. 3
カメラ	61
カメラ利用前に	62
画面設定の変更	36
画面の説明	28
画面メモ	59
記号入力	34
きせかえツール	37
キャッチホン	48
緊急速報「エリアメール」	54
緊急通報	49
携帯電話機の比吸収率(SAR)	88
公共モード(電源OFF)47,	48
公共モード(ドライブモード) 47,	48
公衆電話	43
声の宅配便45,	48
国際電話	46
故障かな?と思ったら	81

ð

サイトの見かたと操作	58
撮影画面	61
撮影画面のボタン操作	61
サブディスプレイ	29
サブメニュー	31
サポート	81
さまざまな撮影方法	64
シーン別撮影	64
事前の準備	24
視聴予約	68

自動キーロック
しゃべって検索74
充電
受信設定54
受信BOX
受話音量調節40
照明設定
ショートカット利用3
初期設定2
スキャン機能8!
スキャン結果表示86
スケジュール
ストックアイコン29
静止画撮影62
静止画表示63
赤外線通信
セキュリティスキャン機能(スキャン機能)8
セルフモード
操作ガイダンス用ボタン30
操作確認音量35
送信BOX
ソフトウェア更新84
アイコンから更新85
メニューから更新8!

た

滞在国外(日本を含む)に電話発信	51
滞在国内に電話発信	51
ダイヤル発信制限	42
卓上ホルダ	25
端末暗証番号	40
端末エラー情報送信設定	84

知卧財産権	93
着信音設定	35
着信拒否設定	43
着信通知サービス	48
着信履歴	
電話帳登録	56
電話発信	45
チャンネル設定	66
通知不可能	43
使いかたガイド	33
ディスプレイ	28
データー括削除	44
データ管理	76
データ受信	
赤外線通信	78
i C通信	79
データ送信	
赤外線通信	78
i C通信	79
デコメアニメ [®] 作成	52
デコメール [®] 作成	52
テレビ電話応答	46
テレビ電話発信	45
テロップ表示設定	60
電源ON/OFF	27
伝言メモ	47
転送でんわサービス	48
電池パックの取り付けかた	24
電話	45
電話応答	46
電話帳	55
電話帳から電話発信	45
電話帳削除	56

電話帳修正 56
電話帳登録
電話発信45
電話番号を入力して電話発信45
電話/メール着信時設定38
トイカメラ64
動画再生63
動画撮影63
登録外着信拒否 44
ドコモminiUIMカードの取り付けかた24
取り扱い上のご注意15
トルカ

な

入力モード切替	34
ネットワーク暗証番号	40
ネットワークサービス	48

は

バーコードリーダー75
パーソナルデータロック
バイブレータ設定35
パスワード
パソコン接続80
パターンデータ更新86
発信者番号通知
発信者番号通知サービス48
番号/アドレス一括登録56
番号通知お願いサービス48
非通知設定
ビデオ再生68

表示メニュー設定	36
フォーカス設定	64
フォルダ管理	54
不在着信お知らせ	38
ブライトモード	39
ブラウザ切替	58
振分け条件設定	54
フルブラウザ	57
フルブラウザ切替	58
フルブラウザホーム	57
付録	88
プロフィール	28
プロフィール登録	28
ページ移動	58
便利ツール	74
防水/防塵性能	18
充電	23
注意事項	20
できること	19
水抜き	22
利用にあたり	19
防犯ブザー	75
防犯ブザー起動	75
保証	83
保証とアフターサービス	83
本体へコピー	77

ま

待受画面選択	. 36
マチキャラ設定	. 37
マナーモード	. 36
マルチナンバー	. 48

未送信BOX5	3
ミュージックプレーヤー68	8
ミュージックプレーヤー画面65	9
ミュージックプレーヤー画面のボタン操作69	9
迷惑電話ストップサービス48	8
メール	1
メール自動受信53	3
メール/メッセージ問合せ53	3
メニュー設定29	9
メニュー選択29	9
メニュー操作3	1
メニュー表示30	0
メロディコール48	8
目次	1
文字サイズ設定3	7
文字入力34	4

や

輸出管理規制	 	 93

5

リアカバーの取り付けかた19
リアカバーの取り外しかた20
リダイヤル
電話帳登録56
電話発信 45
リンク選択58
留守番電話サービス48
連写カメラ64
録画予約68
ロック/セキュリティ

わ

ワンセグ 65 ワンセグ視聴 66 ワンセグ視聴画面 67 ワンセグ視聴画面のポタン操作 67 ワンセグ利期にあたり 65 ワンセグ利用前に 66		
ワンセグ視聴	ワンセグ	65
ワンセグ視聴画面67 ワンセグ視聴画面のポタン操作67 ワンセグ利用にあたり65 ワンセグ利用前に66	ワンセグ視聴	66
ワンセグ視聴画面のボタン操作67 ワンセグ利用にあたり65 ワンセグ利用前に66	ワンセグ視聴画面	67
ワンセグ利用にあたり65 ワンセグ利用前に66	ワンセグ視聴画面のボタン操作	67
ワンセグ利用前に66	ワンセグ利用にあたり	65
	ワンセグ利用前に	66

英数字

2in1	48
ACアダプタ	26
Bookmark	59
docomo Palette Ul	32
ecoモード	38
ecoモード自動起動設定	38
FeliCa	
おサイフケータイ	72
読み取り	72
FOMA端末	2
i アプリ	70
i アプリ起動	70
i ウィジェット	70
i コンシェル	73
i コンシェル画面	73
i チャネル	60
i チャネル表示	60
i モーション	71
i モーション取得・再生	71
i モード	57
i モード切替	58
i モードサイト表示	57

i モードパスワード	40
i モードメール送信	52
i モードメール返信	53
ICカードロック	43
i C通信	79
microSDカード	76
microSDカードの取り付けかた	77
microSDの初期化	77
microSDヘコピー	77
microSDヘバックアップ	78
Music	66
MyFACE利用	33
PINロック解除コード	41
PIN1コード・PIN2コード	41
SIMロック解除	99
SMS	55
SMS受信	55
SMS送信	55
UIMカード(FOMAカード)操作	55
WORLD CALL	46
WORLD WING	49
WORLD WING利用者に電話発信	51

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのあ申込、各種資料請求をオンライン上で承ってあります。 i モードから i Menu ▶ あ客様サポート ▶ あ申込・あ手続き ▶ ドコモオンライン手続き /パケット通信料無料 パソコンから My docomo (https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/) ▶ ドコモオンライ ン手続き一覧 ** i モードからご利用になる場合、「ネットワーク暗証番号」が必要となります。 ** i モードからご利用になる場合、「docomo ID /パスワード」が必要となります。 ** パソコンからご利用になる場合、「docomo ID /パスワード」が必要となります。 ** 「ネットワーク暗証番号」および「docomo ID /パスワード」が必要となります。 ** 「ネットワーク暗証番号」および「docomo ID /パスワード」をあ持ちでない方・あ忘れの方は裏表紙の「総合あ 問い合わせ先」にご相談ください。 ** ご契約内容によってはご利用になれない場合があります。

※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

_つマナーもいっしょに携帯しましょう

公共の場所で携帯電話をご利用の際は周 囲への心くばりを忘れずに。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

■ 使用禁止の場所にいる場合 航空機内や病院では、各航空会社または各医 療機関の指示に従ってください。使用を禁止 されている場所では、電源を切ってください。

こんな場合は公共モードに設定しましょう

■ 運転中の場合

運転中の携帯電話を手で保持しての使用は 罰則の対象となります。傷病者の救護または 公共の安全の維持など、やむを得ない場合を 除きます。

■劇場・映画館・美術館など、公共の場所にいる 場合

<mark>プライバシーに配慮しましょう</mark>

カメラ付き携帯電話を利用して、撮影や画像送 信を行う際はプライバシーなどにご配慮ください。



取扱説明書の薄型化

本書では、基本的な機能の操作について説明す ることにより、取扱説明書の薄型化を図り、紙の 使用量を削減いたしました。

よく使われる機能や詳しい説明については、使いかたガイド(本FOMA端末に搭載)やドコモのホームページでご確認いただけます。

携帯電話の回収・リサイクル



ご不要になった携帯電話な どは、自社・他社製品を問わ ず回収をしていますので、お 近くのドコモショップへあ 持ちください。 ※回収対象:携帯電話、PHS、

※回収対象: 接帯電話、PPG、 電池パック、充電器、卓上ホ ルダ(自社・他社製品を問わ ず回収)

● この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際は、回収、リサイクルに出しましょう。



ドコモホームページ https://www.nttdocomo.co.jp/

iモードサイト i Menu ▶お客様サポート ▶ドコモショップ

海外での紛失、盗難、故障および各種お問い合わせ先(24時間受付)

■ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話 -81-3-6832-6600* (無料)

*一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。 ※SH+07Fからご利用の場合は、+81-3-6832-6600でつながります。(「+」は「0」ボタンを1秒以上押します。)

■一般電話などからの場合<ユニバーサルナンバー>

ユニバーサルナンバー用 国際識別番号 -8000120-0151*

*滞在国内通話料などガカカる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号/ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

●お客様が購入されたFOMA端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。

🍟 マナーもいっしょに携帯しましょう。

◎公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。





販売元 株式会社NTTドコモ 製造元 シャープ株式会社

> '14.5(1.1版) TINSJB038AFZA 15C 45.0 TR SM108⑨

再生紙を使用しています
SH-07F パソコン接続マニュアル

●データ通信	1
●ご使用になる前に	2
● データ転送(OBEX™通信)の準備の流れ	3
● データ通信の準備の流れ	3
● パソコンとFOMA端末を接続する	4
● FOMA通信設定ファイルをインストールする	5
●通信の設定	8
●データの送受信(OBEX™通信)について	. 14
● ATコマンド一覧	. 16

パソコン接続マニュアルについて 本マニュアルでは、SH-07Fでデータ通信をする際に必要な事項についての説明をはじめ、 「FOMA通信設定ファイル」のインストール方法などを説明しています。 お使いの環境によっては操作手順や画面が一部異なる場合があります。

データ通信

FOMA端末から利用できるデータ通信

FOMA端末の通信形態は、パケット通信、64Kデータ通信、データ転送の3つに分類されます。

- FOMA端末はFAX通信をサポートしていません。
- FOMA端末は、Remote Wakeupには対応していません。
- 海外では、パソコンなどと接続しての64Kデータ通信は利用できません。
- 海外でパケット通信を行う場合は、IP接続で通信を行ってください(PPP接続ではパケット通信できません)。

■ データ転送(OBEX[™]通信)

画像や音楽、電話帳、メールなどのデータを、FOMA端末と他のFOMA端末やパソコンなどの間で送受信します。

● 送受信できるデータは転送方法によって異なります。転送方法ごとの送受信可能なデータについては、「取扱説明書(詳細版)」(PDFファイル)をご覧ください。





FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02(別売) microSDカード

■パケット通信

送受信したデータ量に応じて課金されます。ネットワークに接続中でもデータの送受信を行っていないときは 通信料がかからないので、ネットワークに接続したまま必要なときにデータの送受信を行うという使いかたが できます。

ドコモのインターネット接続サービス「mopera U」など、FOMAのパケット通信に対応したアクセスポイントを 利用して、下り最大7.2Mbps、上り最大5.7Mbpsの高速通信を行うことができます(通信環境や、電波などが混み 合った状態の影響により通信速度が変化するベストエフォート方式による提供です)。

- 最大7.2Mbps、最大5.7Mbpsとは、技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。実際の通信速度は、ネットワークの混み具合や通信環境により異なります。
- FOMAハイスピードエリア外やHIGH-SPEEDに対応していないアクセスポイントに接続するとき、または HIGH-SPEEDに対応していない機器をご利用の場合は、通信速度が遅くなる場合があります。

パケット通信はFOMA端末とパソコンなどをFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02(別売)で接続して、各種設定を行うと利用できます。メールの文字データの送受信など、比較的少ないデータ量を高速でやりとりする場合に適しています。

データ量の大きいファイルの送受信を行った場合、通信料金が高額になりますので、ご注意ください。 FOMA端末では、パソコンなどによるパケット通信と音声電話を同時に利用できます。

■ 64Kデータ通信

接続している時間に応じて課金されます。FOMA 64Kデータ通信に対応したアクセスポイント、またはISDNの同 期64Kアクセスポイントを利用します。

64Kデータ通信はFOMA端末とパソコンなどをFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02で接続して、各種設定を 行うと利用できます。データBOXコンテンツのダウンロードなど、比較的データ量の多い送受信を行う場合に適 しています。

長時間通信を行うと、通信料金が高額になりますのでご注意ください。

ご利用にあたっての留意点

■ インターネットサービスプロバイダの利用料について

インターネットをご利用の場合は、ご利用になるインターネットサービスプロバイタに対する利用料が必要にな ります。この利用料は、FOMAサービスの利用料とは別に、インターネットサービスプロバイダにあ支払いいただ きます。利用料の詳しい内容については、ご利用のインターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。

ドコモのインターネット接続サービス「mopera U」をご利用いただけます。「mopera U」をご利用いただく場合は、お申し込みが必要(有料)となります。

■ 接続先(インターネットサービスプロバイダなど)の設定について

パケット通信と64Kデータ通信では接続先が異なります。パケット通信を行うときは、FOMAパケット通信対応の接続先、64Kデータ通信を行うときはFOMA 64Kデータ通信、またはISDN同期64K対応の接続先をご利用ください。

■パケット通信および64Kデータ通信の条件

日本国内でデータ通信(パケット通信/64Kデータ通信)を行うには、次の条件が必要になります。

- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を利用できるパソコンであること
- FOMAサービスエリア内であること
- パケット通信の場合、アクセスポイントがFOMAのパケット通信に対応していること

● 64Kデータ通信の場合、接続先がFOMA 64Kデータ通信、またはISDN同期64Kに対応していること

ただし、前述の条件が整っていても、基地局が混雑していたり、電波状況などにより通信ができないことがあります。

パケット接続を行う場合は、FOMA端末と接続する機器がJATE(財団法人電気通信端末機器審査協会)の認定品である必要があります。

ご使用になる前に

動作環境

データ通信を利用するためのパソコンの動作環境は次のとおりです。

項目	必要環境
パソコン本体	PC/AT互換機
	FOMA 充電機能付USB接続ケーフル 02(別売)を使用する場合:USBボート (Universal Serial
	Bus Specification Rev1.1/2.0準拠)
	ディスプレイ解像度800×600ドット、High Color16ビット以上を推奨
OS	Windows Vista SP2、Windows 7 SP1、Windows 8、Windows 8.1(各日本語版)
必要メモリ	Windows Vista:512MB以上、Windows 7(32ビット版):1 GB以上、Windows 7(64ビット版):
	2 GB以上、Windows 8(32ビット版):1 GB以上、Windows 8(64ビット版):2 GB以上、Windows
	8.1(32ビット版):1 GB以上、Windows 8.1(64ビット版):2 GB以上
ハードディスク容量	5MB以上の空き容量

動作環境の最新情報については、ドコモのホームページをご確認ください。

- 必要メモリ・ハードディスク容量は、パソコンのシステム構成によって異なる場合があります。
- OSのアップグレードや追加・変更した環境での動作は保証いたしかねます。
- ●動作環境によってはご使用になれない場合があります。また、前記の動作環境以外でのご使用による問い合わせあよび動作保証は、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

必要な機器

FOMA端末とパソコン以外に次のハードウェア、ソフトウェアを使います。

- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02、またはFOMA USB接続ケーブル(別売)
- FOMA通信設定ファイル(ドライバ)※
- ※ドコモのホームページからダウンロードしてください。
- USBケーブルは専用の「FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02」、または「FOMA USB接続ケーブル」をご利用ください。パソコン用のUSBケーブルはコネクタ部の形状が異なるため使用できません。
- USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

データ転送(OBEX[™]通信)の準備の流れ

FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02(別売)をご利用になる場合は、FOMA通信設定ファイルをイン ストールしてください。



● FOMA端末でインターネットをするには、プロードバンド接続などに対応した「mopera UJ(お申し込み必要) が便利です。使用した月だけ月額使用料がかかるプランもございます。

● USB接続でデータ通信を行うにはFOMA端末のUSBモードを[通信モード]に設定してください。

FOMA通信設定ファイルについて

FOMA端末とパソコンをFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02で接続してデータ通信を行うには、ドコ モのホームページからFOMA通信設定ファイルをダウンロードしてインストールする必要があります (1979-15~P.7)。

- インストールに失敗してP.6「インストールしたFOMA通信設定ファイル(ドライバ)を確認する」の操作3の各画面で[FOMA SH07F]のデバイス名が表示されていない場合は、FOMA通信設定ファイルをアンインストールし(2017 P.7)、もう一度インストールしてください。
- ●何らかの原因により、パソコンがFOMA端末を認識できなくなった場合は、FOMA通信設定ファイルをアンインストールし(1分P.7)、もう一度インストールしてください。

パソコンとFOMA端末を接続する

パソコンとFOMA端末は、電源が入っている状態で接続してください。パソコンとFOMA端末を接続すると、FOMA端末の画面に[1]が表示されます。FOMA通信設定ファイルガインストールされていない場合、使用するパソコンにFOMA端末を接続する前に、FOMA通信設定ファイルをインストールしておきます(127P.5)。

FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02で接続する

FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02(別売)のFOMA端末側コネクタを FOMA端末の外部接続端子に水平に差 し込む(**11**)。

2 FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02のパソコン側コネクタをパソコンの USBコネクタに差し込む(**2**)。

取り外しかた

- 1 FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02のFOMA端末側のリ リースボタンを押した状態(■)で、FOMA端末からコネクタ を水平に引き抜く(2)。
 - 無理に引っ張ると故障の原因となります。
- **2**バソコンからFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02のコネ クタを抜く。
- FOMA端末のUSBモード設定を[通信モード]にして接続してください。
 - ・通信モードにする:FOMA端末のノーマルメニューで[本体設定] ▶ [外部接続] ▶ [USBモード] ▶ [通信モード]の 順に選ぶ。
- データ通信中にFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を外さないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。





FOMA通信設定ファイルをインストールする

FOMA端末をFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02(別売)でパソコンに接続してデータ通信を行うには、FOMA通信設定ファイルが必要です。

● FOMA通信設定ファイル(ドライバ)をインストールする前に、パソコンに常駐しているソフトはすべて終了してください。

FOMA通信設定ファイル(ドライバ)をインストールする

- パソコンの管理者権限を持ったユーザーでインストールしてください。
- ・ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、[はい]または[許可]、[続行]をクリックしてください。
- FOMA端末は操作1~6を行ったあとにパソコンに接続してください。

ドコモのホームページでFOMA通信設定ファイル(ドライバ)のページへアクセス する。

 下記サイトにアクセスしてください。 https://www.nttdocomo.co.jp/support/utilization/application/foma/com_set/driver/index.html



使用許諾契約書を確認し、同意する場合は[同意する]をクリックする。

- 次のような警告画面が表示される場合があります。
 この警告はInternet Explorerのセキュリティの設定
 によって表示されますが、使用には問題ありません。
 - 警告画面が表示された場合 [実行]をクリックしてください。

nttdocomo.co.jp から SH-07F_driver.exe (XX.XMB) を実行または保存しますか?					¢
	実行(<u>R</u>)	保存(S)	-	キャンセル(<u>C</u>)	

👖 ダウンロードしたドライバ[SH07Fs.exe]をダブルクリックする。

┗┓ [インストール開始]をクリックする。

Windows Vistaの場合

• [インストール開始]をクリックし、操作8へ進む。

- [セットアップ開始]をクリックする。
- [デバイスメタデータをコピーしました]が表示されたら[OK]をクリックする。
- FOMA SH07FとPCをFOMA USB接続ケーブルにて接続してください。]が表示されたら、FOMA端末をFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02でパソコンに接続する。
 - インストール中の画面が表示され、インストールが自動的に開始します。
 - FOMA端末は電源が入った状態で接続してください。

GENTER SH07Fドライバのインストールが完了しました。」が表示されたら[OK]を クリックする。

- FOMA通信設定ファイルのインストールが終了します。
- インストールには数分かかる場合があります。
- [プログラム互換性アシスタント]が表示された場合は[このプログラムは正しくインストールされました]をクリックしてください。
- パソコンを再起動する旨の画面が表示された場合は、画面の指示に従って再起動してください。
- [他のデバイスドライバのインストールが終了後に再度インストーラを実行してください。]と表示された場合は、自動的にインストールされた別のドライバをアンインストールしてから、インストールしてください。アンインストールの操作については「FOMA通信設定ファイル(ドライバ)をアンインストールする」を参照してください。

インストールしたFOMA通信設定ファイル(ドライバ)を確認する

FOMA端末がパソコンに正しく認識されていない場合、設定および通信はできません。

<例>Windows 8.1で確認するとき

● Windows 8、Windows 7、Windows Vistaをご使用のときは、画面の表示が異なる場合があります。

【スタート画面 ▶ [デスクトップ]をクリックし、画面右上にカーソルを合わせ、[設定] ▶ [コントロールパネル] ▶ [システムとセキュリティ] ▶ [システム]を順にクリックする。

システムのプロパティ画面が表示されます。
 Windows 7の場合

 [スタート]メニュー▶ [コントロールパネル]をクリックする。
 [システムとセキュリティ]をクリックする。

 Windows Vistaの場合

 [スタート]メニュー▶ [コントロールパネル]をクリックする。
 [スタート]メニュー▶ [コントロールパネル]をクリックする。

 [システムとメンテナンス]▶ [システム]アイコンを順にクリックする。

🤈 [デバイスマネージャー]をクリックする。

デバイスマネージャー画面が表示されます。
 Windows Vistaの場合
 1 「タスク〕の「デバイスマネージャ〕をクリックする。

3 各デバイスをクリックしてインストールされ たデバイス名を確認する。

[ユニバーサル シリアル バス コントローラー]、[ポート (COMとLPT)]、[モデム]の箇所に、インストールしたデバイ ス名がすべて表示されていることを確認します。

 FOMA通信設定ファイルをインストールすると、次のドラ イバガインストールされます。

デバイスの種類	デバイス名
ユニバーサル シリアル バス コントローラー Windows Vistaの場合 ユニバーサル シリアル バス コントローラ	• FOMA SH07F
ポート (COMとLPT)	 FOMA SH07F Command Port(COMx)^{**} FOMA SH07F OBEX Port (COMx)^{**}
モデム	 FOMA SH07F

※「COM×」の「×」は数値です。お使いのパソコンによって異なります。



認識されるとこのように表示されます。

● インストールに失敗したとき、または操作3の画面に[FOMA SH07F] が表示されていないときは、アンインストール してから再度インストールしてください。アンインストールの操作については「FOMA通信設定ファイル(ドライバ) をアンインストールする」を参照してください。

FOMA通信設定ファイル(ドライバ)をアンインストールする

FOMA通信設定ファイルのアンインストール手順を説明します。

- FOMA通信設定ファイルのアンインストールを行う場合は、必ずパソコンの管理者権限を持ったユーザーで行ってください。それ以外のユーザーが行うとエラーになります。 パソコンの管理者権限の設定操作については、各パソコンメーカ、マイクロソフト社にお問い合わせください。
 - ・ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、[はい]または[許可]、[続行]をクリックしてください。

■ コントロールパネルからアンインストールする

<例>Windows 8.1でアンインストールするとき

● Windows 8、Windows 7、Windows Vistaをご使用のときは、画面の表示が異なる場合があります。

【スタート画面 ▶ [デスクトップ]をクリックし、画面右上にカーソルを合わせ、[設定] ▶ [コントロールパネル] ▶ [プログラムのアンインストール]を順にクリックする。

「プログラムのアンインストールまたは変更]画面が表示されます。
 Windows 7の場合
 1 [スタート]メニュー▶ [コントロールパネル]をクリックする。
 2 [プログラムのアンインストール]をクリックする。
 Windows Vistaの場合

1 [スタート] メニュー ▶ [コントロールパネル]をクリックする。
 2 [プログラム] ▶ [プログラムと機能] アイコンを順にクリックする。

🖉 [FOMA SH07F USB Driver]をダブルクリックする。

3 [FOMA SH07F ドライバーのアンインストールを行います。]が表示されたら、[はい]をクリックする。

• FOMA通信設定ファイルのアンインストールが開始されます。

Windows Vistaの場合

- [はい]をクリックし、操作6へ進む。
- [SH07Fのデバイス メタデータをWindowsから削除します。]が表示されたら[削除 開始]をクリックする。
- 🖣 [デバイスメタデータを削除しました]が表示されたら[OK]をクリックする。
- **6** [アンインストールは完了しました。PCを再起動してください。]が表示されたら、 [OK]をクリックし、パソコンを再起動する。
 - FOMA通信設定ファイルのアンインストールが終了します。

 [プログラムのアンインストールまたは変更]画面に[FOMA SH07F USB Driver]が表示されていない場合は、ダウン ロードしたドライバ[sh-07f_driver]内の¥SH07F_Win8_32フォルダ内[SH07Fc.exe]をダブルクリックしてアンイ ンストールを行ってください。
 ※ Windows 8(32ビット版)の場合:¥SH07F Win8_32フォルダ内

- Windows 8.1/Windows 8(64ビット版)の場合:+SH07F_Win8_64フォルダ内 Windows 7(32ビット版)の場合:+SH07F_Win7_32フォルダ内 Windows 7(64ビット版)の場合:+SH07F_Win7_64フォルダ内 Windows Vista (32ビット版)の場合:+SH07F_WinVista32フォルダ内 Windows Vista (64ビット版)の場合:+SH07F_WinVista64フォルダ内
- [プログラム互換性アシスタント]が表示された場合は[このプログラムは正しくインストールされました]をクリックしてください。

通信の設定

パケット通信と64Kデータ通信の設定手順

パケット通信/64Kデータ通信を設定する方法について説明します。

設定を行うためには、ATコマンドを入力するための通信ソフトが必要です。各OSに対応したソフトを 使って設定してください(ご使用になるソフトの使用方法に従ってください)。

- ATコマンドで設定する操作は、次のような流れになります。
- 64Kデータ通信の場合、接続先(APN)の設定はありません。



- パケット通信/64Kデータ通信の設定をする前にFOMA通信設定ファイルをインストールしてください(☎P.5)。
- ATコマンドとは、モデム制御用のコマンドです。FOMA端末はATコマンドに準拠し、さらに拡張コマンドの一部や独 自のATコマンドをサポートしています。
- ▶「コモのインターネット接続サービスmopera Uをご利用になる場合、お買い上げ時に設定されているため、接続先 (APN)の設定は不要です。
- 発信者番号通知の設定は必要に応じて設定してください(mopera Uをご利用の場合、[通知]に設定する必要があります)。お買い上げ時は、[設定なし]に設定されています。
- その他の設定は必要に応じて設定してください。お買い上げ時のままでも利用できます。

接続先(APN)の設定

パケット通信を行う場合の接続先(APN)を設定します。最大10件まで登録できます。接続先は1~10の cid(GPP.9)という番号で管理されます。お買い上げ時、cid1にはmopera Uに接続するためのAPN 「mopera.net」、<PDP_type>は「PP」が、cid3にはmopera Uに接続するためのAPN「mopera.net」、</PDP_type>は「IP」が、cid4にはmopera Uに接続するためのAPN「mpr.ex-pkt.net」、</PDP_type>は「PP」が 登録されていますので、cid2、5~10に接続先(APN)を登録してください。

- 登録したcidはダイヤルアップ接続設定での接続番号となります。
- mopera U以外の接続先(APN) については、インターネットサービスプロバイダまたはネットワーク管理者に お問い合わせください。

FOMA端末をFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02(別売)でパソコンに接続する。

႒ 通信ソフトを起動する。

通信ソフトの接続先COMポートには、モデムのCOMポート番号を指定してください。
 モデムのCOMポート番号を確認する:デバイスマネージャー画面で[モデム]の[FOMA SH07F]
 (57P.6)を右クリックし、[プロパティ] ▶ [モデム]タブをクリックし、ポートの番号を確認する。

【 接続先(APN)を入力して-----を押す。

- 「AT+CGDCONT=<cid>、"<PDP_type>","APN"」の形式で入力します(留P.19)。
 <cid>:2,5~10までのうち任意の番号を入力します。
 "<PDP_type>":"PPP"または"IP"と入力します。
 "APN":接続先(APN)の名称を"で囲んで入力します。
- 現在の接続先(APN)設定を確認したい場合は「AT+CGDCONT?□」と入力すると、接続先(APN)設定が 一覧画面で表示されます。

ATコマンドを入力しても画面に何も表示されない場合

ATE1
 詳しくは、P.23を参照してください。

ATコマンドで接続先(APN)設定をリセットする場合

- AT+CGDCONT= : すべてのcidをリセットします
- AT+CGDCONT=<cid>↓:特定のcidのみリセットします
- リセットした場合、<cid>=1、3は「mopera.net」(初期値)、<cid>=4は「mpr.ex-pkt.net」(初期値)に戻り、<cid>=2、 5~10の設定は未登録になります。

ATコマンドで接続先(APN)設定を確認する場合

AT+CGDCONT?
 詳しくは、P.19を参照してください。

👖 設定が完了したことを確認し、通信ソフトを終了する。

発信者番号の通知/非通知を設定する

発信者番号はお客様の大切な情報です。通知する際には十分にご注意ください。

1 通信ソフトを起動する。

🕊 パケット通信時の発信者番号の通知(186)/非通知(184)を設定する。

「AT*DGPIR=<n>」の形式で入力します(27 P.18)。
 AT*DGPIR=1□:パケット通信確立時、接続先(APN)に「184」を付けて接続します。
 AT*DGPIR=2□:パケット通信確立時、接続先(APN)に「186」を付けて接続します。

🔧 設定が完了したことを確認する。

■ダイヤルアップネットワークでの通知/非通知設定について

ダイヤルアップネットワークの設定でも、接続先の番号に「186」(通知) / 「184」(非通知)を付けることができます。

*DGPIRコマンド、ダイヤルアップネットワークの設定の両方で「186」(通知)/「184」(非通知)の設定を行った場合は、次のようになります。

ダイヤルアップネットワークの設定 (<cid>=2の場合)</cid>	*DGPIRコマンドによる通知/非通知 設定	発信者番号の通知/非通知
*99***2#	設定なし(初期値)	通知
	非通知	非通知
	通知	通知
184*99***2#	設定なし(初期値)	非通知(ダイヤルアップネットワーク
	非通知	の「184」が優先される)
	通知	
186*99***2#	設定なし(初期値)	通知(ダイヤルアップネットワークの
	非通知	「186」が優先される)
	通知	

● 「186」(通知) / 「184」(非通知) を[設定なし] (初期値) に戻すには、「AT*DGPIR=0」と入力してください。

 ●ドコモのインターネット接続サービスmopera Uをご利用になる場合は、発信者番号を[通知]に設定する必要 があります。

ダイヤルアップネットワークを設定する

接続先およびTCP/IPプロトコルを設定します。設定内容の詳細については、インターネットサービスプロバイダやネットワーク管理者にお問い合わせください。

■ 接続先について

パケット通信では、あらかじめ接続先(APN)設定をしておきます。接続先(APN)設定で1~10の管理番号(cid)に 接続先(APN)を登録しておけば、その管理番号を指定してパケット通信ができます。接続先(APN)設定とはパソ コンでパケット通信用の電話帳を登録するようなもので、通常の電話帳と比較すると次のようになります。

電話帳の登録	パケット通信の設定
登録番号(メモリ番号)	1~10の管理番号(cid)
相手の名前	接続先の名前(接続先(APN))
相手の電話番号	*99*** <cid>#</cid>

たとえば、mopera Uの接続先(APN)、「mopera.net」をcid1に登録している場合、「*99***1#」という接続先番号を指定すると、mopera Uに接続できます。他のcidに登録した場合も同様です。

*99***1# :cid1に登録した接続先(APN)に接続します。*99#でも接続できます。

*99***2# :cid2に登録した接続先(APN)に接続します。

2

*99***10# :cid10に登録した接続先(APN)に接続します。

お買い上げ時、cid1にはmopera Uに接続するためのAPN「mopera.net」、〈PDP_type〉は「PPP」が、cid3にはmopera Uに接続するためのAPN「mopera.net」、〈PDP_type〉は「IP」が、cid4にはmopera Uに接続するためのAPN「mpr.expkt.net」、〈PDP_type〉は「PPP」が登録されています。mopera Uの接続先(APN)以外のインターネットサービスプ ロバイダや企業LANに接続する場合は、cid2、5~10に接続先(APN)を登録してください(**GP**P.9)。 64Kデータ通信では、接続先にはインターネットサービスプロバイダやネットワーク管理者から指定されたアク

セスポイントの電話番号を入力します。

- 設定内容の詳細については、インターネットサービスプロバイダやネットワーク管理者にお問い合わせください。
- パケット通信をご利用の場合の接続先番号は、mopera Uをご利用の場合「*99***3#」です(お買い上げ時)。

■ダイヤルアップネットワークの設定をする

「ネットワークの接続ウィザード」を使用して、接続先(APN)を設定します。

- <例>Windows 8.1で、<cid>=3を使いドコモのインターネット接続サービスmopera Uへ接続する場合
- Windows 8、Windows 7、Windows Vistaをご使用のときは、画面の表示が異なる場合があります。
- mopera Uをご利用いただく場合は、お申し込みが必要(有料)となります。

【スタート画面 ▶ [デスクトップ]をクリックし、画面右上にカーソルを合わせ、[設定] ▶ [コントロールパネル]を順にクリックする。

Windows 7の場合 1 [スタート]メニュー▶ [コントロールパネル]をクリックする。 Windows Vistaの場合 1 [スタート]メニュー▶ [接続先]をクリックし、操作4へ進む。

႗ [ネットワークとインターネット]をクリックする。

【 [ネットワークと共有センター]をクリックする。

• ネットワークに接続画面が表示されます。

┃ [新しい接続またはネットワークのセットアップ]をクリックする。

ネットワークに接続画面が表示されます。
 Windows Vistaの場合

 【「接続またはネットワークをセットアップします]をクリックする。

5 [インターネットに接続します] ▶ [次へ] ▶ [ダイヤルアップ]を順にクリックする。

- パソコンに2台以上のモデムが接続されている場合は、「どのモデムを使いますか?」という画面が表示 されますので、「FOMA SH07F]を選んでください。
- ダイヤルアップ接続の作成画面が表示されます。

Windows 7、Windows Vistaの場合

1 [ダイヤルアップ接続をセットアップします] ▶ [次へ]をクリックする。

6 [ダイヤルアップの電話番号]に接続先の 番号、[接続名]に任意の接続名を入力して [接続]をクリックする。

- [ダイヤルアップの電話番号]は、ここでは<cid>=3 (mopera U)への接続のため、「*99***3#」を入力し ます。
- mopera Uをご利用の場合は、[ユーザー名]と[パス ワード]については空欄でも接続できます。
- mopera U以外のプロバイダに接続する場合の[ユー ザー名]と[パスワード]は、プロバイダご使用のユー ザー名とパスワードを入力してください。

● ◆ インターネットへの接続		×
インターネット サービス プロ	バイダー (ISP) の情報を入力します	
ダイヤルアップの電話番号(<u>D</u>):	*99***3#	ダイセル情報
ユーザー名(<u>U</u>):	[ISP から付与されたユーザー名]	
バスワード(<u>P</u>):	[ISP から付与されたパスワード]	
	□パスワードの文字を表示する(S) □このパスワードを記憶する(B)	
接続名(N):	foma	
1 他の人がこの接続を使うここのオプションによって、この	とを許可する(A) コンピューターにアクセスがあるすべての人がこの接針	焼を使えるようになります。
ISP がありません		
		作成(C) キャンセル

7 [(接続名)に接続中]と表示されたら、[スキップ]をクリックする。

- ここではすぐに接続せずに、設定の確認のみを行います。
- [スキップ]をクリックしなかった場合、インターネットに接続されます。

👭 [閉じる]をクリックする。

Windows Vistaの場合

1 [接続をセットアップします]をクリックし、[閉じる]をクリックする。

G スタート画面 ▶ [デスクトップ]をクリックし、画面右上にカーソルを合わせ、[設定] ▶ [コントロールパネル]を順にクリックする。

Windows 7の場合

1[スタート]メニュー▶[コントロールパネル]をクリックする。

Windows Vistaの場合

1 [スタート] メニュー ▶ [ネットワーク]をクリックする。

2[ネットワークと共有センター] ▶ [ネットワーク接続の管理]を順にクリックし、操作12へ進む。

111 [ネットワークとインターネット]をクリックする。

11 [ネットワークと共有センター] ▶ [タスク]の[アダプターの設定の変更]をクリックする。

• ネットワーク接続画面が表示されます。

17 作成した接続先アイコンを選んで、右クリックで[プロパティ]を選ぶ。

プロパティ画面が表示されます。



- パソコンに2台以上のモデムが接続されているときは、[接続の方法]の[FOMA SH07F]が回になっているか確認します。□の場合は、回にします。また、 [FOMA SH07F]以外のモデムの回を□にします。
- [ダイヤル情報を使う]が□になっていることを確認します。☑の場合は、□にします。

	fomaのプロパティ	
全般	オプション セキュリティ ネットワーク 共有	
接	続の方法(<u>工</u>):	
	② モデム - FOMA SH07F (COM6) ② エデム - 標準 56000 bps エデム (COM1)	
	₽	
~	すべてのデバイスで同じ番号を呼び出す(L) 構成(O)	
~	最初に利用できるデバイスのみダイヤルする(<u>A</u>)	
- i	電話番号	11
	市外局新(F): 重託兼号(P) :	
	✓ *99***3# その他(N)	
	国番号/抑城番号(G):	
	V	
	「ダイヤル情報を使う(S) ダイヤル情報(R)	
-		
2	71//ンーに関りる声明	
	OK キャンセル	
_		-

14 [ネットワーク]タブをクリックし、各項目 の設定を確認する。

 ・
 にこの接続は次の項目を使用します]の欄は、[イン ターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]の みを
 ・
 にします。[QoSパケットスケジューラ]は、 ご使用のプロバイダの指示に従って設定してください。

この接続は次の	項目を使用します(<u>_):</u>		
 - インター・ - インター・ - 川川 Micros □ 壁 Micros 	ネット フロトコル パー ネット プロトコル パー oft ネットワーク用フ: oft ネットワーク用ク?	・ジョン 6 (TCF ・ジョン 4 (TCF ァイルとプリンタ・ ライアント	//IPv6) //IPv4) -共有	
	(N) 愛アン・ rsion 6 です。多様 きる最新のインターネ	インストール(U) な内部接続の ット プロトコル?) カ ネットワークを ます。	コバティ(<u>R</u>) t超えて、通

15 [オプション]タブをクリックし、[PPP設定]をクリックする。

• PPPの設定画面が表示されます。

<mark>16</mark> すべての項目を□にし、[OK]をクリック する。

オプション設定画面に戻ります。

F	PPP 設定	×
□ LCP 拡張を使う(E)		
□ ソフトウェアによる圧縮を行う	<u>(N)</u>	
□ 単一リンク接続に対してマル	チリンクをネゴシエート	する(<u>M</u>)
	01	ا المطالحة ال

17 [OK]をクリックする。

- 接続先とTCP/IPプロトコルが設定されます。
- ダイヤルアップ接続するにはP.13を参照してください。

ダイヤルアップ接続する

<例>Windows 8.1でFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を利用してダイヤルアップ接続する場合 ● Windows 8. Windows 7. Windows Vistaをご使用のときは、画面の表示が異なる場合があります。

FOMA端末をFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02でパソコンに接続する。

2 スタート画面 ▶ [デスクトップ]をクリックし、画面右上にカーソルを合わせ、[設 定] ▶ [コントロールパネル]を順にクリックする。

Windows 7の場合 1 [スタート]メニュー ▶ [コントロールパネル]をクリックする。 Windows Vistaの場合 1 [スタート] メニュー ▶ [接続先]をクリック」、操作6へ進む。

ୟ [ネットワークとインターネット]をクリックする。

👖 [ネットワークと共有センター]をクリックする。

┓ [タスク]の[アダプターの設定の変更]をクリックする。

ダイヤルアップネットワーク画面が表示されます。

6 接続先のアイコンをダブルクリックし、接 続先を選んで[接続]をクリックする。

接続画面が表示されます。
 Windows 7、Windows Vistaの場合

1 接続先のアイコンをダブルクリックする。

接続先のアイコンを選んで[ファイル]メニューの[接続]を選んでも、接続画面が表示されます。



7 各項目を確認し、[ダイヤル]をクリックす る。

- 接続先へ接続されます。
- [ダイヤル]には「ダイヤルアップネットワークを設 定する」(健 P.10)で設定した電話番号が表示されま す。
- 接続先がmopera Uの場合、[ユーザー名]と[パス ワード]については空欄でも接続できます。



■ 切断するには

インターネットブラウザを終了しただけでは切断されない場合があります。確実に切断するには、次の操作をしてください。

1 タスクトレイの[**[**]] ▶ 切断先をクリックし、[切断]をクリックする。

• 接続が切断されます。

Windows Vistaの場合

1 タスクトレイの[図] ▶ [接続または切断...]をクリックし、切断先のアイコンをダブルクリッ クする。

データの送受信(OBEX[™]通信)について

FOMA端末内のデータをパソコンと送受信する

- FOMA端末は、データ通信用のプロトコルとして、OBEX[™]機能を持っています。FOMA端末をFOMA 充電機能 付USB接続ケーブル 02(別売)でパソコンに接続し、本データ通信(OBEX[™]通信によるデータの送受信)を 使って電話帳、電話番号表示の所有者情報、スケジュール、送信メール(SMS含む)、受信メール(SMS含む)、未 送信メール(SMS含む)、エリアメール、メモ、メロディ、マイピクチャ、iモーション、マイドキュメント、ブッ クマーク、トルカ、デコメアニメ[®]テンプレート、設定情報のデータを送受信できます。
- FOMA端末では、次の3通りのデータ送信が可能です。
 - パソコンからFOMA端末にデータを1件ずつ送信する(1件書き込み)
 - パソコンからFOMA端末にデータを一括して送信する(全件書き込み)
 - FOMA端末からパソコンにデータを一括して送信する(全件読み出し)
- ・データの送受信中は圏外となり、音声電話やテレビ電話、i モードやi モードメール、パケット通信などはできません。
- データの送受信終了後、しばらく[圏外]と表示される場合があります。
- FOMA端末とパソコンが正しく接続されているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの 送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- FOMA端末の電池残量が十分残っていることを確認してください。電池残量がほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- パソコンの電源についても確認してください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- 待受画面の状態でデータ通信を行ってください。待受画面に動画/iモーションを設定している場合は、動画/ iモーションの再生を停止してからデータ通信を行ってください。
- 通信中(音声通話やテレビ電話、データ通信)にデータの送受信はできません。また、データの送受信中には他の通信 もできません。ただし、データの送受信開始直後などは着信を受ける場合があります。その場合、データの送受信が中止されます。
- ドコモminiUIMカード内の電話帳は送信できません。
- i アプリの起動指定が貼り付けられているメールは、貼り付けられているデータを削除して送信されます。
- 本文と合わせて100Kバイトを超えるメールの添付データは削除して送信されます。
- オールロックまたはパーソナルデータロックが設定されている場合、電話帳などのデータの送受信はできません。
- ダイヤル発信制限が設定されている場合、電話帳のデータは送受信できません。
- データの大きさによっては、送受信に時間がかかる場合があります。また、データの大きさによってはFOMA端末で 受信できない場合があります。
- 電話帳のデータを受信する場合、1件受信のときは、メモリ番号[0010]から、全件受信のときは、メモリ番号の情報 に従って登録します。
- 電話帳を全件受信すると、電話番号表示に登録されているプロフィール(1件目の電話番号を除く)も上書きされます。
- 電話帳はメモリ番号順に送信されます。
- 全件送信を行うと電話番号表示のプロフィールは電話帳と一緒に送信されます。
- 2Mバイトを超えるPDFは送信できません。
- データの送受信(OBEX)は次の方法で行うこともできます(機能によっては送受信できないデータがあります)。
 - 赤外線通信 i C通信 microSDカード

■ データの送受信(OBEX[™]通信)に必要な機器

- データの送受信を行うには、OBEX[™]規格に準拠したデータ転送用のソフトをインターネットからダウンロードし、パソコンにインストールする必要があります。データ転送用のソフトの動作環境、インストール方法については、データ転送用のソフトの取扱説明書を参照してください。また、あらかじめFOMA通信設定ファイルのインストール(でア.5~P.6)が必要です。
- FOMA端末とパソコンの接続には、FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が必要です。
- FOMA端末のデータの送受信(OBEX[™]通信)機能は、IrMC[™] 1.1規格に準拠しています。ただし、相手機器がIrMC[™] 1.1 規格に準拠していてもアプリケーションによっては送受信できないデータがあります。

データを1件送信する(1件書き込み)

- パソコンからFOMA端末へデータを1件ずつ送信します。
- FOMA端末からパソコンへ1件ずつ送信することはできません。
- ●データ送信の操作方法は、データ転送用のソフトによって異なります。詳しくは、データ転送用のソフトの取扱説明書を参照してください。

パソコンからデータ転送用のソフトを使ってデータ送信(1件書き込み)の操作を 行う。

- データ送信のしかたについては、データ転送用のソフトの取扱説明書を参照してください。
- 電話帳のデータを1件ずつ受信するとき(パソコンからFOMA端末へ送信するとき)は電話帳のメモリ番号[0010]~ [1999]の空いているメモリ番号の中で最も若いメモリ番号に登録されます。[0010]~[1999]がすべて登録されているときは、[0000]~[0009]の空いているメモリ番号の中で最も若いメモリ番号に登録されます。
- 電話帳のデータを受信した場合、すでに名前や電話番号またはメールアドレスが2000件登録されているときや2000件を超えるときは、登録できないことを通知するメッセージが表示されます。

データを全件送信する(全件書き込み/全件読み出し)

- パソコンとFOMA端末の間で一括書き込みと一括読み出しができます。
- ●「全件書き込み」あるいは「全件読み出し」の操作では、データ転送用のソフトとFOMA端末の両方で認証パス ワードを入力する必要があります。
- データ送信の操作方法は、データ転送用のソフトによって異なります。詳しくは、データ転送用のソフトの取扱説明書を参照してください。

パソコンからデータ転送用のソフトを使ってデータ送信(全件転送)の操作を行う。

- データ送信のしかたについては、データ転送用のソフトの取扱説明書を参照してください。
- パソコン側でも認証パスワードの入力が必要です。
- 認証パスワードは4桁の数字を入力してください。

2 FOMA端末で、端末暗証番号(4~8桁の数字)と認証パスワード(4桁の数字)を入 カする。

<mark>7</mark> データ送信を開始する。

- パソコンからFOMA端末への全件書き込みを行うとFOMA端末のデータはすべて書換えられます。元のFOMA端末のデータは消去されますので、ご注意ください。シークレット登録した電話帳、スケジュール、保護されたメールを含みます。ただし、データBOXの画像やiモーション、メロディ、PDF、またはデコメアニメ®テンプレートの場合、元のデータは削除されずに追加保存されます。
- パソコンからFOMA端末への全件書き込みの途中で送信エラーガ起こると、送信中のFOMA端末のすべてのデータ が消去されることがあります。全件書き込みの前にケーブルの接続、FOMA端末の電池残量、パソコンの電源の状態 を確認してください。
- 相手の機器によっては、通信状況(バー表示)が表示されないことがあります。

ATコマンド一覧

ATコマンドについて

ATコマンドとは、パソコンでFOMA端末の各機能を設定するためのコマンド(命令)です。パソコンでコマンドを入力すると、その内容に従ってFOMA端末が動作します。

■ ATコマンドの入力形式

ATコマンドは、コマンドの先頭に必ずATを付けて入力します。必ず半角英数字で入力してください。

入力例

ATD*99***1#

リターンマーク:Enterキーを押します。コマンドの区切りになります。

パラメータ:コマンドの内容です。

コマンド:コマンド名です。

ATコマンドはコマンドに続くパラメータ(数字や記号)を含めて、必ず1行で入力します。1行とは最初の文字から回を押した直前までの文字のことで、160文字(AT含む)まで入力できます。

■ ATコマンドの入力モード

ATコマンドでFOMA端末を操作するには、バソコンをターミナルモードにしてください。ターミナルモードにすると、キーボードから入力された文字がそのまま通信ポートに送られ、FOMA端末を操作できます。

- オフラインモード
- FOMA端末が待受の状態です。通常ATコマンドでFOMA端末を操作する場合は、この状態で操作を行います。 ● オンラインデータモード

FOMA端末が通信中の状態です。この状態のときにATコマンドを入力すると、送られてきた文字をそのまま 通信先に送信して、通信先のモデムを誤動作させることがあります。通信中はATコマンドを入力しないでく ださい。

- オンラインコマンドモード FOMA端末が通信中の状態でも、特別な操作をすると、ATコマンドでFOMA端末を操作できる状態になりま す。その場合、通信先との接続を維持したままATコマンドを実行し、終了すると再び通信を続けられます。
- 外部機器から64Kデータ通信で発信を行った場合、2in1のモードが[Aモード]/[デュアルモード]のときはAナン バーで発信します。[Bモード]のときはBナンバーで発信します。ただし、[デュアルモード]設定時のATコマンドによ るリダイヤル発信を行った場合は、最後に発信したナンバーでリダイヤル発信します。
- ターミナルモードとは、パソコンを1台の通信端末(ターミナル)のように動作させるモードです。キーボードから入力した文字が通信ボートに接続されている機器や回線に送られます。

■オンラインデータモードとオンラインコマンドモードを切り替える

- FOMA端末をオンラインデータモードからオンラインコマンドモードに切り替えるには、次の方法があります。
- +++コマンドまたはS2レジスタに設定したコードを入力します。
- AT&D1に設定されているときに、RS-232C[※]のER信号をOFFにします。
- また、オンラインコマンドモードからオンラインデータモードに切り替えるには、ATO Uと入力します。
- ※ USBインターフェースにより、RS-232Cの信号線がエミュレートされていますので、通信アプリケーションによるRS-232Cの信号線制御が有効になります。

-[M]:FOMA SH07F Modem Portで使用できるATコマンドです。

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
AT [M]	_	本コマンドのあとに本一覧表のコマンドを付 加することでFOMA端末のモデム機能を制御 することができます。 ※ ATのみ入力した場合でもOKが応答されま す。	AT. OK
	FOMA端末のバージョンを表示し ます。 ^{※ 2}	-	AT%V Ver 1.00
AT&C <n></n>	DTEへの回路CD(DCD)信号の動 作条件を設定します。 ^{※ 1}	n=0:回路CDを常にON n=1:回路CD信号は回線接続状態に従って変化 (お買い上げ時) &C1に設定する場合は、接続完了時の CONNECTを送出する直前にCD信号を「ON」 にします。回路が切断され、"NO CARRIER" を送出する直前にCD信号を「OFE」にします。	AT&C1
AT&D(n)	オンラインデータモードのとき に、DTEから受け取る回路ER (DTR)信号が[ONJから[OFF]に 変わったときの動作を設定しま す。 ^{※1}	n=0:状態を無視(常にONとみなす) n=1:ONからOFFに変わるとオンラインコマ ンドモード状態になる n=2:ONからOFFに変わると回線を切断しオ フラインモード状態になる(お買い上げ 時)	AT&D1
AT&E <n></n>	接続時の速度表示仕様を選択しま す。 ^{※ 1}	n=0 :無線区間通信速度を表示 n=1 :DTEシリアル通信速度を表示(お買い上 げ時)	AT&E0 . OK
AT&F <n></n>	FOMA端末のATコマンド設定値 をお買い上げ時の状態にリセット します。通信中に本コマンドを入 力した場合は、回線を切断してか らリセットします。※2	n=0のみ指定可能(省略可)	AT&F OK
AT&S <n> [M]</n>	DTEへ出力するデータセットレ ディ(DR)信号の制御のしかたを 設定します。 ^{※1}	n=0 :常時ON(お買い上げ時) n=1 :回線接続時にDR信号ON	AT&SO . OK
AT&W <n> [M]</n>	現在の設定値をFOMA端末に記憶 します。 ^{※2、※5}	n=0のみ指定可能(省略可)	AT&W . OK
AT*DANTE	FOMA端末の電波の受信状態を表 示します。 ^{※2}	本コマンドにより応答されるリザルトは次の 書式とします。 *DANTE <m> (m> 0:FOMA端末にて圏外と表示される状態 1:FOMA端末にてアンテナ本数0本もしく は1本の状態 2:FOMA端末にてアンテナ本数2本の状態</m>	AT*DANTE *DANTE:3 OK
	パケット美信呕口하すて美信任	3:FOMA端末にてアンテナ本数3本の状態	
[M]	ハワット看信呼に対する看信拒 否/許可設定のモードを設定しま す。本コマンドの設定は、設定コマ ンド入力後のパケット通信着信呼 のみ有効です。 ^{※2}	 □=0:着信担否設定および看信計可設定を [OFF]に設定(お買い上げ時) n=1:着信拒否設定を[ON]に設定 n=2:着信許可設定を[ON]に設定 	A T*UGANSM=U OK AT*DGANSM? *DGANSM:0 OK

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
AT*DGAPL <n> [<cid>]</cid></n>	パケット着信呼に対して着信を許 可する接続先(APN)を設定しま す。APN設定は「+CGDCONT」で 定義された <cid>パラメータを使 用します。**2</cid>	<n>パラメータによって着信許可リストへの 追加および削除を指定し、<oid>パラメータを 省略した場合は、<oid>のすべてをリストに追 加(<n>=0)あるいは削除(<n>=1)します。本コ マンドで追加(削除)しようとする<<id>が 「+CGDCONTJコマンドで定義されていない 場合でも、リストへ追加(削除)できます。 n=0:リストへ追加(ごは)で定義されたAPNを 着信許可リストに追加) n=1:リストから削除(<oid>で定義されたAPN を着信許可リストから削除)</oid></id></n></n></oid></oid></n>	AT*DGAPL=0,1 OK AT*DGAPL? *DGAPL:1 OK
T*DGARL= <n> [<cid>]</cid></n>	パケット着信呼に対して着信を拒 否する接続先(APN)を設定しま す。APN設定は「+CGDCONT」で 定義された <cid>パラメータを使 用します。^{※2}</cid>	(n>パラメータによって着信拒否リストへの 追加および削除を指定し、 <cid>パラメータを 省略した場合は、<cid>のすべてをリストに追 加(<n>=0)あるいは削除(<n>=1)します。本コ マンドで追加(削除)しようとする<cid>が 「+CGDCONT」コマンドで定義されていない 場合でも、リストへ追加(削除)できます。 n=0:リストへ追加((ごd)で定義されたAPNを 着信拒否リストに追加) n=1:リストから削除(<cid>で定義されたAPN を着信拒否リストより削除)</cid></cid></n></n></cid></cid>	AT*DGARL=0,1 OK AT*DGARL? *DGARL:1 OK
AT*DRPW	FOMA端末から通知される受信電 力値を表示します。 ^{※2}	本コマンドにより応答されるリザルトは次の 書式とします。 *DRPW: <m> m:0~75(倍信電力の値)</m>	AT*DRPW *DRPW:0 OK
AT*DGPIR= <n></n>	本コマンドの設定は、発信時に有 効です。ダイヤルアップネット ワークの設定でも、接続先の番号 に186(通知)/184(非通知)を付 けることができます。 ^{※2}	n=0:パケット通信確立時、接続先(APN)にその まま接続(お買い上げ時) n=1:パケット通信確立時、接続先(APN)に184 を付けて接続 n=2:パケット通信確立時、接続先(APN)に186 を付けて接続 本コマンドとダイヤルアップネットワークの 両方で186(通知) / 184(非通知)を設定した 場合については、P.9Fダイヤルアップネット ワークでの通知/非通知設定について」を参照してください。	AT*DGPIR=0 OK AT*DGPIR? *DGPIR:0 OK
 +++	FOMA端末のモードをオンライン データモードからオンラインコマ ンドモードへ移行します。 エスケープガード区間は、1秒の 固定値です。 ^{※2}	_	(通信中) +++(表示は見え ない) OK
AT+CACM=[<p asswd>] [M]</p 	UIMに記録される累積課金値をリ セットします。 ^{※2}	本コマンドで、バスワードガー致した場合は、 UIMに記録される累積課金値をリセットしま す。 <passwd>: SIM PIN2 ※ ストリングバラメータであり、入力時は "で 囲みます。</passwd>	AT+CACM="0123"
AT+CAOC=[<m ode>] [M]</m 	現在の課金値の問い合わせを行い ます。 ^{※2}	<mode> 0:現在の呼の課金を問い合わせる 本コマンドにより応答されるリザルトは次の 書式とします。 +CAOC."<com>"</com></mode>	AT+CAOC +CAOC:"00001E" OK

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
AT+CBC	バッテリー状態の問い合わせを行	本コマンドにより応答されるリザルトは次の	AT+CBC
	います。 ^{※ 2}	書式とします。	+CBC:0,80
		+CBC: <bcs>,<bcl></bcl></bcs>	
			OK
		<pre><dcs2< pre=""> 0 · バッテリーによりFOMA端末が動作して</dcs2<></pre>	
		いる状態	
		1:充電中	
		2:バッテリー未接続状態	
		3:減電中	
		(hel)	
[M]		0~100(バッテリー残量)	
AT+CBST=[<sp< td=""><td>発信時のベアラサービスの設定を</td><td><speed></speed></td><td>AT+CBST=116,1,0</td></sp<>	発信時のベアラサービスの設定を	<speed></speed>	AT+CBST=116,1,0
eed>[, <name>[,<</name>	行います。AT+FCLASS= <n>コマ</n>	116:64Kデータ通信(お買い上げ時)	
ce>]]]	ンド(愛 P.22)が0のときのみ有効		OK
	ੱਤੇ. ^{*1}	〈name〉	
[M]		0:固定値	
AT+CEER	直前の通信の切断理由を表示しま	「切断理由一覧」を参照(2 7P.26)。	AT+CEER
	ರ. ^{%2}		+CEER:36
[M]			OK
AT+CGDCONT	//ケット発信時の接続先(APN)を	ATコマンドの補足説明」を参照(127 P.26)。	ATコマンドの補
[NA]	設定しよ9。 ^{m-}		上記明」と参照 (1278-P-26)。
AT+CGEOMIN	パケット通信確立時にネットワー	「ATコマンドの補足説明」を参照(☞ P.27)。	(ATコマンドの補
	ク側から通知されるQoS(サービ		足説明」を参照
	ス品質)を許容するかどうかの判		(127 P.27)。
[M]	定基準値を登録します。※2		
AT+CGEQREQ	パケット通信時の発信時にネット	「ATコマンドの補足説明」を参照(☞P.28)。	「ATコマンドの補
[NA]	フークハ安水するQOS(リーヒス) 品質)を設定します。※2		正説明」で参照 (1第 −−28)。
AT+CGMR	EOMA端末のバージョンを表示し		AT+CGMR
	ます。*2		1234567890123
		—	456
	ういしつ 刀巡径小台にないるかつナマ		
AI+CGREG=(h)	イットワーク豆球状態を通知する かどうかを設定します 通知され	<n><n><n><</n></n></n>	AT+CGREG=T
	ている内容は圏内/圏外です。※1	0.00000000000000000000000000000000000	(通知ありに設定)
		AT+CGREG=1に設定すると、	AT+CGREG?
		"+CGREG: <stat>"の形式で通知されます。</stat>	+CGREG: 1,0
		<stat>バラメータは、0,1,4,5をサポートしま</stat>	OK
		9₀ <stat></stat>	○へ
		0:圈外	いる)
		1 :圏内(home)	+CGREG:1
		4:不明	(圏外から圏内に
[M]		5:圏内(visitor)	移動した場合)
AI+CGSN	FUMA端末の製造番号を表示しま オ ※2		AI+CGSN
	9		45
[M]			OK

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
AT+CLIP= <n></n>	64Kデータ通信の着信時に、相手	<n></n>	AT+CLIP=0
	の発信番号をパソコンに表示でき	0:リザルトを出さない(お買い上げ時)	OK
	ます。 ** '	1:リザルトを出す	
		「オキモビド!」のとき、キモビドスロルを表示	
		<m></m>	10211.0,1
		0:発信時に相手に番号を通知しないNW設定	ОК
		1:発信時に相手に番号を通知するNW設定	
[M]		2:不明	
AT+CLIR= <n></n>	64Kデータ通信の発信時に、電話		AT+CLIR=0
	番号を相手側に通知するがこうが を設定します ※2	0:サービスご契約の設定とのり 1:涌知したい	UK
	CILCA9.	2:通知する(お買い上げ時)	AT+CLIR?
		AT+CLIR?のとき、+CLIR: <n>,<m>を表示し</m></n>	+CLIR:2,3
		ます。	
			OK
		U:CLRは起動していない(常時通知) 1・CLRは逆時お動している(常時非)るの)	
		2:不明	
		- , , , , 3 3 :CLIRテンポラリ・モード(非通知デフォル	
		ト)	
[M]		4:CLIRテンポラリ・モード(通知デフォルト)	
AT+CDIP= <n></n>	着サブアドレスの通知の有無を設		AT+CDIP=0
	定します。また、マルチナンハー契約 対理な 変認 できます	U:サノアドレスを表示しない (お買いとげ時)	OK
		(の夏いエク時) 1:サブアドレスを表示すろ	AT+CDIP?
		<pre><m></m></pre>	+CDIP:0,1
		0:マルチナンバー未契約	
5 - F		1:マルチナンバー契約中	OK
		2:个明	
AI+CMEE= <n></n>	FOMA端木の上フーレホートの有 毎を設定 ます ※1	上フーを ERROR のみで表示するか、埋田 を立字あるいけ物値でしポートするかを設定	AT+CMEE=U
	meddels 9.	します。	AT+CNUM
		<n></n>	ERROR
		0:リザルトコードを使用せずに"ERROR"	AT+CMEE=1
		を表示(お買い上げ時)	OK
		「リサルト」 トを使用し、剱子で埋田を表	
			TOME LANON, 10
		示	
		「n=1」または「n=2」でエラーレポート表示に設	
		定した場合、エラーレポートは次のように表	
		示されます。 +CME ERPORYYYY	
		xxxxには数字または文字が表示されます。	
[M]		「エラーレポート一覧」(☞ P.26)	
AT+CNUM	FOMA端末の自局番号を表示しま	number :電話番号	AT+CNUM
	す。 ^{※2}	type :129もしくは145	+CNUM:,"+8190
			12345678",145
[N]		123・国際アクセスコート+を含まない 145・国際アクセフコード+を含ま	OK
LIVIJ	1		UN

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
AT+COPS-[<m ode>[.<format>[, <oper>]]]</oper></format></m 	接続する通信事業者を選択しま す。 ^{※ 2}	〈mode〉 0:オート(自動的にネットワークを検索して通信事業者を切り替える) 1:マニュアル(<oper>に指定された通信事業者と切りまされた通信事業者との接続を解除(切断)する ※非サポートとなります。 3:マッピングを行わない 4:マニュアルオート(<oper>に指定された通信事業者に接続できなかった場合に「オート」の処理を行う) ※非サポートとなります。</oper></oper>	AT+COPS =1,2,"44F001" OK (MCC:440MNC: 10亿接続)
[M]		<pre><format> 2 :固定値 </format></pre> coper>は国番号(MCC)とネットワーク番号 (MNC)からなる16進数の値で示します。 書式は次のとおり。 Digit 1 of MCC・・octet 1 bits 1 to 4. Digit 2 of MCC・・octet 1 bits 5 to 8. Digit 3 of MCC・・octet 2 bits 1 to 4. Digit 3 of MNC・・・octet 2 bits 5 to 8. Digit 2 of MNC・・・octet 3 bits 5 to 8. Digit 1 of MNC・・・octet 3 bits 1 to 4.	
AT+CPAS [M]	FOMA端末のアクティビティー状 態問い合わせを行います。 ^{※2}	本コマンドにより応答されるリザルトは次の 書式とします。 +CPAS <pas> 0:ATコマンド送受信可能 1:ATコマンド送受信不可能(+CPAS:1のリ ザルトを送出しない) 2:不明 3:ATコマンド送受信可能かつ着信中 4:ATコマンド送受信可能かつ通信中</pas>	AT+CPAS +CPAS:0 OK
AT+CPIN=(pin>[, <newpin>]</newpin>	UIMI2関するパスワード (PIN1,PIN2)の入力を行います。 ^{※2}	<pre><pin> PIN1入力待ち状態ではPIN1を入力(<pin>パラ メータのみ入力) PIN2入力待ち状態ではPIN2を入力(<pin>パラ メータのみ入力) PUK1入力待ち状態ではPUK1を入力 PUK2入力待ち状態ではPUK2を入力 ※ ストリングパラメータであり、入力時は" " で囲みます <newpin> PUK1入力待ち状態では新しいPIN1を入力 PUK2入力待ち状態では新しいPIN1を入力 PUK2入力待ち状態では新しいPIN2を入力 ※ ストリングパラメータであり、入力時は" " で囲みます</newpin></pin></pin></pin></pre>	AT+CPIN? +CPIN:SIM PIN1 OK (PIN1入力待ち状 態を表している) AT+CPIN="1234" のK AT+CPIN? +CPIN:SIM PUK1 OK (PUK1入力待ち状 態を表している) AT+CPIN="12345 678","1234" のK
			OK
IAI+UH=(mode)	ビロ豚友航街に CONNECT のり ザルトコードが表示される前に、パ ケット通信/64ビデータ通信を表示するかどうかを設定します。※1 パケット通信のときは、"GPRS" と表示され64ビデータ通信のとき は"SYVIC"と表示されます	(mode) 0 :回線接続時に表示しない (お買い上げ時) 1 :回線接続時に表示する	OK ATD*99***1# +CR:GPRS CONNECT

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
AT+CRC= <n></n>	着信時に拡張リザルトコードを使	n=0:拡張リザルトコードを使用しない(お買	AT+CRC=0
5. J.T.	用するかどうかを設定します。※1		OK
		n=1: 払張リサルト Jードを使用する	AT : 0050 40
AI+CREG= <n></n>	イツトワークの圏内/圏外情報を	AI+CREG=Iと設定すると、 +CREG:(stat) の形式で通知されます /otot)パラメータけ	AT+CREG=T
	衣が950C 70 202C C 4	0145をサポートします。	(通知ありに設定)
	> 0	<n></n>	AT+CREG?
		0:通知なし(お買い上げ時)	+CREG: 1,0
		1:通知あり	
		〈stat〉 o.國初	UK (圏内た奈吐」 ア
		U · 图力(home)	(固)たる息味して
		4:不明	+CREG:1
		5:圏内(visitor)	(圏外から圏内に
[M]			移動した場合)
AT+CUSD=[<n></n>	付加サービスなどに関し、網側の		AT+CUSD=0,"xxx
[, <str>[,<acs>]]]</acs></str>	設定を変更します。^^	U:中间リサルトを心合せす、UKを心合する (お買い上げ時)	XXX 🖃
		(の負い工)時) 1:中間リザルトを応答する	UK
		<str></str>	
		サービスコード	
D. (7		<dcs></dcs>	
	エード記点を行います※1		
MITFULASS=(N)	モート設定を打います。…	(1)(0):データ(固定値)	OK
AT+GCAP	FOMA端末の能力リストを表示し		AT+GCAP
	ます。 ^{※2}		+GCAP:+CGSM,
		—	+FCLASS,+W
[N 4]			OK
AT+GMI	FOMA端末のメーカの名前が半角		AT+GMI
	英数字で表示されます。※2		SHARP
			UK
AT+GMM	FUMA端木の製品名の略称		AI+GMML
	トおよび数字で表示されます。※2	—	
[M]			ОК
AT+GMR	FOMA端末のバージョンを表示し		AT+GMR
	ます。** ²		Ver 1.00
[N 4]			OK
AT+IEC= <pre>nm></pre>	パソコンとFOMA端末間のローカ		
	ルフロー制御方式を設定しま	0:フロー制御を行わない	OK
	す。 ^{※1}	1 :XON/XOFFフロー制御を行う	
		2:RS/CS(RTS/CTS)フロー制御を行う	
		(の買い上げ時) DTE hu DCE((m))	
		0:フロー制御を行わない	
		1:XON/XOFFフロー制御を行う	
		2 :RS/CS(RTS/CTS)フロー制御を行う	
[M]		(お買い上げ時)	
AT+WS46?	海外ネットワークサーチの3G/	本コマンドにより応答されるリザルトは次の	AT+WS46?
	USIVIUU省設止に低い、心合を行い ます。※2	言いこします。 〈n〉	20
		12:GSM/GPRSモード設定時	ОК
		22:3Gモード設定時	(自動モード設定
[M]		25:目動モード設定時	時)

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
A/ [M]	直前に実行したコマンドを再実行 するときに使用します。 ^{※2}	_	A/ OK
ATA [M]	パケット着信および64Kデータ通 信の着信時に入力すると、着信処 理を行います。※2	パケット着信中には、「ATA184回」(発信者番 号通知なし着信動作)および「ATA186回」(発 信者番号通知あり巻信動作)を入力できます。	RING ATA CONNECT
ATD TM1	発信処理を行います。 ^{※2} 、 ^{※3}	 パケット通信ATD499#kwk:cid)#□ パケット通信ATD499#kwk:cid)#□ ATD*99#を入力した場合: <cid><id><id><id><id><id><id><id><id><id><</id></id></id></id></id></id></id></id></id></cid>	ATD*99***1#
ATE <n></n>	パソコンから送信された本コマン ドに対して、FOMA端末ガエコー を返すかどうかを設定します。 ^{※1}	n=0:エコーバックなし n=1:エコーバックあり(お買い上げ時) 通常はn=1で使用します。パソコンにエコー機 能がある場合、n=0に設定してください。	ATE1 OK
ATH [M]	パケット通信および64Kデータ通 信時に入力すると、回線を切断し ます。 ^{※2}	_	(通信中) +++(表示は見え ない) OK ATH NO CARRIER
ATKn>	確認コードを表示します。 ^{※2}	n=0:NTT DoCoMo n=1:製品名の略称を表示(FOMA SH07F) n=2:製品のバージョンを"VerX.XX"などの 形式で表示 n=3:ACMP信号の各要素を表示 n=4:FOMA端末の有する通信機能の詳細を表 示	ATIO NTT DoCoMo OK
ATO [M]	通信中にオンラインコマンドモー ドからオンラインデータモードに 戻ります。 ^{※2}	_	ATO CONNECT
ATQ <n> [M]</n>	リザルトコードを表示するかどう かを設定します。 ^{※ 1}	n=0:リザルトコードを表示する (お買い上げ時) n=1:リザルトコードを表示しない	ATQ0 . OK
ATV <n> [M]</n>	リザルトコードの表示方法を設定 します。 ^{※ 1}	すべてのリザルトコードを数字表記あるいは 英文字表記で表示します。 n=0:リザルトコードを数字表記で表示 n=1:リザルトコードを英文字表記で表示 (お買い上げ時)	ATV1. OK

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
ATX <n></n>	接続のCONNECT表示に速度表示	ビジートーン検出:	ATX1
	の有無を設定します。また、ビジー	接続先が通話中のとき、BUSY応答を送出し	OK
	トーン、ダイヤルトーンの検出を		
	110,9.0	FOMA端末に接続されているかどうかを判	
		定します。	
		速度表示:	
		接続時のCONNECT表示に速度を表示する	
		かとつかを設定します。 n=0・ビジート> 検出なし ダイヤルト>	
		検出なし、速度表示なし	
		n=1:ビジートーン検出なし、ダイヤルトーン	
		検出なし、速度表示あり	
		n=2:ビジートーン検出なし、ダイヤルトーン 絵中あい 速度表示あい	
		n=3:ビジートーン検出あり、ダイヤルトーン	
		検出なし、速度表示あり	
		n=4:ビジートーン検出あり、ダイヤルトーン	
		検出のり、速度表示のり(お買い上け時)	(
AIZ <n></n>	FOMA端木のAIコマント設定値 をリセットします ※2、※4	FUMA端木のAIコイント設定値を个連充メ モリの内容にリカットします 通信中に木コ	(オンフイン時) AT7CI
		マンドを入力した場合は、回線を切断してか	NO CARRIER
		らリセットします。	(オフライン時)
5		n=0のみ指定可能(省略可)	ATZ
[M]			
ATSU= <n> [M]</n>	FOMA端木が自動者信するまでの 呼び出し回数を設定します。 ^{※1}	n=0:日動看信しない(の負い上り時) n=1~255:指定したリング数で自動着信する	OK
ATS2= <n></n>	エスケープキャラクタの設定を行	n=0~127(お買い上げ時n=43)	ATS2=43
	139.	11127に設定するとエスワーフは無効になり ます。	ATS22
			043
[M]			OK
A I S3= <n></n>	復帰(CR)キヤフクタの設定を行	AIJマント乂子列の最後を認識するキヤフ クタを定義します エコーバックされたコマ	A183=13
		ンド文字列とリザルトコードの最後に付きま	ATS3?
		す。設定値は変更できません(お買い上げ時	013
D. 47		n=13)。	OK
	改行(LE) キャラクタの設定を行	苗立でリザルトコードを表示する提合 CB	
A104-(1)	います。	キャラクタの後ろに付きます。設定値は変更	OK
		できません(お買い上げ時n=10)。	ATS4?
			010
[N 4]			OK
ATS5= <n></n>	バックスペース(BS)キャラクタ	ATコマンド入力中にこのキャラクタを検出	ATS5= 8 🖵
,	の設定を行います。	すると、入力バッファの最後のキャラクタを	OK
		削除します。設定値は変更できません(お買い	ATS5?🖵
		上げ時n=8)。	008
[M]			ок
ATS6= <n></n>	ダイヤルするまでのポーズ時間	本コマンドによりレジスタは設定されます	ATS6=10
5.0	(秒)を設定します。	が、動作しません。	ОК
[M]	カンロダイヤル オスキネのギーブ	n:2~10(お頁い上げ時n=5) オココンパによりに ジュクロシーキャキキ	VIC8-20
A130=(n)	ハフマショ ビルするまでのホース 時間(称)を設定します。	サコマノトにみツレンスタは設定されます ガ. ポーブ時間(3秒)に影響しません。	0K
		n=0:ポーズしない	
[M]		n :1~255(お買い上げ時n=3)	
ATS10= <n></n>	自動切断の遅延時間(秒)を設定し	本コマンドによりレジスタは設定されます	ATS10=1
[NA]	ます(1/10秒)。※「	が、動作しません。 n・1~255(お買い上げ哇n=1)	OK
	1	ロ・ロームコスの良いエレ时にリ	1

ATコマンド	概要	パラメータ/説明	コマンド実行例
ATS30= <n></n>	データの送受信をこの時間以上行 わないと切断します。	本コマンドの設定は、64Kデータ通信時のみ 有効です。 <n>は分単位で設定します。 n:0~255(お買い上げ時n=0) n=0は不活動タイマオフ</n>	ATS30=3
ATS103- <n></n>	着サブアドレスを付けて発信する 場合の区切りを設定します。	本コマンドの設定は、64Kデータ通信時のみ 有効です。 n=0:*アスタリスク n=1:/スラッシュ(お買い上げ時) n=2:¥マークあるいはバックスラッシュ	ATS103=0 OK
ATS104= <n></n>	発サプアドレスを付けて発信する 場合の区切りを設定します。	本コマンドの設定は、64Kデータ通信時のみ 有効です。 n=0:#シャープ n=1:%パーセント(お買い上げ時) n=2:&アンド	ATS104=0 OK
AT¥S [M]	現在の設定されている各コマンド とSレジスタの内容を表示しま す。 ^{※2}		AT¥S E1 Q0 V1 X4 &C1 &D2 &S0 &E1 ¥V0 S000=000 S002=043 S004=010 S005=008 S006=005 S007=060 S008=003 S010=001 S030=000 S103=001 S104=001 OK
AT¥V <n></n>	接続時の応答コード仕様を選択し ます。 ^{※ 1}	本コマンドは、ATX<∩>コマンド(☞P.24)が n=0以外のときのみ有効です。 n=0:拡張リザルトコードを使用しない (お買い上げ時) n=1:拡張リザルトコードを使用する	AT¥V1.

※1 AT&WコマンドでFOMA端末に記憶されます。

※2 AT&WコマンドでFOMA端末に記憶されません。AT&F、ATZコマンドによるリセットも行われません。

※3 ATDN いやATDL いでリダイヤル発信ができます。

※4 AT&Wコマンドを使用する前にATZコマンドを実行すると、最後に記憶した状態に戻り、それまでの変更 内容は消去されます。

※5 AT&WコマンドでFOMA端末に記憶された設定値は、電源を切ると不揮発データとしてFOMA端末に格納 されます。

切断理由一覧

■パケット通信

値	理由
27	接続先(APN)が存在しないか、もしくは正しくありません。
30	ネットワークによって切断されました。
33	パケット通信の契約がされていません。
36	正常に切断されました。

■ 64Kデータ通信

値	理由
1	指定した番号は存在しません。
16	正常に切断されました。
17	相手側が通信中のため、通信ができません。
18	発信しましたが、指定時間内に応答がありませんでした。
19	相手側が呼び出し中のため通信ができません。
21	相手側が着信を拒否しました。
63	ネットワークのサービスおよびオプションガ有効ではありません。
65	提供されていない伝達能力を指定しました。
88	端末属性の異なる端末に発信したか、もしくは着信を受けました。

エラーレポート一覧

数字表示	文字表示	理由
10	SIM not inserted	ドコモminiUIMカードがセットされていません。
15	SIM wrong	ドコモ以外のSIM(ドコモminiUIMカードに相当する Cカード)が挿入されています。
16	incorrect password	パスワードが間違っています。
100	unknown	不明なエラーです。

ATコマンドの補足説明

■コマンド名:+CGDCONT=[パラメータ]

概要

パケット発信時の接続先(APN)の設定を行います。

AT&WコマンドでFOMA端末に記憶されません。AT&F、ATZコマンドによるリセットも行われません。 書式

+CGDCONT=[<cid>[,"<PDP_type>"[,"<APN>"]]]

パラメータ説明

<cid></cid>	: 1~10
<pdp_type></pdp_type>	: PPPまたはIP
<apn></apn>	:任意

 ◆ <cid>は、FOMA端末内に登録するパケット通信での接続先(APN)を管理する番号です。FOMA端末では1~10 を登録できます。お買い上げ時、<cid>=1には「mopera.net」、<PDP_type>は「PPP」が、<cid>=3には「mopera.net」、<PDP_type>は「PP」が、<cid>=4には「mpr.ex-pkt.net」、<PDP_type>は「PPP」が初期値として登録されていますの で、cidは2、5~10に設定します。<APN>は接続先を示す接続ごとの任意の文字列です。

実行例

「abc」という接続先(APN)名を登録する場合のコマンド(<cid>=5の場合) AT+CGDCONT=5,"PPP","abc"。 OK

パラメータを省略した場合の動作

AT+CGDCONT= すべての<cid>の設定をクリアします。ただし、<cid>=1、3、4の設定はお買い上げ時の状態に再設定されます。 AT+CGDCONT=<cid> 指定された<cid>の設定をクリアします。ただし、<cid>=1、3、4の設定はお買い上げ時の状態に再設定されます。 AT+CGDCONT=? 設定可能な値のリスト値を表示します。 AT+CGDCONT? 現在の設定値を表示します。

■コマンド名:+CGEQMIN=[パラメータ]

概要

PPPパケット通信確立時にネットワーク側から通知されるQoS(サービス品質)を許容するかどうかの判定基準 値を登録します。

AT&WコマンドでFOMA端末に記憶されません。AT&F、ATZコマンドによるリセットも行われません。

書式

AT+CGEQMIN=[<cid> [, <Maximum bitrate UL> [, <Maximum bitrate DL>[,, <Maximum bitrate DL>[,, <Maximum SDU size>]]]].

パラメータ説明

<cid>: 1~10 〈Maximum bitrate UL>: なし(初期値)または5760 〈Maximum bitrate DL>: なし(初期値)または7232 〈Maximum SDU size> 〈PDP_type>がPPPの場合: 10(初期値)~1500または1502 〈PDP type>がPPの場合: 10(初期値)~1500

● <cid>は、FOMA端末内に登録するパケット通信での接続先(APN)を管理する番号です。[Maximum bitrate UL]および[Maximum bitrate DL]では、FOMA端末と基地局間の上りおよび下りの最大通信速度(kbps)を設定します。[なし(お買い上げ時)]に設定した場合は、すべての速度を許容しますが、「5760」および「7232」を設定した場合、これらの速度未満の接続は許容されないため、パケット通信が接続されない場合があります。 [Maximum SDU size]では、最大許容SDUサイズを設定します。「10(初期値)~1500または1502」を設定したときは、これらの値未満の接続は許容されないため、パケット通信が接続できないことがありますのでご注意 ください。また、「70」未満の接続に関しては接続できませんのでご注意ください。

実行例

(1)の設定が各cidに初期値として設定されています。

- (1)上り/下りすべての速度を許容する場合のコマンド(<cid>5の場合) AT+CGEQMIN=5
 OK
- (2)上り5760kbps/下り7232kbpsかつ最大許容SDUサイズ1500を許容する場合のコマンド(<cid>=6の場合) AT+CGEQMIN=6,5760,7232,,,1500
 OK
- (3)上り5760kbps/下りすべての速度を許容する場合のコマンド(<cid>=7の場合) AT+CGEQMIN=7,,5760
 OK
- (4)上りすべての速度/下り7232kbps速度のみ許容する場合のコマンド(<cid>=8の場合) AT+CGEQMIN=8,,7232
 OK

パラメータを省略した場合の動作

AT+CGEQMIN= すべての<cid>の設定をクリアします。 AT+CGEQMIN<<cid> 指定された<cid>をお買い上げ時の状態に戻します。 AT+CGEQMIN=? 設定可能な値のリストを表示します。 AT+CGEQMIN? 現在の設定を表示します。

■コマンド名:+CGEQREQ=[パラメータ]

概要

PPPパケット通信時の発信時にネットワークへ要求するQoS(サービス品質)を設定します。 AT&WコマンドでFOMA端末に記憶されません。AT&F、ATZコマンドによるリセットも行われません。

書式

AT+CGEQREQ=[<cid> [<Traffic class> [<Maximum bitrate UL> [<Maximum bitrate DL> [...<Maximum SDU size>]]]]]

パラメータ説明

各cidにはその内容がお買い上げ時に設定されています。 : 1~10 (cid) <Traffic class> : 2または3 2:interactive(初期値) 3:background <Maximum bitrate UI > : なし(初期値)または64~5760 (Maximum bitrate DL) : なし(初期値)または64~7232 ただし、「Maximum bitrate UL] 「Maximum bitrate DL]は許容範囲であっても端数を切り捨てた値が設定される ことがあります。 <Maximum SDU size> <PDP type>がPPPの場合: 10~1500または1502(初期値) <PDP type>がIPの場合 : 10~1500(初期値) ● <cid>は、FOMA端末内に登録するパケット通信での接続先(APN)を管理する番号です。 実行例

(1)の設定が各cidに初期値として設定されています。

- (1)上り/下りの速度を設定せず、接続を要求する場合のコマンド(<cid>=5、Traffic class=2の場合) AT+CGEQREQ=5 OK
- (2)上り5760kbps/下り7232kbpsかつ最大許容SDUサイズ1500で接続を要求する場合のコマンド(<cid>=6、 Traffic class=2の場合) AT+CGEQREQ=6,2,5760,7232,,,1500 OK
- (3)上り5760kbps/下りの速度を指定せず、接続を要求する場合のコマンド(<cid>-7、Traffic class=2の場合) AT+CGEQREQ=7,2,5760 OK
- (4)上りの速度を指定せずに下り7232kbpsで接続を要求する場合のコマンド(<cid>=8、Traffic class=2の場合) AT+CGEQREQ=8,2,7232 OK

パラメータを省略した場合の動作

AT+CGEQREQ= すべての<cid>をお買い上げ時の状態に戻します。 AT+CGEQREQ=<cid> 指定された<cid>をお買い上げ時の状態に戻します。 AT+CGEQREQ=? 設定可能な値のリスト値を表示します。 AT+CGEQREQ? 現在の設定を表示します。

リザルトコード

■ リザルトコード

数字表示	文字表示	意味	
0	OK	正常に実行しました。	
1	CONNECT	相手側と接続しました。	
2	RING	着信を検出しました。	
3	NO CARRIER	回線が切断されました。	
4	ERROR	コマンドを受け付けることができません。	
6	NO DIALTONE	ダイヤルトーンの検出ができません。	
7	BUSY	話中音の検出中です。	
8	NO ANSWER	接続完了タイムアウトしました。	

28

数字表示	文字表示	意味
100	RESTRICTION	ネットワークが規制中です。
101	DELAYED	リダイヤル発信規制中です。

■ 拡張リザルトコード

数字表示	文字表示	意味
5	CONNECT 1200	FOMA端末-PC間速度 1200bpsで接続しました。
10	CONNECT 2400	FOMA端末-PC間速度2400bpsで接続しました。
11	CONNECT 4800	FOMA端末-PC間速度4800bpsで接続しました。
13	CONNECT 7200	FOMA端末-PC間速度7200bpsで接続しました。
12	CONNECT 9600	FOMA端末-PC間速度9600bpsで接続しました。
15	CONNECT 14400	FOMA端末-PC間速度 14400bpsで接続しました。
16	CONNECT 19200	FOMA端末-PC間速度 19200bpsで接続しました。
17	CONNECT 38400	FOMA端末-PC間速度38400bpsで接続しました。
18	CONNECT 57600	FOMA端末-PC間速度57600bpsで接続しました。
19	CONNECT 115200	FOMA端末-PC間速度115200bpsで接続しました。
20	CONNECT 230400	FOMA端末-PC間速度230400bpsで接続しました。
21	CONNECT 460800	FOMA端末-PC間速度460800bpsで接続しました。

● リザルトコードは、ATV<n>コマンド(2017)がn=1に設定されている場合は英文字表記(初期値)、n=0に設定されている場合は数字表記で表示されます。

● 従来のRS-232Cで接続するモデムとの互換性を保つため、通信速度は表示します。ただし、FOMA端末-PC間は FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02(別売)を利用して接続されているため、実際の接続速度と異なります。

● [RESTRICTION] (数字:100) が表示された場合は、通信ネットワークが混雑しています。しばらくしてから接続し直 してください。

通信プロトコルリザルトコード

数字表示	文字表示	意味
1	PPPoverUD	64Kデータ通信で接続
5	PACKET	パケット通信で接続

リザルトコード表示例

ATX0が設定されている場合

AT¥V<n>コマンド(107P.25)の設定にかかわらず、接続完了の際にCONNECTのみの表示となります。

文字表示例:	ATD*99***1‡
	CONNECT
数字表示例:	ATD*99***1‡

ATX1が設定されている場合

● ATX1、AT¥V0が設定されている場合(初期値)

接続完了のときに、CONNECT<FOMA端末-PC間の速度>の書式で表示します。

文字表示例:	ATD*99***1#
	CONNECT 460800
数字表示例:	ATD*99***1#

121 ●ATX1、AT¥V1が設定されている場合※

●AIXI、AI¥VI/)設定されている場合~

接続完了のときに、次の書式で表示します。

CONNECT < FOMA端末 - PC間の速度 > PACKET < 接続先(APN) > / <上り方向(FOMA端末→無線基地局間)の最高速度 > / <下り方向(FOMA端末←無線基地局間)の最高速度 >

文字表示例: ATD*99***1# CONNECT 460800 PACKET mopera.net/5760/7232 (mopera.netに、上り最大5760kbps、下り最大7232kbpsで接続したことを表す) 数字表示例: ATD*99***1# 1.215

※ ATX1、AT¥V1を同時に設定した場合、ダイヤルアップ接続が正しく行えない場合があります。AT¥V0のみでのご利用をおすすめします。

区点コード一覧 (Kuten Code List)

4桁の区点コードを利用して漢字やひらがな、カタカナ、記号、英数字などを入力できます。

- ●区点コードでの入力のしかたについては、携帯電話の取扱説明書を参照してください。
- ●区点コード一覧の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。

Use four-digit kuten codes to enter kanji, hiragana, katakana, symbol, alphanumeric characters, etc.

- Refer to the mobile phone instruction manual for details on inputting kuten codes.
- Some entries in the kuten code list may differ from on the screen.

-						
	1~3桁目 (1 to 3)	4桁目(4th digit) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	1~3桁目 (1 to 3)	4桁目 (4th digit) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	1~3桁目 (1 to 3)	4桁目(4th digit) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	010 011 012 013 014 015 016 017 018 019 020	? ? ? ? ? ? ? ? ? ?	130 131 132 133 134 135 136 137 138 139	$\begin{array}{c} \textcircled{\label{eq:selectropy} (\begin{tabular}{lllllllllllllllllllllllllllllllllll$	207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217	★ 一 之子 一 之子 一 之希 二 行 一 行 希 二 約 一 約 一 約 一 約 一 約 一 約 一 約 一 約 一 約 一 約
	021 022 023 024	$\begin{array}{c} \neg \leftarrow \uparrow \downarrow \bullet \bullet \\ \neg \rightarrow \leftrightarrow \lor \downarrow \bullet \\ \land \lor \neg \rightarrow \leftrightarrow \lor \downarrow \bullet \\ \land \lor \neg \rightarrow \leftrightarrow \lor \downarrow \bullet \\ \land \lor \neg \rightarrow \bullet \lor \downarrow \bullet \\ \land \lor \neg \rightarrow \bullet \lor \downarrow \bullet \\ \land \lor \downarrow \bullet \\ \land \lor \downarrow \bullet \\ \land \lor \downarrow \bullet \\ \bullet \lor \bullet \\ \bullet \bullet \\ \bullet \lor \bullet \\ \bullet \bullet$	160 161 162 163	● ● ● 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	217 218 219 220 221	九影及敝料和 同于云居 更拒犯学家。 一年之子。 一子之。 一子之。 一子之。 一子之。 一子之。 一子之。 一子之。 一
	026 027 028 029	$ \begin{array}{c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \\ 2 \\ 1 \\ 2 \\ 2 \\ 2 \\ 2 \\$	164 164 165 166	較否 以伊位依偉囲夷委 威尉惟意慰易椅為畏異 移維緯異萎茲謂違邊医	222 223 224 225 226	婇勬燆溛狌殜燆腏瞀尭猴燆陱穳尭弫 豣鎬龗鬡糆∽瘚 湬鎬龗 靏
	031 032 033 034 035 036	4 5 6 7 8 9 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z a b c d e	167 168 169 170 170	井 y 岐 肩 卵 () 一 包 温 远 稲 茨 芋 鰯 允 印 咽 員 因 姻 引 飲 淫 胤 蔭 院 陰 隠 韻 时 	226 227 228 229 230	具句区狗 获 矩苦 躯 駆 駈 駒具愚虞喰空偶寓遇隅 串 掘 愛 盗 靴 響 窪 熊 隈 金 電 掘 愛 盗 靴 響 窪 熊 隈 金
	037 038 039 040 041 042 043 043 044 045 046 047 048	■ P Z おごぞとひぼゆみ ■ P Z おごぞとひぼゆみ	172 173 173 174 175 176 177 178 178	上明云 一世 「 に 山 山 町 た 一世 浦 一 二 に 市 一 二 に 市 二 に 市 二 に 二 二 に 市 二 に 二 二 に 市 二 に 二 二 に 市 二 二 に 二 に 市 二 に 二 に 二 に 市 二 に 二 に 市 二 に 二 二 に 二 二 一 二 二 一 二 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	232 232 233 234 235 236 237 238 239 240	★都 」 日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
	050 051 052 053 054 055 056 057 058	オコソデパホュワ エケセヅハペヤヮ アガザダナニフミラン アガザダナピマヨヲ アガザメトレボコヰ	179 180 181 182 182 183 184 185 186 187	凹、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	241 242 243 243 244 245 246 247 248 249	肩鹸絃 「前数石橋 「 「 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」
	060 061 062 063 064 065	$\begin{array}{c} A & B & \Gamma & \Delta & E & Z & H & \Theta & I \\ K & \Lambda & M & N & \supseteq & O & \Pi & P & \Sigma & T \\ T & \Phi & X & \Psi & \Omega \\ & & \alpha & \beta & \gamma & \delta & \epsilon & \zeta & \eta \\ \theta & \iota & \kappa & \lambda & \mu & \nu & \varsigma & \sigma & \pi & \rho \\ \sigma & \tau & \upsilon & \Phi & X & \Psi & \omega \end{array}$	188 189 190 191 192 193	A介恢 蟹慨是语植物的复数形式 化丁基乙基 化乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基 医丁基乙基 化乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基 化乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙酰基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基乙基 化乙基乙基 乙基乙基	250 251 252 253 254 255	²⁷ 巧拘正 行 時 中 二 后 書 空 広 見 見 溝 郡 寺 宏 院 伝 広 泉 見 市 寺 空 広 兄 島 零 広 に 見 泉 市 ち 空 広 兄 見 溝 志 門 の 品 で に 方 の 引 、 一 に ち の 引 、 合 同 校 立 に 方 の 見 、 市 の 空 広 に 見 男 二 に 約 二 に 約 二 に 約 二 の () に の の 二 の () の の の () の の の の の の の の の の の の
	070 071 072 073 074 075	АБВГДЕЁЖЗ ИЙКЛМНОПРС ТУФХЦЧШЩЪЫ ЬЭЮЯ бвсдеёжа 4	194 195 196 197 198 199 200	业.履份就要 通行的 関格 型格 型格 型格 型格 型格 型格 型格 型格 型格 型	256 257 258 259 260 261	<u><u><u></u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u></u>
	076 077 078 080 081 082 083	нопрсту Фхцчшщъыьэ юя ±+ +	201 202 203 204 205 206 207	勘幹款竿諌館還含買桓監電 約載患軟管實丸雁 約載患軟管實丸雁 約載思 前時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時	261 262 263 264 265 266 267 268	些砂最落地。 些砂最落地。 "在非哉災載樂 "在一些 之一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

1~3桁目 (1 to 3)	4桁目(4th digit) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	1~3桁目 (1 to 3)	4桁目(4th digit) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	1~3桁目 (1 to 3)	4桁目(4th digit) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
269 270 271 272	鮭笹匙冊刷 察拶撮擦札殺薩雑皐 鯖捌錆鮫皿晒三傘参山 惨撒散桟燦珊産算纂蚕	332 333 334	そうした。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	389 390 390	虹廿日乳入 如尿韮任妊忍認 ぬ~の 濡禰
273 273 274	讃賛酸餐斬暫残 し	335 336 337 338	倉喪壮奏爽宋層匝惣想 捜掃爭 撞援 撃 た を た に 惣 想 た と に 惣 想 た 暦 世 総 橋 御 を た 暦 四 惣 橋 橋 争 た 暦 二 奏 変 保 暦 豊 総 橋 第 三 た 暦 巻 総 に を 第 に の た に の に の が に の に の に の に の の に の の の の の	391 392 393	祢寧葱猫熱年念捻撚燃 粘乃廼之埜嚢悩濃納能 脳膿農覗蚤 ─── は ────────────────
275 276 277 278 278	子屍口即芯芯指文20斯 施旨枝止死氏獅計社私 紫肢脂雌頭 宮室 乾 時 時 時	339 340 341 342	^{霜 驗} 像 ^増 臟 蔵 贈 造 促 側 則 即 息 捉 束 測 足 速 俗 属 賊 族 続 卒 袖 其 揃 存 孫 尊 損 村 遜	393 394 395 396 307	27.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.
280 281 282 283	5、 京都空 京都空 京都空 京都空 市 空 志 旅 県 で 本 い 、 に 、 、 に 、 、 に 、 、 に 、 、 、 に 、 、 、 に 、 、 、 に 、 、 、 に 、 、 、 に 、 、 、 に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	343 344 345 346	他彩橋市 一 他 彩橋 に 記	398 399 400 401	2447約約6226月212 約4000000000000000000000000000000000000
284 285 286 287	盧太統為主要 一慶 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	347 348 349 350	電子第二個 電子 電子 電子 電子 電子 電子 電子 電子 電子 電子	402 403 404 405	洇莐塢 ᅂ閥, 焥塢 錉 稪 頪 城 統 始 板 彩 場 板 約 場 、 橋 七 の 、 場 、 橋 橋 、 場 、 橋 七 の 、 場 、 橋 、 橋 七 の 、 場 、 橋 の 、 場 、
288 289 290 291	腫趣酒首儒受呪寿授樹 綬需囚収周 宗就州修愁拾洲秀秋 終繍習臭舟蒐衆襲讐蹴	351 352 353 354	棚谷狸鱈樽誰丹単嘆坦 担探旦歎淡湛炭短端箏 綻耽胆蛋誕鍛団壇弾断 暖檀段男談	405 406 407	中一ひーー 卑否妃庇彼悲扉批披斐 比泌疲皮碑秘維罷肥被
292 293 294 295 296	頖週酉酬集с 代 式 和 次 宿 淑 府 室 新 況 橋 殿 数 二 代 紀 次 紀 末 次 紀 末 次 紀 末 次 紀 末 次 記 家 記 紀 記 家 記 紀 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	354 355 356 357	6 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	408 409 410 411 412	誹寶遊非飛 袖 簸備尾微 枇毘琵眉美 鼻柊稗軍運 於蒙 開弼必畢筆逼於姬要王 云骤住影響
290 297 298 299 300	司帽列及年周眉紀 念屋 醇圓処初所暑間活底緒 器劃除島 副除房升召哨商唱賞 奨	358 359 360 361	中日 記 記 一 訪 馬 定 宅 子 著 府 丁 兆 凋 喋 寵 形 時 、 影 に 一 で 著 防 「 形 湯 配 標 濁 ろ 若 一 芳 第 庁 、 別 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	412 413 414 415	記影
301 302 303 304	妾娼甯将小沙冶庄床廠 彩小学之子昌昭晶 松梢樟樵沼消渉湘焼焦 照症省硝礁祥称章笑粧	362 363 363	調課超跳銚長頂鳥勅捗 直朕沈珍賃鎮陳 津墜椎	415 416 417 418	不付埠夫婦富富布 府栋扶敷斧普浮父符腐 馬舞葡蕪部封楓風葺蕗
305 306 307 308	絽肖菖蔣蕉衝裳訟証詔 웆賞醤鉦鍾鐘障な 東気城場 壌 蒸 栗 城 場 援 案 に 瀬 ボ 金 葉 派 辺 道 湾 御 二 窓 二 二 部 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	364 365 366	槌追鎚痛通塚栂掴槻佃 漬柘辻蔦綴鍔椿漬坪壷 嬬紬爪吊釣鶴	419 420 421 422	伏副復幅服 福腹複覆淵弗払沸仏 物鮒分吻噴墳憤扮焚奮 粉糞紛雰文聞
309 310 311 312 313	職 延 嗎 垣 節 拭 植 殖 燭 織 職 色 触 食 館 辱 尻 併 信 侵 秦 處 寝 審 心 序 直 独 寿 細 氏 芯 蓋 朔 診	366 367 368 369 370	学低停俱 剃貞呈堤定帝底庭廷弟 悌抵挺提梯汀碇禎程締 艇 罰鄭釭圓泥焼躍敵 薄	422 423 424 425	本 一 本 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
313 314 315 315	◎异件業件ELに初税。 身辛進針震人仁刃塵壬 尋甚尽腎訊迅陣靭 	371 372 373	的第一词 新加加 化 的 和 的 和 的 和 的 的 前 適 确 顏 哲 奇 摘 葱 哲 澈 轍 选 的 色 词 奇 爾 奇 语 不 的 和 前 达 的 的 和 前 的 的 和 前 的 的 和 前 的 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和 前 的 和	425 426 426 427	5 篇 編 2 2 2 温 (2 泡 次 升 鞭
316 317 318 319	須酢図厨逗吹垂帥推水 炊睡粋翠衰遂酔錐錘随 瑞髄崇嵩数枢趨雛据杉 椙菅頗雀裾	373 374 375 376	先吐 「 」 先 吐 着 塗 奶 屠 徒 斗 社 渡 登 菟 或 、 、 、 、 、 、	428 429 430 431	俸包呆報奉宝峰峯崩庖 抱捧放方朋 法泡烹砲縫胞芳萌蓬 蜂褒訪豊邦鋒飽鳳鵬乏
320 320 321	澄摺寸 せ	377 378 379 380	宕島嶋悼投搭東桃梼棟 盜淘湯涛灯燈当痘祷等 籃蕩藤誼謄豆踏逃逶	432 433 434 435	亡傍剖坊妨帽忘忙房暴 望某棒冒紡肪膨謀貌貿 鉾防吠頬北僕卜墨撲朴 牧睦穆。 3 初分姫幌奔
322 323 324 325 326	四止洞智生盤積置产子型 一些調整 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	382 383 384 385	 短 四 埋 輝 洞 電 電 洞 間 電 売 特 般 低 二 に に に に に の 暇 に 着 売 に ち の 般 間 て 着 売 に ち の 般 間 着 売 に ち の 般 間 着 売 に う 物 能 売 ち の 般 で あ た う や 般 間 着 で 売 に ち の 般 し の た の か た の た の 般 し の た の か た の の か し の た の か た の た の の か か か か か か か の の の の の の の の の つ し の う の の う の の の う の の う の の の う の の う の う の の う の う の の の の の の う の う の の の の の う の う の の の の の の の の う の の の の の う の う の の の の つ の つ の の の う の の の つ の の の の の の の の の の の の の	436 436 437 438	半 翻 八 盆 ま ま 摩 磨 魔 麻 埋 妹 昧 枚 毎 哩 槙 幕 膜 枕 鮪 柾 崎 枷 赤 俣 又 共 主 注 5 년
327 328 329 330	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	386 386 387	 ・ ・ は ・	439 440 440	蘭麿万幔満 漫 一一み 一一一 味未魅只質岬家
331 332	選遷銭銑閃鮮萷善漸然 全褝繕膳糎	388 388	軟難汝一	441 441	蜜湊蓑稔脈妙粍民眠
					1/1

1~3桁目 (1 to 3)	4桁目(4th digit)	1~3桁目 (1 to 3)	4桁目 (4th digit)	1~3桁目 (1 to 3)	4桁目 (4th digit)
442	<u></u> 夢無牟矛霧鵡椋婿娘	494	0 - 2 3 4 3 0 - 0 9 冏冑冓冕 · 冤冦冢冩冪	565	图 個 陽
442	ø ፰	495 496	ン決冱冲冰况冽凅凉凛 几處凩凭凰口凾刄刋刔	566 567	憇憬憔憚憊憑憫憮懌懊 應幮嵧ン幧幨懋羅憻懦
443	名命明盟迷銘鳴姪牝滅	497	刻却刪刮刳刹剏剄剋剌	568	濍懶懺懴懿懽懼懾戀戈
444	光棉綿祻面麵 —— ち ——	498 499	司刎 妈 剅 判 刣 剌 彯 则 ໝ 劒 剱 劈 劑 辨	569 570	以
444 445	摸模茂妄 孟毛猛盲網耗蒙儲木默	500 501	」	571 572	扞 扣 扛 扠 扨 扼 抂 抉 找 抒 抓 抖 拔 抃 荪 拗 柑 抽 孥 拿
446	員書勿餅尤戻籾貰問悶	502	甸匍匐匏七〇里匯匱麼	573	拆擔指拜拌拊拂拇抛拉
441	版IJス 	503		575	招告供 7 拍 手 塗 将 有 校 捍 搜 捏 掖 掎 掀 掫 捶 掣 掏
447 448	也冶夜爺耶野弥 矢厄役約薬訳躍靖柳薮	505 506	敵ム参 暴 雙 叟 曼 愛 山 切 叭 叺 仠 吽 呀 听 吭 吼 吮 吶	576 577	掉 掟 掵 捫 捩 掾 揩 揀 揆 揣 揉 插 揶 揄 搖 塞 搆 搓 搦 搶
449	鑓 	507	盼吝呎咏呵咎呟呱呷呰	578 579	攝搗搨搏摧摰摶摎攪撕 虛墢꼍嵺堿
449	愉愈油癒。	509	呼吸供哈容 。	580	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
450 451	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	510	尼四氏吃尚竹哥城啼	581 582	
452	花裕誘遊邑郵雄融タ	512 513	售啜啅啖啗唸唳啝喙喀 呕喊嘈帝瞅喘唧單啼喃	583 584	
452		514	喩喇 喨 嗚 嗅 嗟 嗄 嗜 嗤 嗔	585	斷旃旆旁旄旌旒旛播五
453 454	ホラ言奥預備如妖谷庸 揚揺擁曜楊様洋溶熔用	515	^嘔 嗷 崸 恹 때 嘸 嗹 噎 击 宮 嘴 嘶 嘲 嘸 噫 噤 嘯 噬 噪 嚆	586 587	先手未关反支谷叱炮卵 易晏晄晉晁晞晝晤晧晨
455 456	窯羊耀葉蓉要謡踊遥陽 養慾抑欲沃浴翌翼淀	517 518		588 589	晟 哲 晰 暃 暈 暎 暉 暄 暘 暝 暋 濯 曉 暾 嘋
156	6	519	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	590 591	—————————————————————————————————————
457	螺裸来莱頼雷洛絡落髒	521	坏地坎圻址坏坩 埀垈坡	592	23.1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
458	乩 丱 風 櫴 濫 監 闌 覧 り ───── り	522 523	1 邓 咆 攻	593 594	杜杰公杼秒粉肋伊枡研 枷柯枴柬枳柩枸柤柞柝
458 459	利吏 履李型理 醸	524 525	堡塢塋塰毀塒堽塹墅墹 摅燲 <u>慷</u> 馕ເ」 陸了 慶 慶	595 596	低 柮 枹 柎 柆 柧 檜 栞 框 栩 空 棒 栳 桎 樁 柩 桙 档 桶 桿
460	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	526	湿痔煲 & 泡冶 = = = = = 壗壙壘 壥 壜 壤 壟 壯 壺 壹	597	^条 長 格 梭 梔 條 棚 梃 檮 梹 桴 梅 枝 標
461	律拐略到沉溜坑留炕杠 隆竜龍侶慮旅虜了亮僚	527 528	肩亞壽父父夏豆豆移犬 天在夸夾竒奕奐奎奚奘	598 599	⑦ 佰 罕 忸 侘 侘 侼 桒 ㈱ 媬 椢 椦 棡 椌 棍
463 464	両凌寮料梁涼猟療瞭稜 糧良諒遼暈陸領力緑倫	529 530	奢奠奧獎奩 好的妝伝伝妣 相姆	600 601	
465	厘林淋燐琳臨輪隣鱗麟	531	姜妍姙姚娥娟娑娜娉娚	602	楷楜楸楫楔楾楮椹楴椽
466	瑠墨涙累類令伶例冷励	533	嫋嫂媽嫣嫗嫦嫩嫖嫺嫻	604	樹甸植物体養製槝榻槃
467 468	領怜垨孔令窌隷零霊麗 齢暦歴列劣烈裂廉恋憐	534 535	<i>蹫ှ</i> 萆嬖 嬲 嫐 贋 嬶 嬾 選 殱 孀 孑 孕 孚 孛 孥 孩 孰 孳 孵	605 606	榧 樮 梬 榠 榜 裕 椔 槞 槨 樂 樛 槿 權 槹 槲 槧 樅 榱 樞 槭
469 470	漣煉簾練聯 蓮 蓮 鍾	536 537	學孝孺宀它宦宸寃寇寉 皇穽ェ宮庭宮家宦雲寶	607 608	樔槫樊樒櫁樣樓橄樌橲 鬳榅楱橢榙庿橈燡楻櫓
470	一 一3 ——	538	實起將專對尔尠尤尨戶	609	^協 職 隅 悟 惶 倪 候 尚 橋 檍 檠 檄 檢 檣 廢 薜 虧 塘 擱 癍 堜 墡 撧
470		539 540	产此固米良 展屏孱屬屮乢屶屹岌	611	、柴檗 監 個 催 停 偩 傢 橼 櫑 櫟 檪 櫚 櫪 櫻 欅 葉 櫺 欒
472 473	牢狼篭老聾蝋郎六麓禄 肋録論	541 542	岑岔妛岫岻岶岼岷峅岾 峇峙峩峽峺峭嶌峪崋崕	612 613	欖鬱欟欸欷盜欹飮歇歃 歎歐歙歔歛斷歡歸友歿
173	ある ある ある ある ある ある ある ある ある ある	543	尚寄崟崛崑崔崢崚崙崘	614	<u>妖够</u> 殃殍殘殕殞殤殪殫 廖離谢公郎蓜歐田等多
474	枠鷲亙箮鰐詫藳嶡椀瀯	545	時間, 二、一、一、一、一、一、一、一、一、二、一、二、二、二、二、二、二、二、二、二	616	波瀛殲文放放殿安躺毛 毬毫毳毯麾氈氓气氛氤
475 476	19e B9e	546 547		617 618	[
477 478		548 549	幟幢幣幇幵并幺麼广庠 廁廂廈廐廊	619 620	泅泝沮沱沾 油泛泯泙泪潓衍洶洫
479	プルスへ叫、サーン	550	廖廣廝廚廛廢廡廨廩	621	治洗洗洵洳洒洌浣涓浤
480	乖乘亂」豫爭舒弎于亞	552	盧顧 廳 颸 上 煙 川 井 并 辨 彝 弋 弑 弖 弩 弭 弸 彁 彈 彌	623	· 液洪淦涸清淬淞淌淨淒
482 483	亟亡九泉亳읠从仍从仆 仂仗仞仅仟价伉佚佶佛	553 554	「營省 旦 家 彗 彙 彡 彭 彳 彷 徃 徂 彿 徊 很 徑 徇 從 徙 徘	624 625	淅 淺 淙 淤 淕 湳 准 凊 浬 河 渙 湲 湟 渾 渣 湫 渫 湶 湍 渟
484 485	佝佗佇佶侈侏侘佻佩佰 侑佯夾龠儘俱俟俎偄僢	555 556	徐徨徭徼付忻忤忸忱忝 夏忿怡佐姑枸杞乍匆相	626 627	湃渺湎渤滿渝游溂溪溘 湿溕洝 慿 湖淪洩沼晞漮
486	偏便俐俤僅倚倨倔偽倥	557	帕佛怦快惊恚恁恪恷恟	628	溥滂溟潁漑灌滬滸滾漿
487 488	俗俗會偕偐偈做偖偬偸	558 559	1361′0°°C1′°C1′°C1′°C1′°C1′°C1′°C1′°C1′°C1′°C1	629 630	涿
489 490	傀 伮 傅 傴 傲	560 561	悄悛悖悗悒悧悋惡悸 惠惓悴忰悽惆悵惘慍愕	631 632	潛潛潭澂潼潘澎澑濂潦 寧黈澡澤澹漕澪濕]
491	僮價僵儉儁儂儖媠儔儚 侽儺黶儼儂=======	562	愆惶惷愀惴惺愃愡惻惱 駇 <u>偏殷</u> 癫殼偏慢爥	633	爾寧濱濮濛瀉瀋濺瀑瀁
492	■ 悪 遮 诹 濡 ル ル 元 兄 兄 況 兢 競 兩 兪 兮 冀 冂 囘 册 冉	564	11% 復感 慨怒 陇 陳怒 慎怒 愴 愽 慂 慄 慳 慷 慘 慙 慚 慫	635	剷 慮 劔 翉 旓 從 盧 쪪 瀰 阑 瀲 灑 灣 炙 炒 炯 烱 炬 炸 炳

1~3桁目	4桁目	(4tł	n digit)	1~3桁目	4桁目	(4th	digit)	1~3桁目	4桁目	(4tł	n digit))
(1 to 3)	0 1 2 3	4 5	6789	(1 to 3)	0 1 2 3	4 5	6789	(1 to 3)	0 1 2 3	4 5	67	89
636	炮烟烋烝	烙震	逢焜焙燥	707	建键键晶	肛盲	肚肠冒肬	778	洉 迹 洒 浗	徑浚	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	淡浦
637	照照煦榮	煌煖	煬熏燻熄	708	胛 疍 胙 胝	嘗屁	鮮脉 勝 勝 脱	779	浴诿淕涬	拼		
638	熕熨熬燗	嘉熾	燒燉燔燎	709	脛脩脣脯	腋		780	一遏遐遑	適遭	遉逾	遖遘
639	燠燬燧燵	燼		710	隋腆脾	腓 腑	胼腱腮腥	781	遞遨遯 遶	隨遲	邂遽	邁邀
640	燹燿爍	爐爛	爨爭爬爰	711	腦腴膃膈	膊膀	膂 膠 膕 膤	782	邊邊邏邨	邯邸	邵野	郤扈
641	爲爻爼爿	牀 牆	牋牘牴牾	712	膣腟膓膩	膰膵	膾腯膽臀	783	郛鄂鄒鄙	鄲鄰	酊酞	酸酣
642	犂犁犇犒	犖犢	i 犧 犹 犲 狃	713	臂膺臉臍	臑臙	臘臈臚臟	784	酥酪酳酲	醋醉	醂醢	醫醯
643	狆狄狎狒	狢狠	<u>、狡狡狷</u> 候	714	臠臧臺臻	臾舁	舂舅與舊	785	醪醵醴醺	釀釁	:釉釋	釐釖
644	猗猊猜猖	<u>探</u> 猴	猯猩猥猾	715	含舐頷舩	筋照	舳艀艙艘	786	釟釜釛釼	釵釶	鈞釿	鈔鈬
645	愛 狽 默 擨	獪 獲	j 獰 獣 獵 獻	716	<u> 辉 體 膧 </u> 艤	牆	<u> 摺 艫 </u>	181	赶扳扳赶	 <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u>	到北	<u></u> 残 琐
646	獺拁堦垫	- 批 共	빎쏊셫쀫	(1)	艷艸菜勺	- 二 元	登蜀芬英	(88)	迴距面新	<u> </u>	· 鉚 鋏	誘銷
647	垠 啣 �� 培 垣 ြ 炒 抽	排 述	111 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71	710		菱母	每氾付平	700	扩船魏频	<u></u>		
640	日 啾 宝 珑 辟 璿 瑯 琱	現 応	证理哎呋	719	包丱目木	<u>丑</u> 花 左	芍 茹 芸 芩	790	======================================	<u></u> 較	1 202 202	· 軟 蛙 鹿 翎
650	至 堤 塘 垵 釽 瓣 瓧	好会	肺肠麻脑	721	本 芬 芬 芬	以木花花	可如仔言	797	· 動 動 蛇 竝 事 分 分 分 新	蛔 娯 缊 粱	: 111 112 112 112 112 112 112 112 112 11	釜蛭
651	容斬媝暉	區動	芭 超 晗 晗	722	資源電磁	竖帶	<u>苏</u>	793	翁鐃鏭錛	<u></u> 紫錐	蜡蜡	蜒蜉
652	武武武區		民民民日本	723	莨蕃苔董	査査	立 応 乃 祠 茨 菘 董 菁	794	<u>緊</u> 鏡 鐳 鎃 擥 鑄 鏥 鑠	缩纖	缩釬	逾韓
653	蔽畤畧書	除畸	當讀疇畴	724	幕幕菠菲	莁萡	前茶苗落	795	矗鑙鐟鑼	變躍	鑿門	價簡
654	- - - - - - - - - - - - - -	灰疝	游疣 痂疳	725	菻葭萪萼	喜競	葷葫葱薛	796	閔閒聞開	閨曽	圓層	閼閻
655	痃疵菹疸	疼疱	康 產 痒 痙	726	蒂葩葆萬	葯葹	高蓊蓋蒹	797	閹閾闊濶	関署	闌闕	闔闖
656	痣痞痾痿	痼瘁	痰痺痲痳	727	蒿 蒟 蓙 蓍	蒻蓚	蓐 蓁 蓆 蓖	798	關 闡 闥 闢	阡阨	阮阯	陂陌
657	瘋瘍瘉瘟	瘧瘠	瘡瘢瘤瘴	728	蒡蔡蓿蓴	蔗蔘	蔬蔟蔕蔔	799	陏陋陷陜	陞		
658	瘰瘻癇癈	癆癜	濱腐廢癢 癨	729	蓼蕀蕣蕘	蕈		800	陝陟陦	陲陬	隍隘	<u> </u>
659	瀬 積 攊 繏	艦		730	-	蕕溋	薤童薑薊	801	險隧隱隲	 [[[[]]]]	求蘨	重雙
660	癲癶癸	發展	昆腹晕咬	731	売 肅 嗇 辝	數微	辟預雷稜	802	告 雉 维 穕	雉霍	雕畳	普羅
661	玩造貨店	² ₩	11整建發盘	132	 精 弾 澱 量 荷 菇 菇 葫	<u> 祝</u> 耦	劉樂黎謁 葉茲茲蒂	803	活剪菱活	非林	英留	淫散
00Z	金金金	審 管	L 曲 盤 盈 的 此 W 吐 娄	133	<u> 温</u> 想 親 親 贞 臣 <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u>	留盧	龍 鮭 繧 維	004 005	辟齊建謁	越默	: 歴 談	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
664	比时时因	北県	自己的复	735	応 唐 世 版	作って 出し	助い虫野	806	Lel L L L L L L L L L L L L L L L L L L	¥X \$N 註 \$N	料19 料3	1 料2 料2
665	岸 印 匠 貯	瞞瞞	暗瞪望臉	736		动蛙	地 町 崎 昭	807	¥N \$P \$E	# 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	======================================	燕音
666	品 岐 떠 屈 磬 瞻 矇 瞿	鼻膈	務全矮矸	737	蜀露殼蠹	醛餘	临 蛹蜴 - 鲸	808	認韵循循	菊麗	諙覺	着賴
667	砌砒礦碩	福硅	碎硴碆硼	738	^鸡 重 筑 重	靠幅	帽船蝌蛎	809	育 賄 醕 顯	響	. 07 07	
668	倍碌碣植	視磁	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	739	蝴蝗蟲蝮	贏		810	鯂 顴 顳	贏调	風扇	飄願
669	碾碼磅磊	磬	, or 012 of 014	740	湔 癫蝣瘍	蠅螢	螟螂螯蟋	811	飆飩飫餃	前餒	餔餘	留餝
670	磧磚磽	磴磲	礒礑礙礬	741	螽蟀蟐雖	螫蟄	螳蟇蟆螻	812	餞餤餠餬	餐餽	曾留留	饉饅
671	礫祀祠祗	祟祚	祕祓祺祿	742	蟯蟲蟠蠏	蠍蟾	蟶蟷蠎蠎	813	饐饋饑饒	饌饕	馗馘	馥馭
672	稧禝禧齋	禅禮	禳禹禺秉	743	蠑鹱蠕蠢	蠡蠱	蠶蠧蠧蠻	814	馮馼駟駛	駝駘	駑 駭	駮駱
673	枇杷塩松	* 4	<i>11</i> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	744	<u> <u> </u> <u></u></u>	衞衢	杉哀衾贫	815	駲 駻 駸 騁	 縣 龍	駢騙	★騒
674	<u> </u>	黑段	俗穗樨樯	(45	相性性的	松修	但创始的	816	^脳 膨 鴌 驃	縣 顓	i 耕 時	颞膝
676	恢 徳 徳 俵 空 空 空 変	ら开宿館	幼図兆君	740	他 炙 表 性	11人 作下 ヨミ 2由	11 商	01/	前盘 前巽 前表 前佳 Ale Ales Ale	馬馬崩鹿	前十 取	前群
677	富 品 晶 岳 窈 计 并 份	麦散	鼠隆遂貢	741	表 表 団 彻	衣 阵 組 編		819	股 問 胆 胆 影 影 影 影	 解 影	也方	毛再
678	 博 協 師 第	奶常	白筋空空	740	進溜禅之	壁脈		820	名を弗包	影響	髮髮	鬥團
679	<u>二</u> 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	儝		750	「襦襤猫	藻潮	襴襷而曹	821	田間開鬮		偏嚴	魏鯛
680	管笄筍	笋筌	筅 筵 笠 筴	751	藪蘿貧覘	舰 覩	観観観観	822	颊魑靨魴	能解	餉虾	能鮟
681	筧筰筱筬	筮箝	箘篦箍箜	752	覺覽覿觀	觚觜	骶觧觴觸	823	鮠鮨鮴鯀	鯊鮹	脯魣	鯑鯒
682	箚箋箒箏	筝箙	篋篁篌篏	753	訃訖訐訌	訛訝	訥訶詰詛	824	鯣鯢鯤鯔	鯡鰺	; 鯲 鯱	鯰鰕
683	箴篆篝篩	簑簔	篦篥籠簀	754	詒詆詈詼	詭詬	詢誅誂誄	825	鰔鰉鰓鰌	鰆鰈	鰒鰊	鰄鰮
684	族態畢達	梁婁	篶貴簧簪	755	海 滅 誑 誥	誦誚	逊导策的	826	鰛鰈鰤鰡	鰰鱇	· 鯊 鱆	鰾鱚
685	覂鵀麃僉	豪監	數旗溜騰	756	誕 課 讃 讃	讀寶	謳諷連製	827	<u> </u>	<u><u><u></u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>	场振	临局
686	膝頼載載	留離	村杠村舎	(5)	漏 訳 詩 蒼		波 謐 訪 施	828	<u> </u>	<u></u> 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	;媽 鎢	影调
687	柘 采 줴 柶 砦 城 场 蚶	相极	采采根桦	158	逾 鸭 营 祊 惑 莱 莱 薄	設 民	1年 1局 1成 1商	829	% 局 % 個	場 99 前		
690	你化休他	水 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新	屎 榠 鬲 楠	759	空間哨桿	診療	這滿雌龜	03U 831	摘 局 騎 神 館 館 99	肺 奶	/ 只海 日海 4 公良 安自	3病 料洞
600	杨稚稚和	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	絋紮絒紿	761	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	巡言 谺	_限 点 点 感 影 当 弱 堅	832	瑞 艳 能 龍	鸦 鳥 24	瘤鶏	節騎
691	紵 維 絳 維	新業	祝 恕 純 紺	762	豐家參豬	马驮	22 - 32 - 32 - 32 - 32 - 32 - 32 - 32 -	833	鶴 魯 鵙 蓖	がある	前后的	角塵
692	經統條綴	絽綛	綺綮繊綵	763		貘骮	后含胎皆	834	<u>慶慶</u> 麒 慶	唐麝	麥麸	- 款 爇
693	緇綽綫總	網維	I 緜 綸 綟 綰	764	貳貳貶曹	 	膏 霄 審 審 審 審 審 事 賺	835	愸蘼嚳黎	黏蘊	診鮃	罰黝
694	緘緝緤緞	緻創	緡縅縊縣	765	轉聲聲轉	贇贏	膽贐齎贓	836	點黥黨黯	黴黶	黷黹	黻黼
695	縡縒縱縟	縉縋	縢繆繦縻	766	賍贔贖赧	赭赱	赳趁趙跂	837	黽鼇鼈皷	鼕鼡	鼬鼾	齊齒
696	縵縹繃縷	縲縺	繧繝繖繞	767	趾趺跏跚	跖跌	跛跋跪跫	838	齔齣齟齠	齡齦	齧齬	齪齷
697	繙繚繹繪	繩繼	繻纃緕繽	768	跟跣跼踈	跟跿	踝踞踐踟	839	齲齶龕龜	龠		
698	<u> </u>	續纏	 	769	<u></u> 踩 運 巅 鎖	蹊		840	<u> </u> 堯 槇 遥	瑤凜	熙	
699	榔 糵 纜 缸	₩ 55		((0	產遊調	硝酯	跫 蹝 礁 銢					
700		雲唯	网干门不定。	772	- 脚)	<u></u> 開 孏	婚興 定 碑 記 は 師					
702	古氏奄卓 要主羊主	杯討	稍 照 幂 鶤 君 羯 盖 羨	112	時以與峰	IEEE IEEE IEEE	<i>哺わ 粋 短</i> 車 群 祠 於					
703	啊 兀 杰 魚 善 犢 憲 美	胡絮	丰肉致美	77/	**************************************	ŦU 判2 師 師	×× ¥∧ ¥J ¥J					
704	萮 <u>霝</u> 翳輣	翻老	耄耋耒耘	775	赫蕃睦 嘉	_龍 轅	設掘種轉					
705	耙耜耞耨	耿耻	前前時開	776	轆轎轗轜	輕輕	輸室腔转					
706	聚智聢聨	聳聲	聰聶聹聽	777	辭辯辷迚	迥涩	通迹邇迴					